

平成23年度

福岡市美術館活動の記録

Fukuoka Art Museum Annual Report 2011

福岡市美術館

FUKUOKA ART MUSEUM

平成23年度

福岡市美術館活動の記録

Fukuoka Art Museum Annual Report 2011

凡例	04
美術館日誌	05
展示活動	06
特別企画展	06
公募展	12
常設展	13
常設企画展	17
展覧会関連記事	19
教育普及活動	25
こどもアートアドベンチャー	25
夏休みこども美術館	26
開館記念事業	27
福岡ミュージアムウィーク	27
博物館実習	29
職場体験学習	29
読書室企画	29
協力事業	30
ボランティア活動	30
出版物	33
調査研究活動	35
収集活動	36
美術資料	36
図書・映像資料	43
美術資料の修復・貸出	44
市民による施設の利用	48
展示室	48
講堂	54
教養講座室	55
実技講座室	56
版画印刷工房室	59
入場者数一覧	60
展覧会観覧者数	60
読書室利用者数	61
名簿	62

凡例

- 1 本冊子は福岡市美術館の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの活動の記録である。ただし、展覧会の会期がその前後に渡るものも含む。また、期日を記した部分でH.23は平成23年の略字である。
- 2 「美術館日誌」は美術館主催の主要な事業を挙げた。
- 3 主催展覧会の観覧者数の明細は「入場者数一覧」に別途記載している。展覧会の詳しい内容については印刷物として図録を刊行しているので、参照のこと。
- 4 「収集活動」の「美術資料」は平成23年度に本市が財団法人福岡市文化芸術振興財団より購入したものである。なお、データの寸法(法量)は、例えば平面作品の146.2×112.3は縦146.2、横112.3(イメージサイズ)で、立体作品の74.3×46.0×11.0は高さ74.3、幅46.0、奥行き11.0で、単位はセンチメートルである。また、所蔵品番号の番号記号の意味は下記の通りである。例えば1-A-452は郷土作家の油彩画の452番である。

1 郷土作家(注1)	A 油彩等(注2)	作品番号
2 日本作家	B 日本画等(注3)	
3 海外作家	C 水彩等(注4)	
4 黒田資料	D 素描	
5 東光院仏教美術資料	E 版画	
6 松永コレクション	F 写真	
7 太田コレクション	G 彫刻等(注5)	
9 石村コレクション	Ha~Hf 工芸(注6)	
11 森山コレクション	I 書跡	
12 三宅コレクション	J 文書	
13 山崎朝雲資料	K その他	
14 一般古美術資料		
15 研究資料		
16 西本コレクション		
17 本多コレクション		
18 クスマコレクション		
19 藤森静雄資料		
20 森田コレクション		
21 川村コレクション		

注

1. 九州および山口県、沖縄県の出身・在住作家。
2. A(油彩等)の分類には、大きさや形状から油彩画と同等と思われる作品も含む。すなわち、アクリル絵の具による絵画、複数の技法の併用による作品、レリーフ、コラージュ、布・紙・金属などの特殊な素材による作品も含む。立体の付属物があっても正面から鑑賞される壁面展示の作品、版画技法を用いていても1点制作である作品、素描であってもその大きさや表現が油彩画に匹敵するとと思われる作品もまたAに分類した。
3. B(日本画等)の分類には、伝統的な素材・技法・形状による中国や朝鮮の絵画も含む。
4. C(水彩等)の分類には、パステルなどの多色を基調とする作品も含む。
5. G(彫刻等)の分類には、オブジェ、インスタレーションなどの立体作品も含む。
6. H(工芸)は素材別に枝番号を付した。陶磁器はHa、漆工はHb、金工はHc、染織はHd、刀剣はHe、その他はHfとした。

なお、作品名の[]は、当館で作成した仮題である。

- 5 図版の*は藤本健八氏撮影のものである。

平成23年

- 4月 1日(金) 2階テラスに無料で利用できる飲食可能なスペース「いこいのテラス」をオープン
- 4月 26日(火) 美術資料寄贈者に対する感謝状贈呈式
- 5月 14日(土) 第3回ミュージアムウィーク(5月29日まで)
- 6月 30日(木) 平成23年度第1回美術館協議会
- 7月 1日(金) 夏期の開館時間延長開始(8月31日まで)
- 7月 9日(土) 「菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画」開催・同展開会式(8月28日まで)
- 7月 12日(火) 夏休みこども美術館2011開催(9月4日まで)
- 7月 23日(土) 中学校交流ワークショップ2011「Artでつながろう!希望の灯」(7月24日、8月6日の3日間)
- 10月 17日(月) 「地上の天宮 北京・故宮博物院展」開会式
- 10月 18日(火) 「地上の天宮 北京・故宮博物院展」開催(11月23日まで)
- 11月 3日(木) 開館記念日につき常設展観覧料無料
開館記念事業 「図録フェア」開催
- 11月 11日(金) 美術資料収集審査会(古美術)
- 12月 28日(水) 仕事納め

平成24年

- 1月 4日(水) 仕事始め
- 1月 5日(木) 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」開催・同展開会式(3月4日まで)
常設企画展「朝鮮王朝時代の絵画」開催(2月19日まで)
常設企画展「第10回21世紀の作家—福岡 鈴木淳展」開催(3月25日まで)
- 2月 23日(木) 美術資料収集審査会(近現代美術)
- 3月 2日(金) 「第46回福岡市美術展」入賞・入選者発表
- 3月 13日(火) 「第46回福岡市美術展」開催(3月25日まで)
- 3月 16日(金) 平成23年度第2回美術館協議会
- 3月 18日(日) 「第46回福岡市美術展」表彰式



▲いこいのテラス



▲図録フェア

特別企画展

日独交流150周年記念 ハンブルク浮世絵コレクション展

会期：平成23年3月17日(木)―5月8日(日)

会場：特別展示室A



▲ポスター-B2



▲会場風景

内容

1877年に開館したハンブルク美術工芸博物館は、中世から現代までの美術工芸品を集めたドイツでも有数の博物館である。創立以来の浮世絵の名品を含む東アジアコレクションに、近年、故ゲルハルト・シャック氏の浮世絵コレクションが加わった。5,000点を超える同館所蔵の浮世絵の中から、大部分が初公開となる199点を展覧。浮世絵の代表的な作品に加え、校合摺、版下絵、画稿、版木といった珍しい資料を展示。

出品点数 199点

関連事業

▶ 記念講演会

「『ハンブルク浮世絵コレクション』に見る浮世絵の魅力」

日時：平成23年3月18日(金) 午後2時～4時

講師：永田生慈氏(美術評論家・葛飾北斎美術館長)

会場：講堂

聴講者数：150人

「江戸の摺物・上方の摺物」

日時：平成23年4月2日(土) 午後2時～3時40分

講師：中野三敏氏(九州大学名誉教授)

会場：講堂

聴講者数：141人

主催等

主催：福岡市美術館／ハンブルク美術工芸博物館／西日本新聞社／TVQ九州放送／日本経済新聞社

協賛：九州電力／味の明太子ふくや／福岡トヨペット
 後援：大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館／福岡県／福岡県教育委員会／(財)福岡市文化芸術振興財団／西日本リビング新聞社／cross fm／FM FUKUOKA／Love FM／天神エフエム／福岡EU協会／西日本鉄道株式会社／(社)日本自動車連盟福岡支部／(社)福岡市タクシー協会／福岡商工会議所／(社)日本旅行業協会九州支部／西日本文化サークル連合／西日本新聞TNC文化サークル

観覧料

一般・・・1,300円(1,100円)

高大生・・・800円(600円)

小中生・・・500円(300円)

※()内は前売料金および20名以上の団体、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、シルバー手帳提示者の料金

開催日数 46日

観覧者数 47,757人

印刷物

ポスター：B1、B2、B3

チラシ：A3二つ折り2種

図録：A4変形・240頁+81頁(英文)

関連記事

p. 19を参照。



▲図録

▶ワークショップ**「アダチ版画研究所による浮世絵版画の摺り実演会」**

日 時：平成23年3月27日(日) 午前10時30分、午後2時の2回

講 師：京増与志夫氏(摺師)、中山 周氏(解説)

会 場：実技講座室

定 員：各回40人

参加者数：午前31人、午後43人

▶イベント**青木千英×松田恵美対談～浮世絵&着物にまつわるエトセトラ～**

日 時：平成23年4月16日(土) 午後1時～2時30分

講 師：青木千英氏(着物愛好家)、松田恵美氏(イラストレーター)

会 場：講堂

聴講者数：95人

着物DAYS アンティーク着物で過ごす休日

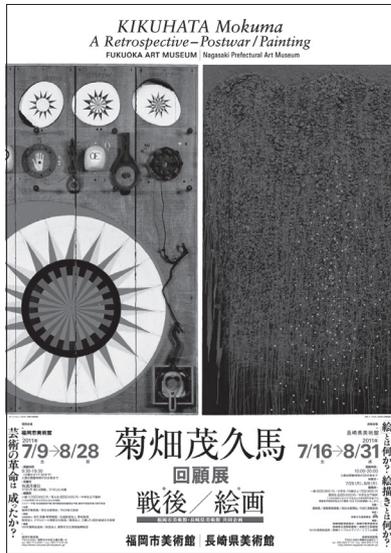
日 時：平成23年4月2日(土)、3日(日)

講 師：青木千英氏(着物愛好家)

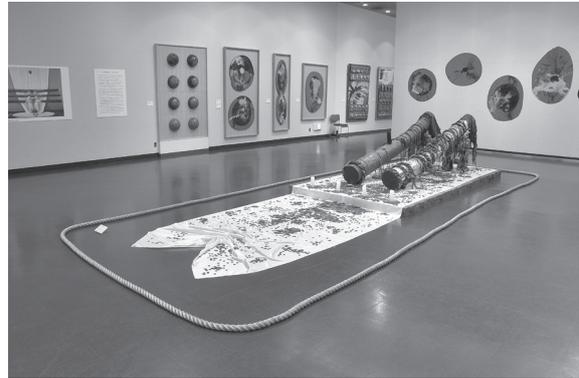
参加者数：4月2日 5人、4月3日 3人

菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画

会期：平成23年7月9日(土)～平成23年8月28日(日)
会場：特別展示室A



▲ポスター-B2



▲会場風景

内容

福岡市在住の画家、菊畑茂久馬(1935年長崎市生まれ)の回顧展を、長崎県美術館との共同企画展として開催した。「戦後／絵画」をテーマとし、福岡会場では「戦後」のパートを展示した。福岡で興った前衛美術運動「九州派」に属して活躍し、東京においても注目されたところの作品《奴隸系図(貨幣)》、《ルーレット》、そして沈黙の時期と言われた1970年代に制作したオブジェや版画にも注目。さらに、約20年ぶりの美術界復帰を宣言した《天動説》シリーズ16点、新作の《春風》も出品。オブジェから絵画への流れを示した。

出品点数 323点(福岡会場240点、長崎会場102点)

関連事業

▶アーティスト・トーク

「自作を語る①～九州派・反芸術・オブジェ」

日時：平成23年7月9日(土) 午後2時～4時
講師：菊畑茂久馬氏(美術家)
会場：講堂
聴講者数：136人

「自作を語る②～1970年代の沈黙から絵画への飛翔」

日時：平成23年7月18日(月・祝) 午後2時～4時
講師：菊畑茂久馬氏(美術家)
会場：講堂
聴講者数：150人

主催等

主催：福岡市美術館／西日本新聞社／RKB毎日放送
助成：(公財)花王 芸術・科学財団／(公財)野村財団／(財)アサヒビール芸術文化財団／(財)三菱UFJ信託地域文化財団
後援：NHK福岡放送局／(財)福岡市文化芸術振興財団

観覧料

一般・・・1,100円(900円) ※()内は前売料金および20名以上の団体、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、シルバー手帳提示者の料金
高大生・・・600円(400円)
中学生以下無料

開催日数 44日

観覧者数 6,110人

印刷物

ポスター：B2、B3
チラシ：A3二つ折り
図録：A4変形・326頁+89頁(英文、出品リスト、文献、年譜)・グラムブックス(株)出版、発行

関連記事

p. 20を参照。



▲図録

▶関連セミナー

「九州派:時代を駆け抜けた土着の前衛」

日 時:平成23年7月30日(土) 午後1時～3時

講 師:山口洋三(福岡市美術館学芸員)

会 場:教養講座室

聴講者数:32人

※終了後に展覧会場でギャラリートークを行った。

「オブジェからハプニングへ」

日 時:平成23年8月20日(土) 午後2時～3時45分

講 師:黒ダライ児氏(戦後日本前衛美術研究者)

会 場:教養講座室

聴講者数:80人

▶番組上映会

菊畑茂久馬氏の仕事を紹介するテレビ番組を上映した。

A 絵描きと戦争(1981年/RKB毎日放送/菊畑茂久馬番組構成・出演/90分)

B 200号の軌跡～青に挑む画家～(1990年/NHK福岡放送局/菊畑茂久馬出演/30分)

C チビとおっかあの福岡大空襲(1997年/RKB毎日放送/菊畑茂久馬出演/45分)

D 画家 菊畑茂久馬 春風のシンフォニー(2011年/RKB毎日放送/菊畑茂久馬出演/45分)

上映日程(時間はいずれも午後2時より)

日程	7/10(日)	7/16(土)	8/6(土)	8/7(日)	8/27(土)	8/28(日)
プログラム	A+菊畑氏トーク	B,C,D	A,B	B,C,D	A+菊畑氏トーク	C,D+菊畑氏トーク
入場者数	22人	25人	20人	18人	90人	56人

長崎会場

会 場:長崎県美術館

会 期:平成23年7月16日(土)～8月31日(水)

関連事業

▶アーティスト・トーク&ウェルカムコンサート

日 時:平成23年7月16日(土) 午前10時～11時30分

講 師:菊畑茂久馬氏(美術家)

演 奏:OMURA室内合奏団より

▶ゲスト・トーク「九州派:時代を駆け抜けた土着の前衛」

日 時:平成23年7月24日(日) 午後2時より

講 師:山口洋三(福岡市美術館学芸員)

▶学芸員によるギャラリートーク

日 時:平成23年7月17日(日)、31日(日)、8月14日(日)

いずれも午後2時～3時

▶コンサート

日 時:平成23年7月17日(日) 午後3時～4時

演 奏:OMURA室内合奏団より

▶ワークショップ「モクさんと海をつくろう!」

日 時:7月26日(火)、27日(水)
午前10時～午後3時(2日連続)

講 師:菊畑茂久馬氏(美術家)

対 象:小・中学生

定 員:20人

▶番組上映会

上映日程(時間はいずれも午後2時より)

日程	7/17(日)	8/6(土)	8/7(日)	8/27(土)	8/28(日)
プログラム	D(11時～)	A+菊畑氏トーク	B,D+菊畑氏トーク	A	B,C,D

日中国交正常化40周年記念

地上の天宮 北京・故宮博物院展

会期：平成23年10月18日(火)―11月23日(水・祝)

会場：特別展示室A



▲ポスター-B2



▲会場風景

展示活動

特別企画展

内容

明時代以降、24人の皇帝が居住した紫禁城(故宮)に所蔵されている明・清両王朝ゆかりの絵画・工芸・服飾・宝飾などの名品209件を通し、中国宮廷文化の精髓を紹介。皇妃や宮女など故宮に生きた女性たちの知られざる波瀾万丈の生涯とそのまなざしをもう一つのメインテーマとして、女性たちの鮮烈な生の輝きに照らされて浮かび上がる「地上の天宮・紫禁城」の魅力を紹介した。

出品点数 209件

関連事業

▶ 胡弓コンサート

日時：平成23年11月5日(土)
午後1時～1時30分、午後3時～3時30分の2回
演奏：楊藝(ヤン・イー)氏(胡弓)
稲富美由紀氏(キーボード)
会場：講堂
聴講者数：1回目231人／2回目240人

主催等

主催：福岡市美術館／西日本新聞社／TVQ九州放送／テレビ西日本
後援：外務省／文化庁／中国文化部／中国大使館／中国駐福岡総領事館／福岡県／福岡県教育委員会／(財)福岡市文化芸術振興財団／西日本リビング新聞社／cross fm／FM FUKUOKA／LOVE FM／西日本鉄道／九州旅客鉄道／福岡商工会議所／一般社団法人日本自動車連盟福岡支部／(社)福岡市タクシー協会／日本旅行業協会九州支部／西日本文化サークル連合／西日本新聞TNC文化サークル

特別協力：北京・故宮博物院

協力：NHKエデュケーション／ヤマトロジスティクス

企画協力：黄山美術社

企画：東京富士美術館

観覧料

一般・・・1,100円(900円)
高大生・・・800円(600円)
小中生・・・500円(300円)

※()内は前売り、20名以上の団体およびシルバー手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳提示者の料金

開催日数 32日

観覧者数 136,497人

印刷物

ポスター：B1、B2、B3
チラシ：A4
図録：B5変形・291頁

関連記事

p. 21 を参照。



▲図録

レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想

会期：平成24年1月5日(木)―3月4日(日)

会場：特別展示室A



▲ポスター-B2



▲会場風景

内容

《モナ・リザ》や《最後の晩餐》などの名画を残したレオナルド・ダ・ヴィンチ(1452-1519)。現存する絵画は僅か十数点と限られるが、その「美」の世界は彼の生きたルネサンス期の芸術家はもとより、現代にいたるまで多くの芸術家たちに多大な影響を及ぼしてきた。本展では、日本初公開となるレオナルドの素描をはじめ、弟子との共作、レオナルド派や同時代の画家の絵画など世界各地から集めた作品・資料によって、レオナルドの創造した「美」とその系譜を辿った。

出品点数 74点(前期73点、後期71点)

関連事業

▶講演会

「レオナルド・ダ・ヴィンチの〈謎〉が遺したもの」

日時：平成24年1月14日(土) 午後2時～3時30分

講師：木島俊介氏(本展日本側監修、Bunkamura ザ・ミュージアム プロデューサー)

会場：講堂

聴講者数：240人

「モナ・リザはなぜ傑作か」

日時：平成24年1月29日(日) 午後2時～3時30分

講師：浦上雅司氏(福岡大学教授)

会場：講堂

聴講者数：240人

▶コンサート

「ダ・ヴィンチが生きた時代の音楽」

日時：平成23年2月18日(土) 午後2時～3時30分

出演：古楽アンサンブル「ハルモニイ・セレスト」

会場：講堂

聴講者数：240人

主催等

主催：福岡市美術館／毎日新聞社／RKB毎日放送
 後援：福岡県／福岡県教育委員会／福岡市／福岡市教育委員会／(財)福岡市文化芸術振興財団／外務省／イタリア文化財・文化活動省／イタリア大使館／アメリカ合衆国大使館／九州旅客鉄道株式会社／西日本鉄道株式会社／スポーツニッポン新聞社

福岡展特別協賛：大川関家具

福岡展協賛：味の明太子ふくや

協賛：鈴与グループ／損保ジャパン／大日本印刷／宝島社
 福岡展協力：AVILO

協力：アリタリアーイタリア航空／東急ホテルズ／日本航空

観覧料

一般・・・1,100円(900円)

高大生・・・800円(600円)

小中生・・・500円(300円)

※()内は前売り、20名以上の団体およびシルバー手帳、身体障害者手帳、精神障害者保険福祉手帳、療育手帳提示者の料金

開催日数 52日

観覧者数 127,192人

印刷物

ポスター：B1、B2、B3

チラシ：A4 2種

図録：A4変形・181頁

関連記事

p. 22を参照。



▲図録

第46回福岡市美術展

会期：平成24年3月13日(火)―3月25日(日)
 前期：日本画、書、写真、デザイン 平成23年3月13日(火)―3月18日(日)
 後期：洋画、彫刻、工芸 平成23年3月20日(火)―3月25日(日)
 会場：特別展示室A・B、市民ギャラリーA・B・C・D



▲ポスター-B2



▲ギャラリートークの様子

内容

美術の各分野における市民の創造活動を促進し、その成果の発表と鑑賞の機会を提供することにより、市民の美術活動の振興を図ることを目的に毎年開催している公募展。今回は、洋画等7部門で、1,154人(1,315点)の応募があり、内629人(630点)が入選。このうち、市長賞など入賞作品は61点であった。

展示点数 666点

関連事業

▶入賞・入選者発表

期 日：平成24年3月2日(金)
 場 所：1階ロビー

▶表彰式

期 日：平成24年3月18日(日)
 会 場：講堂
 各 賞：福岡市美術展特別賞1点、福岡市長賞7点、福岡市議会議長賞2点、福岡市教育委員会賞・福岡県美術協会賞・福岡市美術連盟賞・福岡文化連盟賞・福岡市文化芸術振興財団賞各1点、西日本新聞社賞3点、福岡県美術協会奨励賞2点、福岡市美術連盟奨励賞2点、奨励賞39点

▶ギャラリートーク

前 期：平成24年3月18日(日) 午後3時より
 後 期：平成24年3月25日(日) 午後3時より

主催等

主 催：福岡市／福岡市教育委員会／福岡市美術展運営委員会
 後 援：福岡県／(社)福岡県美術協会／福岡文化連盟／(財)福岡市文化芸術振興財団／西日本新聞社／福岡市美術連盟

観覧料

一般・・・400円 高大生・・・300円 中学生以下無料
 ※障がい者手帳所持者は無料

開催日数 12日

観覧者数 5,814人

印刷物

ポスター：B2 2種
 開催要項：A3二つ折り
 図録：A4変形・46頁

関連記事

p.24を参照



▲図録

出品・入賞・入選状況

部門	出品合計(応募)		展示			
	人員(人)	点数(点)	入賞・入選人員(人)	入賞・入選点数(点)	招待(人)	展示点数(点)
日本画	44	47	30	30	4	34
洋画	261	314	140	140	6	146
彫刻	30	31	16	16	5	21
工芸	78	88	50	50	5	56
書	267	272	160	160	6	166
写真	364	451	179	179	5	184
デザイン	110	112	54	54	5	59
合計	1,154	1,315	629	630	36	666

※招待点数は審査員出品を含む。

常設展

■ 近現代美術

近現代美術室

世界・日本・九州の美術：20世紀から21世紀へ 会期：平成23年5月24日(火)―平成24年5月20日(日)

日本近代の洋画、シュルレアリスム、ポップアートなど、主に20世紀に登場したさまざまな美術動向を代表する国内外の作品60点を、時代別、傾向別にわかりやすく展示した。

1. ラファエル・コランと近代日本の洋画
ラファエル・コラン、黒田清輝、岡田三郎助、吉田博など
2. 20世紀前半の新たな展開
モーリス・ユトリロ、ジョルジュ・ルオー、佐伯祐三、児島善三郎、三岸好太郎など
3. 20世紀後半、不安と絶望からの出発
サルヴァドール・ダリ、マルク・シャガール、ポール・デルヴォー、松本竣介など
4. 20世紀後半の抽象絵画
フランク・ステラ、マーク・ロスコ、菅井汲、田中敦子など
5. 美術の先鋭化と拡張
アンディ・ウォーホル、ジャン＝ミシェル・バスキア、饜嘔など
6. 現代の絵画―希望に向かって
ジグマール・ボルケ、アンドレアス・グルスキー、松尾藤代、やなぎみわなど

日本画工芸室

富田溪仙展

会期：平成23年3月29日(火)―5月15日(日)

博多生まれの富田溪仙(1879-1936)は、17歳頃に画家を志して京都へのぼった。はじめ四条派を学んだが、写生旅行や古画の研究などにより研鑽を積み、南画風の独自の作風に至る。その自由闊達な境地は横山大観に認められ、大正期以降は再興院展を舞台に活躍した。当館の所蔵・寄託作品による本特集では、春の展示が恒例となっている代表作《御室の桜》に加え、その習作を初公開した。11点を展示。

時代で見る美術 III―1920s

会期：平成23年5月24日(火)―7月18日(月・祝)

所蔵品を年代で区切り、ジャンルや国を横断して見ることで、時代と表現について考えるシリーズの3回目。第一次世界大戦後の混乱とともにさまざまな美術運動が開花した1920年代をとりあげた。版画、写真、油絵、日本画など25点を展示した。



ラースロ・モホリ＝ナギ
《ラースロとロシア・モホリ、二重のポートレート》
1923年頃▶

九州の日本画家たち

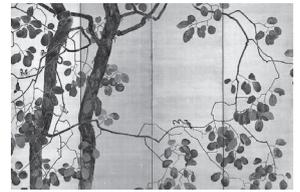
会期：平成23年7月20日(水)―9月11日(日)

当館所蔵の日本画から、九州ゆかりの作家を特集した。吉村忠夫、小早川清、松尾見華ら福岡県出身の画家、熊本県出身の堅山南風、大分県出身の福田平八郎など個性豊かな画家たちの日本画10点を展示した。

水上泰生と今中素友

会期：平成23年9月13日(火)―11月6日(日)

明治の福岡に生まれた日本画家、水上泰生と今中素友の作品20点を展示した。上京して技を磨き、文展や帝展を中心に活動した二人の画家は、花鳥画を得意とするという共通点を持っていた。



水上泰生《春秋花鳥》(部分)制作年不詳▲

朱貌社5人展

会期：平成23年11月8日(火)―12月27日(火)

終戦直後の福岡で結成された「朱貌社」に集った5人の画家の作品15点を展示した。赤星孝、上田宇三郎、宇治山哲平、久野大正、山田栄二という「朱貌社」の画家たちは、油彩画/日本画という枠を超えて交流し、切磋琢磨した。

コレクションミックス 2

会期：平成24年1月5日(木)―2月12日(日)

古美術と近現代美術の双方を所蔵していることが当館のコレクションの大きな特徴である。普段は1階と2階に分かれて展示される各々の美術を、「明治時代の美術」というテーマの元に19点を選び、同時に展示した。



川辺御橋《源義家卿》明治時代▶

雪月花の時

会期：平成24年2月14日(火)―3月25日(日)

「雪月花時最憶君」という白居易の有名な詩にちなむ本展のタイトルは、四季折々の自然の美を愛してきた私たちにとってなじみ深いものである。本展では、春夏秋冬に見られる風物を描いた作品12点を展示した。

小作品室

シリーズ美術の技法IV 木版

会期：平成23年3月29日(火)―5月15日(日)

特別企画展「ハンブルク浮世絵コレクション」の開催にちなみ、近現代の木版技法を用いた作品を特集展示した。浮世絵版画の技術を受け継ぐ日本の近代版画から新しい展開を見せた第二次大戦後の木版画まで、21点の版画により、幅広い木版表現の可能性を紹介した。



小早川清《浴上がり》制作年不詳▶

浜口陽三展

会期：平成23年5月24日(火)―7月18日(月・祝)

浜口陽三(1909-2000)は、戦後間もない時代に国際舞台で活躍した数少ない日本人版画家の一人である。永遠の世界を希求するようなその作品は、世界を魅了し続けている。本展では、所蔵品の中から浜口の版画作品27点を展示し、静謐で神秘的な作品世界を紹介した。

前衛の時代

会期：平成23年7月20日(水)―9月11日(日)

特別企画展「菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画」関連企画として開催。菊畑茂久馬が若き日々を過ごした1960年代は、日本各地に様々な前衛美術家が多数現れた時代だった。彼が所属した九州派をはじめ、ネオ・タダ、具体美術協会の作家など、菊畑と同時代の作家たちの作品や、活動をとらえた写真あわせて47点で、熱き時代を振り返った。

瑛九展

会期：平成23年9月13日(火)―11月6日(日)

1930年代より幅広い分野で創作を行った前衛美術家・瑛九(1911-1960)。生誕100年を記念し、当館所蔵作品のなかからフォトデッサン、水彩画、版画など、あわせて26点を展示し、光を追い求めた瑛九の活動の一端を紹介した。



瑛九《愛》1950年▶

ソニアとロベール―二人のドローネー

会期：平成23年11月8日(火)―12月27日(火)

ソニア・ドローネー(1885-1979)とロベール・ドローネー(1885-1941)は、主に20世紀前半のフランスで活躍した美術家夫妻である。本展では、所蔵する二人の版画あわせて19点を展示し、刺激し合いながらそれぞれに展開していった二人の芸術世界の一端を紹介した。

吉田博―木版画―

会期：平成24年1月5日(木)―2月12日(日)

吉田博の木版画25点を展示した。大正期から木版画に手を染めた吉田は、徹底した修練によって現在まで圧倒的な人気を誇る作品を生み出すに到った。



吉田博《ひよこ》1929年▶

斎藤清・畦地梅太郎展(西本コレクション)

会期：平成24年2月14日(火)―3月25日(日)

和歌山市在住の収集家、西本宏氏寄贈による作品群の中から、高度な木版技術で知られる斎藤清と、ユーモラスで素朴な作風が特徴の木版画家・畦地梅太郎の作品をあわせて18点展示した。

企画展示室**新収蔵作品展**

会期：平成23年3月29日(火)―5月15日(日)

平成22(2010)年度に福岡市美術館が収蔵した近現代美術作品20点を紹介した。地元福岡と縁のある美術家による絵画やオブジェのほか、現代の絵画や彫刻など、展示作品は多岐にわたった。

山をめぐるイメージ

会期：平成23年5月24日(火)―7月18日(月・祝)

昨年度の「海をめぐるイメージ」に続き、本年は「山」を特集した。山岳風景画の巨匠吉田博や、「阿蘇」とあだ名されるほど阿蘇山を描き続けた田崎広助など山に魅せられた画家は少なくない。山を描いた作品を所蔵品から21点展示した。



吉田博《駒山》1932年▲

前衛の時代

会期：平成23年7月20日(水)―9月11日(日)

詳細は小作品室の欄を参照のこと。

機械とわたし

会期：平成23年9月13日(火)―11月6日(日)

近代以降多くの作家をとらえたテーマである「機械」と「わたし」をキーワードに、絵画、写真、版画などの平面作品からキネティック・アートを含む立体作品まで23点を展示した。

プリンテッド・マター：印刷と美術

会期：平成23年11月8日(火)―12月27日(火)

印刷で作られた作品、印刷物を使った作品などを特集して「印刷」という技法から見た美術のありようを紹介。29点展示。

古美術**古美術企画展示室****江戸の美**

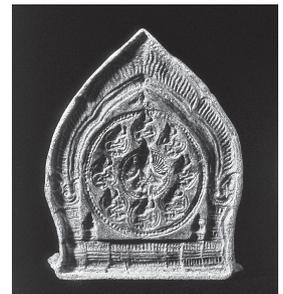
会期：平成23年3月29日(火)―5月15日(日)

特別企画展「ハンブルク浮世絵コレクション展」にあわせて、当館所蔵の江戸時代の絵画、工芸を展示した。浮世絵に大きな影響を与えたといわれる岩佐又兵衛の人物画の傑作、《三十六歌仙図》(福岡市美術館蔵、若宮八幡宮蔵)など17点を展示。

新収蔵作品展

会期：平成23年3月29日(火)―5月15日(日)

平成22年度に福岡市美術館が収蔵した古美術品を、全て公開した。川村コレクション第3次寄贈となるクメール・博伝関係をはじめ、中国の少数民族・苗(ミャオ)族の浮紋織、インド更紗など29件を展示。

青銅製ヘーヴァジュラ曼荼羅型
カンボジア 12世紀頃▶

アジアやきものめぐり

会期：平成23年5月21日(土)―7月10日(日)

総数約1300件におよぶ福岡市美術館所蔵の古陶磁は、アジア各地の作例を網羅している。その中から精選した61件により、当館の陶磁コレクションのエッセンスを紹介。本多コレクションによる東南アジア陶磁、森田コレクションによる中国陶磁を中心に、イスラム陶器、朝鮮・日本(瀬戸、高取、柿右衛門様式等)などで構成。

夏休み子ども美術館2011 子どもギャラリー

「こころのかたち」

会期：平成23年7月12日(火)―9月4日(日)

人は古代から心に抱いた思いを、さまざまな形にあらわしてきた。身近な動物や魚などを形どった器にこめられた願い。目に見えない仏神の像に託された祈り。近現代美術作品1点を含む、美術に表された、さまざまな思いを伝える作品14点を展示。

田中丸コレクション 九州古陶の美(コーナー展示)

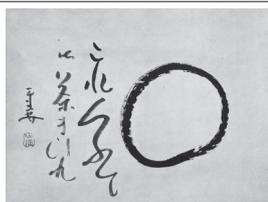
会期：平成23年7月12日(火)―12月27日(火)

福岡玉屋の経営者・田中丸善八氏(1894-1973)によって蒐集された田中丸コレクションは、唐津をはじめ、高取、上野、八代、薩摩、現川といった九州の主要な窯を網羅する近世陶器で構成されている。その中から、代表的な作品15点を陳列し、バラエティ豊かな九州古陶の美の世界を紹介した。

仙厓展

会期：平成23年9月6日(火)―10月30日(日)

博多・聖福寺の禅僧、仙厓(1750-1837)は独特のユーモアあふれる禅画を描いて、多くの人に親しまれた。今回は仙厓の作品の中でも、とくに禅味あふれる名品24点を選び、展示した。



仙厓義梵 円相図 江戸時代▲

明の夢・清の華

会期：平成23年11月1日(火)―12月27日(火)

特別展「北京・故宮博物院展」にあわせて、当館の明・清時代の美術・工芸品を紹介。宮廷画家による洗練された画風を伝える絵画作品から、官窯・民窯の五彩・青花磁器、繊細な技巧が施された堆朱の器など18件を出品。



伝・辺文進 百鳥図 明時代 15-16世紀▶

カンボジアの染織

会期：平成24年2月21日(火)―4月1日(日)

カンボジアでは、アンコールワットなどの遺跡や彫刻が注目されてきたが、近年、絹の絵絛の素晴らしさが徐々に脚光を浴びつつある。当館所蔵のカンボジアの染織の名品と現代の複製作品、染織の道具などの資料に、カンボジアの染織を紹介する図書資料を加え、36点を展示した。

松永記念館室

春の名品展

会期：平成23年3月29日(火)―5月15日(日)

松永記念館室前に常時展示中の野々村仁清作《色絵吉野山図茶壺》(重要文化財)にあわせて、春から初夏に相応しい名品を中心に展示。御笠山麓の春景が描かれた鎌倉時代の代表的な垂迹画《春日社寺曼荼羅図》、軽やかな筆致の文様が見所の《黒織部筒茶碗銘「さわらび」》、《志野あやめ絵鉢》など17件。

アジアの工芸

会期：平成23年5月21日(土)―7月10日(日)

松永耳庵は茶人として美術作品の収集を始めたが、後年視野を広げて、少なからぬ点数のアジアの工芸を収集している。茶道具のなかの中国や韓国の作品のほか、中近東の陶器、ガラス器など20点を展示。

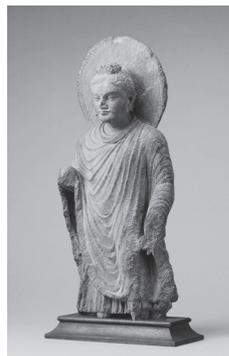


青釉黒絵壺 13世紀▶

仏像の世界

会期：平成23年7月12日(火)―9月4日(日)

信仰の場における仏像の役割は様々である。礼拝の対象として制作されたとみられる木彫・石彫の単独像のほかにも、故人の供養等のため寺院へ奉獻するために造られた石像や埴仏、そして仏塔の空間を荘厳するための浮彫彫刻や銅版押出仏などがある。こうした信仰の場における機能の面から仏像の世界を眺めてみた。17点を展示。



石造仏陀立像 パキスタン 2-3世紀▶

秋の名品展

会期：平成23年9月6日(火)―10月30日(日)

松永耳庵は、尊敬してやまない侘び茶の大家、原三溪の旧蔵品を多く収集した。尾形乾山筆《花籠図》、《柿蒂茶碗 銘「白雨」》など、三溪旧蔵の作品を中心に季節の茶道具を含む15点を展示。

文様の楽しみ

会期：平成23年11月1日(火)―12月27日(火)

工芸品はそのものの形だけでなく、そこに施されたさまざまな文様も目を楽ませさせてくれる。「唐草」文様や「扇面」文様など、同じテーマでも多彩なバリエーションを見せる文様を、さまざまな分野の工芸品から集めて19点を展示した。



扇面散文鏡(重要美術品) 鎌倉時代▲

新春名品展

会期：平成24年1月5日(木)―2月5日(日)

一足早く春を感じて咲く梅を題材とした《林和靖図》や、自然の生命力を感じさせる《黒楽茶碗 銘「さわらび」》など、春のきざしを感じさせる作品を中心に19点を展示。

なぜこれが茶道具なの？

会期：平成24年2月7日(火)―4月1日(日)

茶の湯に用いられた古美術には、当初から茶道具として制作されたものと、もとは他の目的で制作されながら茶道具に転用されたものがある。本展は後者の古美術品に焦点をあて、古来、床飾りに珍重された禅僧の墨蹟をはじめ、「見立て」により花入や水指などに用いられた古代の青銅器など18件により、茶道具の奥深さに着目した。



牛形匱 殷時代後期 前13-11世紀▲

東光院仏教美術室

薬王密寺東光院(博多区吉塚)より寄贈された重要文化財25点を含む仏像を常時展示。薬師如来立像、十二神将立像(平安時代後期・南北朝時代)など。

東光院の仏画―涅槃図ほか(コーナー展示)

会期：平成24年2月7日(火)―4月1日(日)

ねはん図
涅槃会の時節にちなみ、仏涅槃図をはじめとする東光院伝来の仏画をコーナー展示。

観覧料：一般200円(150円)、高大生150円(100円)、小中生以下無料。ただし、福岡市発行のシルバー手帳および北九州市発行の年長者施設利用証・療育手帳・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳提示者は無料。また、65歳以上の鹿児島市民および熊本市民は証明書提示で無料。()内は20名以上の団体料金。

観覧者数：p.60を参照。

関連記事：p.24を参照。

朝鮮王朝時代の絵画

会期：平成24年1月5日(木)―2月19日(日)

会場：古美術企画展示室



▲出品作品 阿弥陀・観音・地藏図 福岡市博物館蔵



▲シンポジウムの様子

内容

本展は、当初、「釜山の美術―朝鮮王朝時代の絵画」展として、近年の日本での韓国文化、とくに芸術への関心を踏まえて、福岡市とその姉妹都市である釜山広域市の関係をさらに深める意味を込めて、釜山広域市における伝統的絵画に焦点を当て、多くは日本において初めての公開となる作品を展示する予定であった。しかしながら、作品輸送の手続きが期限に間に合わないなどにより、韓国作品の展示をやめ「朝鮮王朝時代の絵画」展として、福岡市美術館と福岡市博物館の所蔵品による韓国作品の展覧会として、改めて開催した。

出品点数 18点

関連事業

▶国際シンポジウム「韓国美術研究のいま」

日時：平成24年2月5日(日) 午後1時～4時

会場：教養講座室

基調講演「朝鮮時代仏教絵画研究の現状と課題」

時間：午後1時～2時

講師：朴銀卿(パク・ウンギョン)氏(東亜大学校教授)

討議 テーマ「韓国美術研究―日本へ、日本から」

時間：午後2時15分～4時

パネラー：井手誠之輔氏(九州大学大学院教授)

雀応天(チェ・ウンチョン)氏(東亜大学校教授)

朴銀卿(パク・ウンギョン)氏(東亜大学校教授)

金正善(キム・ジョンソン)氏(東亜大学校教授)

司会：渡邊雄二(福岡市美術館学芸課長)

聴講者数：45人

主催等

主催：福岡市美術館

観覧料

常設展示観覧料(P.16参照)

開催日数 39日

観覧者数

28,774人(期間中の常設展示観覧者数)

第10回21世紀の作家—福岡 鈴木 淳展 なにもない、ということもない

会期：平成24年1月5日(木)—3月25日(日)

会場：企画展示室



▲ポスターB2



▲会場風景

内容

福岡で活躍する現代美術作家を個展形式で紹介するシリーズ展の第10回目。今回は北九州市在住の鈴木淳をとりあげた。1995年から現代美術作品の発表を開始した鈴木は、インスタレーションやパフォーマンスのほか、2000年頃からは映像、近年は写真作品も旺盛に制作。日常の何気ないものごとを題材としたその作品は、鋭い問いかけを感じさせる一方でどこかユーモアが漂う。本展では、建築用足場、映像、写真などを組み合わせたインスタレーションを発表した。

出品点数 15件58点

関連事業

▶鈴木淳 アーティスト・トーク

日時：平成24年2月11日(土・祝) 午後2時～

講師：鈴木 淳氏(美術家)

会場：講堂

聴講者数：60人

主催等

主催：福岡市美術館

観覧料

常設展示観覧料(P.16参照)

開催日数

69日

観覧者数

49,376人(期間中の常設展示観覧者数)

印刷物

ポスター：B2

チラシ：A4

図録：A4変形・55頁

関連記事

p.24を参照



▲図録

展覧会関連記事

■ 特別企画展

ハンブルク浮世絵コレクション展

西日本新聞(夕刊)	H23.1.7	二つの浮世絵展/福岡市美術館と博物館で
西日本新聞(朝刊)	H23.2.10	九州新幹線全線開業記念/日独交流150周年記念/ハンブルク浮世絵コレクション展/ハンブルク美術工芸博物館所蔵
西日本新聞(夕刊)	H23.2.12	彩事館/西日本新聞社の事業/ハンブルク浮世絵コレクション展/写楽や広重、代表作を200点/来月17日から福岡市美術館
西日本新聞(朝刊)	H23.3.3	浮世絵研究家・永田生慈さん講演会/18、19の両日、福岡市内で/北斎や浮世絵の魅力に迫る
西日本新聞(朝刊)	H23.3.9	絵師の眼力 ハンブルク浮世絵展から1/東洲斎写楽 色香生むマジック/「松本米三郎のけはい坂の少将実はしのぶ」/(福岡市美術館学芸員 岩永悦子)
日本経済新聞(朝刊)	H23.3.10	ハンブルク浮世絵コレクション展/17日から福岡市で
西日本新聞(朝刊)	H23.3.10	絵師の眼力 ハンブルク浮世絵展から2/喜多川歌麿 仕事場の空気描く/「江戸名物錦画耕作」/(福岡市美術館学芸員 岩永悦子)
西日本新聞(朝刊)	H23.3.11	絵師の眼力 ハンブルク浮世絵展から3/歌川広重 雨の匂い漂う表現/「名所江戸百景 大はしあたけの夕立」/(福岡市美術館学芸員 岩永悦子)
西日本新聞(朝刊)	H23.3.12	絵師の眼力 ハンブルク浮世絵展から4/歌川国芳「脱力系」の絶妙さ/「荷宝蔵壁のむだ書」黄腰壁/(福岡市美術館学芸員 岩永悦子)
西日本新聞(朝刊)	H23.3.16	写楽、歌麿など200点紹介/ハンブルク浮世絵コレクション展/あすから、福岡市美術館
西日本新聞(朝刊)	H23.3.18	本社主催の2浮世絵展が開幕
読売新聞(朝刊)	H23.3.22	文化west /浮世絵の魅力一堂に/「大北斎展」「ハンブルク浮世絵展」
西日本新聞(朝刊)	H23.3.27	新・何しようと 福博であい談/北斎、広重に3・11大震災を思う/(川上弘文)
西日本新聞(朝刊)	H23.4.3	ハンブルク浮世絵展と北斎展の入場者1万人
西日本新聞(朝刊)	H23.4.6	江戸 錦絵散歩 大北斎展 ハンブルク展から/《一》富嶽三十六景/構図の妙 一つの事件/(宇田懐)
西日本新聞(朝刊)	H23.4.13	江戸 錦絵散歩 大北斎展 ハンブルク展から/《二》画狂老人/神妙の域へ精進続け/(宇田懐)
日本経済新聞(朝刊)	H23.4.17	人気絵師の作品約200点一堂に/ハンブルク浮世絵コレクション展
西日本新聞(朝刊)	H23.4.19	カルチャー WEST /「評」美術 「大北斎展」「ハンブルク浮世絵コレクション展」/新たな美の衝撃 追体験/(田中修二・大分大学准教授)
西日本新聞(朝刊)	H23.4.20	江戸 錦絵散歩 大北斎展 ハンブルク展から/《三》制作と流通/「今」を映す庶民の宝/(宇田懐)
西日本新聞(朝刊)	H23.4.29	北斎、ハンブルク展 入場者3万人を突破/福岡市
西日本新聞(朝刊)	H23.5.3	文化/浮世絵の楽しみ/安村敏信/生え際、陰影、ぼかし…彫り師・摺り師の超絶技巧/(やすむら・としのぶ=板橋区立美術館長)
福岡ウォーカー 2011年3月号 (平成23年2月19日発行)		Catch Up 2 /福岡に芸術の春が到来!/2つの「浮世絵展」/ハンブルク浮世絵コレクション/世界有数の浮世絵コレクション約200点を初公開!
月刊タウン情報誌 とらいあんぐる 3月号(平成23年2月28日発行)		ドイツから世界有数の浮世絵コレクションが里帰り!/ハンブルク浮世絵コレクション展
うふふ福岡3月号		ART /3/17木▼5/8日/ハンブルク浮世絵コレクション展/ハンブルクから浮世絵の名品が里帰り
月刊はかた 2011年3月号 (平成23年3月1日発行)		ギャラリー情報/日独交流150周年記念 ハンブルク浮世絵コレクション展
Off Time 3月号		日独交流150周年記念 ハンブルク浮世絵コレクション展
月刊みれにあむ 3月号 p.11 (平成23年3月1日発行)		早春の散歩道!美術館に出かけよう!/日独交流150周年記念 ハンブルク浮世絵コレクション展
地元新聞(平成23年3月20日発行)		世界有数の浮世絵コレクションの里帰り/ハンブルク浮世絵コレクション展
博多のうわさ 2011年4月号		お客様横丁/ハンブルク浮世絵コレクション展開催中
月刊SKIP 4月号(平成23年3月22日発行)		情報ラインナップ/日本初公開!ドイツから世界有数の浮世絵コレクションが里帰り!
タウン情報さが(平成23年3月25日発行)		EVENT INFORMATION /美術 福岡市/日独交流150周年記念 ハンブルク浮世絵コレクション展
Fukuoka Now(平成23年3月29日発行)		Event Calendar /ハンブルク浮世絵コレクション展/ Ukiyo-e Collection from the MKG Hamburg / Fukuoka Art Museum
HONDAまっぶる 2011年春号 (平成23年3月末発行)		カルチャー&シネマ/福岡市美術館 日独交流150周年記念 ハンブルク「浮世絵コレクション展」/開催中〜 5/8(日)/人気絵師の貴重な浮世絵200点を公開
日経インテレッセ 2011年4月号		イベントインフォメーション/世界有数の浮世絵コレクションが里帰り/ハンブルク浮世絵コレクション展

菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画

日本経済新聞(朝刊)	H23.5.14	肖像〜九州・沖縄／画家 菊畑茂久馬氏／絵を通じ世界とつながる／西部支社 郷原信之
西日本新聞(朝刊)	H23.6.17	菊畑茂久馬 回顧展 戦後／絵画／福岡市美術館 長崎県美術館で開催
西日本新聞(朝刊)	H23.6.28	考2011／アート生み出す地域の力／(白山誠)
西日本新聞(朝刊)	H23.6.29	菊畑茂久馬 回顧展／多彩な角度から画業に迫る／来月 福岡市美術館、長崎県美術館
大分合同新聞(夕刊)	H23.7.1	耳より福岡 大阪 東京 情報／「反芸術」運動後 独自の思索／菊畑茂久馬の画業たどる／9日から福岡市美術館
西日本新聞(朝刊)	H23.7.10	福岡市で「菊畑茂久馬回顧展」開幕
新美術新聞 No.1253	H23.7.11	菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画／福岡市美術館・長崎県美術館 共同開催
日本経済新聞(夕刊)	H23.7.13	美術ガイド／2館共同開催 菊畑茂久馬回顧展「戦後／絵画」
西日本新聞(朝刊)	H23.7.16	菊畑茂久馬アーティスト・トーク
毎日新聞(朝刊)	H23.7.18	月曜文化／菊畑茂久馬回顧展／福岡、長崎で同時開催／雄弁だった「沈黙の20年」／【米本浩二】
日本経済新聞(夕刊)	H23.7.25	菊畑茂久馬さん 半世紀超す画業、回顧展開催中／今も九州から突っ込む
朝日新聞(朝刊)	H23.7.26	Arting／異彩放つ菊畑の画業／「九州派」の中核 福岡・長崎で回顧展／物と平面のせめぎ合い壮大に／(西正之)
読売新聞(朝刊)	H23.7.28	文化 アート／菊畑茂久馬氏 回顧展2展／反骨一徹 立体から平面へ
朝日新聞(夕刊)	H23.8.3	評／オノ・ヨーコ展／菊畑茂久馬展／前衛の2人、対照的な軌跡／(編集委員・大西若人)
毎日新聞(夕刊)	H23.8.3	アートの風 8月／三田晴夫／菊畑茂久馬回顧展／劇的展開を遂げた連作絵画／(さんだ・はるお=美術ジャーナリスト)
西日本新聞(朝刊)	H23.8.9	自問の画家 菊畑茂久馬回顧展 上／成功と潮流への決別／独自の境地求め黙考／(藤原賢吾)
西日本新聞(朝刊)	H23.8.10	自問の画家 菊畑茂久馬回顧展 下／うたいあげる生命賛歌 現代導く道標 堂々たる叙情／(藤原賢吾)
西日本新聞(朝刊)	H.23.11.16	NEWS／倫雅賞に山口さん、野中さん
西日本新聞(朝刊)	H23.12.21	文化／回顧2011 美術／言葉を超え新しい境地へ／示唆与えるベテランの存在感
毎日新聞(夕刊)	H24.1.10	毎日芸術賞の人々 上／美術1部門(絵画・彫刻) 菊畑茂久馬さん 「菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画」(福岡市美術館、長崎県美術館)／堂々たる叙情をつかむ／【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.3.1	毎日芸術賞の菊畑さん／受賞祝賀会に100人／【大森顕浩】
読売新聞(朝刊)	H24.3.10	地方美術館の役割 再確認／地元作家の活動 探求し評価／福岡・長崎の学芸員 倫雅美術奨励賞
朝日新聞(朝刊)	H24.3.13	view／九州に「春風」吹かせW受賞／菊畑茂久馬回顧展／(西正之)
FUkuoka Lover 夏号 vol.02 p.43		芸術の革命は成ったか?「菊畑茂久馬回顧展」福岡市美術館／現代日本美術の中で、独自の思考を追求し続ける画家の23年ぶりの回顧展。
ライフさせば月刊情報誌「ナインティナインビュー」6月号 vol.260 p.28		INFORMATION／菊畑茂久馬 回顧展 戦後／絵画
月刊タウン情報さが 7月号 Vol.207 p.54(平成23年6月25日発行)		EVENT INFORMATION／美術／福岡市／芸術の革命は 成ったか? 菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画
ギャラリー No.315 pp.12-13(平成23年7月1日発行)		Special Exhibition 1／菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画 芸術の革命は、成ったか?／「絵」とは何か?「絵描き」とは何か?／反芸術からオブジェ制作、そして絵画へ
シティ情報ふくおか2011 7月号 No.715 p.77		That's Entertainment 今月のエンタテインメント／Art／菊畑茂久馬 回顧展 戦後／絵画／戦後と現代、それぞれに生きる表現
福岡市文化芸術振興財団機関誌 wa summer 2011 vol.50(平成23年7月1日発行)		おしゃべりな学芸員／福岡市美術館 山口洋三 (p.7) Museum&Theaters／福岡市美術館／菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画 (p.11)
ライフさせば月刊情報誌「ナインティナインビュー」7月号 vol.261 p.28		INFORMATION／菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画
アクロス福岡情報誌 ACROS 7月号 p.7		ピックアップイベント／文化／アクロス・文化学び塾／菊畑茂久馬・前衛画家の軌跡
ふるさと自然と歴史 2011年7月 第341号 p.30(平成23年7月20日発行)		美術館・博物館等文化施設だより／福岡市美術館／菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画
アヴァンティ福岡 2011 August p.44(平成23年7月20日発行)		avanti culture／アート／芸術の革命は成ったか?—「菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画」
フクオカ・ビーキ Vol.81 2011.7.22号		Walking 気ままに街歩き／福岡市中央区大濠公園・舞鶴公園かいわい／水と緑のオアシスがこの街のシンボル／自然、歴史が息づくエリアで健やかに／Pick Up 長崎県美術館と共同で開催 福岡市美術館「菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画」
月刊アートコレクター August 2011 p.72(平成23年7月25日発行)		7月〜8月◆展覧会ガイド／菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画
月刊はかた August 2011 Vol.273 p.32		ギャラリー情報／菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画
Off Time 2011 8 vol.20 福岡エリア版 p.8		知っておきたい今月のイベント・アート情報／Art／福岡市美術館 菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画

美術手帖 2011.08 vol.63 No.955 (平成23年8月1日発行)	今月のイチ押し展覧会／菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画／芸術の革命は、成ったか？／福岡市美術館
月刊美術8月号 No.431 p.158 (平成23年8月20日発行)	菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画
芸術新潮8月号p.145(平成23年8月25日発行)	もひとつおすすめ／反芸術から天動説、春風へ 菊畑茂久馬の展開
美術手帖 2011.11 vol.68 No.960 pp.174-175(平成23年11月1日発行)	REVIEWS 03 「物」と「絵画」の軌跡／「菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画」展／吉川神津夫 評
ZENBI 全国美術館会議機関誌vol.1 pp.37-38(平成24年1月1日発行)	ブロック報告／九州ブロック／面的な情報発信は可能か？―連携進む九州の美術館／山口洋三(福岡市美術館)
美術の窓2月号 No.341 (平成24年2月20日発行)	2011-12美術賞グランプリ速報&募集要項／第53回毎日芸術賞<美術関連>／<美術(絵画)>菊畑茂久馬(p124) 第3回倫雅美術奨励賞／<美術評論部門>山口洋三／野中明(P129)
芸術批評誌リア no.27 2012 pp.82-83 (平成24年3月28日発行)	批評／菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画／美術評論家 熊谷伊佐子
美連協ニュース 2012.5 No.114 p.11 (平成24年5月発行)	2011年カタログ論文賞／菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画／福岡市美術館 長崎県美術館／圧倒される地方の画家の「巨人」ぶり／(福岡市美術館 山口洋三)

地上の天宮 北京・故宮博物院展

西日本新聞(朝刊) H23.10.17	日中国交正常化40周年記念 地上の天宮 北京・故宮博物院展 10月18日(火)～11月23日(水・祝)福岡市美術館 ／乾隆帝に咲き誇り 西太后に光り輝く王朝の美／世界最大規模の宮殿 紫禁城の秘宝あす公開
西日本新聞(朝刊) H23.10.26	本社の事業／中国の“国宝”含む200点を展示／「地上の天宮 北京・故宮博物院展」／福岡市美術館で来月23日まで
西日本新聞(朝刊) H23.10.27	紫禁城に咲いた花① 北京・故宮博物院展から／西太后の油彩肖像画／慈禧太后便服像／(東京富士美術館学芸員・平野賢一)
西日本新聞(朝刊) H23.10.28	紫禁城に咲いた花② 北京・故宮博物院展から／誕生日を祝って製作／慈禧太后「万寿慶典」用磁器／(東京富士美術館学芸員・平谷美華子)
西日本新聞(朝刊) H23.10.29	紫禁城に咲いた花③ 北京・故宮博物院展から／普遍的な女性美描き／「女孝経図」巻／(東京富士美術館学芸員・鴨木年泰)
西日本新聞(朝刊) H23.11.3	紫禁城に咲いた花④ 北京・故宮博物院展から／若く美しくありたい／水晶玉柄五珠大平車／(東京富士美術館学芸員・小金丸敏夫)
西日本新聞(朝刊) H23.11.5	故宮博物院展入場5万人に／福岡市美術館
西日本新聞(朝刊) H23.11.10	紫禁城に咲いた花⑤ 北京・故宮博物院展から／危機に臨むも恐れず／丁雲鵬「馮媛当熊図」巻／(東京富士美術館学芸員・岡村健)
西日本新聞(朝刊) H23.11.11	地上の天宮 北京・故宮博物院展／23日まで、福岡市美術館／宮廷文化いま輝く／皇妃の閉ざされた暮らし 所蔵品200点で紹介／福岡展に寄せて 白根敏昭・東京富士美術館学芸部長
西日本新聞(朝刊) H23.11.18	故宮博物院展入場10万人に／福岡市美術館
朝日新聞(夕刊) H23.11.19	NEWS かわい／后妃の濃厚な世界／(編集委員・中村俊介)
Sui 粹 2011.秋号	Culture アート／アートを旅する／故宮で花開いた波瀾万丈の人生ドラマ／日中国交正常化40周年記念 地上の天宮 北京・故宮博物院展
久留米 ねっとびーぶる 10月号 p.46(平成23年9月25日発行)	EVENT INFORMATION／展覧会 福岡市／日中国交正常化40周年記念 地上の天宮 北京・故宮博物院展
ふるさとの自然と歴史 2011年9月 第342号 p.27(平成23年9月30日発行)	美術館・博物館等文化施設だより／福岡市美術館／日中国交四〇周年記念 地上の天宮 北京・故宮博物院展
アヴァンティ福岡 2011年11月号 (平成23年10月20日発行)	avanti culture／アート／日中国交40周年記念「地上の天宮 北京・故宮博物院展」
月刊SKIP 2011年11月号 (平成23年10月20日発行)	SKIP 情報ラインナップ／日中国交正常化40周年記念 中国宮廷文化の栄華に触れよう!
福岡ウォーカー 11月号 p.109 (平成23年10月20日発行)	アート指定席～きょう、何やってる？～／日中国交正常化40周年記念 地上の天宮 北京・故宮博物院展
HOT PEPPER FUKUOKA 2011年11月号	今月はどこに遊びに行く？ ワクワク★おでかけ情報 福岡周辺エリア／中国宮廷文化の魅力ドラマチックに描く 日中国交40周年記念 地上の天宮 北京・故宮博物院展

レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想

毎日新聞(夕刊)	H23.9.1	ダ・ヴィンチ美の理想展/福岡では来年1~3月開催
毎日新聞(朝刊)	H23.9.27	『紡錘の聖母』のための習作/公開/「ダ・ヴィンチ美の理想」展/来年1月 福岡市美術館
毎日新聞(朝刊)	H23.9.27	ダ・ヴィンチ 美の理想展「日本との友情の証し」イタリア側が開催に尽力
毎日新聞(朝刊)	H23.9.28	NEWS NAVIGATOR /なるほどドリ/ダ・ヴィンチってどんな人?/ルネサンス万能の天才/「モナ・リザ」展示 日本で社会現象に/回答・岸桂子(学芸部)
毎日新聞(朝刊)	H23.11.4	ダ・ヴィンチ展が開幕/福岡は来年1月から
毎日新聞(朝刊)	H23.11.12	楽しめる多彩な催し/「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」1月5日から福岡市美術館/「モナ・リザ」の謎に迫る作品群
毎日新聞(夕刊)	H23.11.14	日本への友情示すダ・ヴィンチ展/イタリア高官語る/【岸桂子】
毎日新聞(朝刊)	H23.11.24	「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展/1月5日開幕 福岡市美術館/監修者ベツォージ氏に聞く/「アイルワースのモナ・リザ」世界初の衝撃的な公開
毎日新聞(朝刊)	H23.12.3	レオナルド・ダ・ヴィンチ 美の理想/天才の系譜/来年1月5日から 福岡市美術館
毎日新聞(夕刊)	H23.12.24	RKB 特番「ダ・ヴィンチ」28日放送/足跡訪ね「美」を解き明かす
毎日新聞(朝刊)	H23.12.29	ダ・ヴィンチ展/美術ファンくぎ付け/最初の週末 作品に行列も
毎日新聞(朝刊)	H23.12.29	「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展を前に/ RKBの納富昌子さん 「天才」の足跡を訪ねて/孤独、母への思慕、そして神へ/福岡市美術館で来月5日開幕
毎日新聞(朝刊)	H24.1.1	「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展/魅了する「天才の女性美」/福岡市美術館で5日開幕
毎日新聞(朝刊)	H24.1.3	「ダ・ヴィンチ」展示/福岡市美術館/【遠藤孝康】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.4	巨匠の系譜ひもとく/鋭い観察眼と描写力/レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想/あす福岡市美術館で開幕
毎日新聞(朝刊)	H24.1.5	「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展/福岡市美術館きょう開幕/モナ・リザの謎に迫る/最新の研究成果も/14日に記念講演会/(福岡市美術館学芸員、正路佐知子)
毎日新聞(夕刊)	H24.1.5	「ダ・ヴィンチ美の理想」開幕/福岡市美術館3月4日まで/【青木絵美】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.6	ダ・ヴィンチの世界に感嘆/福岡市美術館で「美の理想」展開幕/【青木絵美】
朝日新聞	H24.1.8	ダ・ヴィンチ展/美術ファンくぎ付け/最初の週末 作品に行列も/【岸達也】
毎日新聞	H24.1.8	「ダ・ヴィンチ展」盛況/福岡市美術館 初公開作品にファン魅了/【岸達也】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.9	「ダ・ヴィンチ美の理想」展 4日目で1万人突破/福岡市美術館/【千々和仁】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.10	「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展/福岡市美術館で好評開催中/謎、衝撃・・・体感したい/羽鳥アナが案内役 人気の音声ガイド
毎日新聞(朝刊)	H24.1.11	天才の系譜 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展より/岩窟の聖母/4人の見事な調和/【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.12	天才の系譜 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展より/衣紋の習作/対象に迫る観察眼/【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.14	天才の系譜 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展より/マグダラのマリア/緊張はらむ赤と黒/【米本浩二】
朝日新聞(朝刊)	H24.1.15	女の気持ち/11枚のモナ・リザに/福岡市南区 秋吉任子
毎日新聞(朝刊)	H24.1.15	ダ・ヴィンチの謎とは/「美の理想」展 木島さん 講演、作品解説/【木下武】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.17	天才の系譜 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展より/幼子イエスと洗礼者ヨハネ/幼児と闇 好対照/【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.18	天才の系譜 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展より/エッキングのモナ・リザ/群を抜く気品/【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.19	天才の系譜 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展より/《紡錘の聖母》の習作/伏し目ゆえの神秘/3月4日まで福岡市美術館/【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.21	来場者3万人/ダ・ヴィンチ美の理想展/北九州の親子に記念品/【井上俊樹】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.24	天才の系譜 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展より/ヴェールの聖母/泥臭い幻の名画/【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.25	ダ・ヴィンチ美の理想展 私のイチ推し1/アイルワースのモナ・リザ/視線から逃れられない/作家 高樹のぶ子さん(1面)/成熟する「モナ・リザ」/2枚の絵 若さと気品(23面)/【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.1.26	ダ・ヴィンチの「美の理想」とは—/浦上・福大教授に聞く/あふれる魅惑的表現/伝統プラス独自性/3月4日まで福岡市美術館
毎日新聞(朝刊)	H24.1.28	ダ・ヴィンチ美の理想展 私のイチ推し2/レダと白鳥/優雅で強靱なレダ/俳人 寺井谷子さん
毎日新聞(朝刊)	H24.1.30	「モナ・リザはなぜ傑作か」/福岡市美術館「ダ・ヴィンチ美の理想」展/福大・浦上教授の講演会
毎日新聞(朝刊)	H24.1.31	ダ・ヴィンチ美の理想展 私のイチ推し3/裸のモナ・リザ/空想広がるモデル像/RKBアナウンサー 田中みずきさん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.1	ダ・ヴィンチ美の理想展 私のイチ推し4/モナ・リザ/平面とは異なるパワー/料理研究家 山際千津枝さん
聖教新聞	H24.2.1	情報プラザ/レオナルド・ダ・ヴィンチ 美の理想展/来月4日まで 福岡市美術館
毎日新聞(朝刊)	H24.2.2	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/並ぶ「モナ・リザ」に見応え/画家 松藤比呂子さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.2	ダ・ヴィンチ美の理想展 私のイチ推し5/平和の寓意/私たちへの贈り物/画家 さかいるみさん

長崎新聞	H24.2.2	エンジョイ福岡/レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展/直筆など約70点を紹介/(有森元司)
毎日新聞(朝刊)	H24.2.3	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/秘められた謎が興味深い/大学生 峰 愛さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.4	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/人物画から訴えかける美/音楽家 古賀久美子さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.4	ダ・ヴィンチ美の理想展 5万人突破/【末永麻裕】
毎日新聞(朝刊)	H24.2.5	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/時代を超えて愛されて/画家 友成清代さん
赤旗新聞	H24.2.5	モナ・リザいっぱい/ダ・ヴィンチ「美の理想」展
毎日新聞(朝刊)	H24.2.6	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/色使わず明暗で表現も/主婦 深水美都子さん
朝日新聞(朝刊)	H24.2.7	カルチャー WEST /「評」美術 「レオナルド・ダ・ヴィンチ 美の理想」展/脳裏には、あの「モナ・リザ」/(西正之)
毎日新聞(朝刊)	H24.2.7	天才の系譜 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展より/浴室のふたりの女性/「モナ・リザ」ルーツ/ 3月4日まで 福岡市美術館/【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.2.7	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/柔らかさと異なる趣も/主婦 塩崎直美さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.8	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/本物の迫りに引き込まれ/会社員 工藤修央さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.8	天才の系譜 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展より/柳の枝の飾り文様/象徴的エンブレム/【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.2.9	天才の系譜 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展より/レダと白鳥/絶妙のカップル/【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.2.9	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/当時の服装や生活、興味深く/主婦 宮城未央さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.10	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/衣服の質感技術に改めて感心/大学院生 日巻優子さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.11	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/全てが素晴らしい!/主婦 家村育代さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.11	レオナルド・ダ・ヴィンチ 美の理想/福岡市美術館 来月4日まで/ダ・ヴィンチが生きた時代の音楽 18日開催/12の微笑に、会える。
毎日新聞(朝刊)	H24.2.12	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/首の傾きに何とも言えない趣/公務員 金子良正さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.14	天才の系譜 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展より/《モナ・リザ》を描くレオナルド・ダ・ヴィンチ/伝説、図像的に集約/【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.2.14	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/描き方の違いに驚き/主婦 江藤絵里さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.15	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/時代により微妙な違い/「福井クリニック」経営 福井ミチエさん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.16	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/「美」にはコントラストが大事/フラワーデザイナー 三浦けい子さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.17	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/どの「モナ・リザ」も美しく/主婦 石川博子さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.18	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/背景の柱まで効果的/看護師 廣田絹子さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.19	「生きた時代」の古楽コンサート/「ダ・ヴィンチ美の理想」展/福岡市美術館/【夫彰子】
毎日新聞(朝刊)	H24.2.22	ダ・ヴィンチ展 来場8万人突破/【末永麻裕】
毎日新聞(朝刊)	H24.2.23	画家・菊畑茂久馬さんが見た「ダ・ヴィンチの美」/宇宙の謎に立ち向かった 天才/その一筆は「人類の手」
毎日新聞(朝刊)	H24.2.24	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/ルーブルの「モナ・リザ」見たい/会社員 一本杉香里さん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.25	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展を見て/興味深い「モナ・リザ」の違い/フリーター 藤本なおみさん
毎日新聞(朝刊)	H24.2.29	ダ・ヴィンチ展 10万人突破/【末永麻裕】
毎日新聞(朝刊)	H24.3.3	もうひとつのモナ・リザ・・・あと2日ーだ・ヴィンチ美の理想展/【米本浩二】
毎日新聞(朝刊)	H24.3.5	ダ・ヴィンチ美の理想展 閉幕
アート・マインド No.166 pp.18-27 (平成23年12月1日発行)		「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」展に寄せて/アートライター ばんのなおこ
創美 vol.9 pp.133-142 (平成23年12月20日発行)		特集/レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想展
婦人公論 ぐらんざ No.141 p.53 (平成24年2月発行)		カルチャーセクション art/レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想/「万能の天才」が求めた女性の美とは/文◎木谷節子 博物館・美術館/レオナルド・ダ・ヴィンチ 美の理想 福岡市美術館/ダ・ヴィンチは「モナリザ」を2枚描いたのか/「もう一つのモナリザ」世界初登場で謎解明に迫る/廣崎靖邦 ジャーナリスト
月刊美術の窓No.361 pp.14-15 (平成24年2月20日発行)		レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想/レオナルドの謎に満ちた美の世界へようこそ/文・宮澤政男

■ 公募展

第46回福岡市美術展

西日本新聞(朝刊)	H24.3.2	鹿島さん(福岡市)最高賞/福岡市美術展 入賞、入選者629人/13日から展示
毎日新聞(朝刊)	H24.3.3	最高賞・鹿島さん(西区主婦)の作品/福岡市美術展の入賞・入選者/7部門市長賞 過去最高5人が女性
西日本新聞(朝刊)	H24.3.6	福岡市美術展入賞者
西日本新聞(朝刊)	H24.3.7	福岡市美術展入選者 上
読売新聞(朝刊)	H24.3.7	特別賞に鹿島さん/福岡市美術展 陶器「無限Ⅲ」で
西日本新聞(朝刊)	H24.3.8	福岡市美術展入選者 中
西日本新聞(朝刊)	H24.3.9	福岡市美術展入選者 下

■ 常設展

アジアやきものめぐり

HOT PEPPER 福岡 05 2011.May p.11	今月はどこに遊びに行く?ワクワク★おでかけ情報/陶磁器を通して見るアジアの世界/アジアやきものめぐり/5月21日(土)~7月10日(日)
--------------------------------	--

水上泰生と今中素友

福岡ウォーカー 9月号 p.95 (平成23年8月20日発行)	アート指定席~きょう、何やってる?~/水上泰生と今中素友
------------------------------------	------------------------------

なぜこれが茶道具なの?

書道会 月刊書道情報誌 No.267 p.57(平成24年2月15日発行)	なぜこれが茶道具なの?
小原流 挿花No.736 p.35 (平成24年3月1日発行)	Art/なぜこれが茶道具なの?

■ 常設企画展

第10回21世紀の作家一福岡 鈴木 淳展

西日本新聞(朝刊) H24.2.11	人物現在形/鈴木淳さん(美術家)/日常の境界から世界を変える/(藤原賢吾)
読売新聞(朝刊) H24.3.17	美術短評/鈴木淳個展「なにもない、ということもない」/とりめのなさ 想念そのもの/(知)
ナインティナインビュー No.266 p.32 (平成23年12月10日発行)	「なにもない、ということもない」 鈴木淳展
美術手帖 2012.3 vol.72 No.964 pp.216-217(平成24年3月1日発行)	REVIEWS 05 /危うさや恐怖を喚起させる場所/鈴木淳展「なにもない、ということもない」展/西谷郁 評
ひろば北九州 No.310 pp.32-33 (平成23年4月1日発行)	アートの現場から キュレーター 花田伸一/鈴木淳展「なにもない、ということもない」/華やいだ空気と不気味な気配、の展示室/同時に感じる都市生活への寿ぎと弔い

こどもアートアドベンチャー

子どもたちと美術のより良い出会いの場を提供する事を目的に、平成9年より展開している市内小・中学校を主な対象とした教育普及活動。学校と連携し、児童・生徒が美術館を利用できる機会を増やすとともに、子どもたちがより美術に興味を持ち、深く理解できるよう、ボランティアのギャラリートークをはじめ、小・中学校の教員とともにワークショップなどを行っている。

市内の小・中学校等に対するギャラリートัวร์（スクールツアー・プログラム）

平成23年

4月20日(水) 壱岐丘中学校2年生*	生徒84人	引率7人
6月8日(水) 友泉中学校1年生*	生徒298人	引率18人
6月22日(水) 玄界中学校2年生*	生徒2人	引率3人
7月1日(金) 柏原中学校2年生*	生徒166人	引率7人
7月6日(水) 南当仁小学校2年生	児童109人	引率4人
7月6日(水) 和白丘中学校1年生*	生徒273人	引率13人
7月7日(木) 片江中学校2年生*	生徒178人	引率8人
7月8日(金) 西福岡中学校1年生*	生徒140人	引率9人
7月26日(火) 那珂小学校4~6年生	児童19人	引率18人
8月4日(木) 下山門中学校(美術部)	生徒24人	引率1人
9月8日(木) 東住吉中学校1年生	生徒84人	引率8人
9月13日(火) 城南中学校2年生*	生徒262人	引率14人
9月27日(火) 香椎第一中学校2年生*	生徒208人	引率11人
9月29日(木) 松崎中学校1年生*	生徒148人	引率9人
10月6日(木) 城香中学校1年生*	生徒80人	引率7人
10月7日(金) 春吉小学校5・6年生	児童66人	引率3人
10月12日(水) 当仁小学校1年生	児童88人	引率4人
10月18日(火) 多々良中央中学校1年生*	生徒233人	引率11人
10月20日(木) 鳥飼小学校6年生	児童115人	引率4人
10月21日(金) 別府小学校6年生	児童130人	引率5人
10月21日(金) 長丘小学校6年生	児童140人	引率5人
10月27日(木) 草ヶ江小学校5年生	児童105人	引率2人
10月28日(金) 草ヶ江小学校6年生	児童142人	引率4人
11月2日(水) 南当仁小学校4年生	児童103人	引率4人
11月18日(金) 草ヶ江小学校2年生	児童32人	引率1人

12月6日(火) 那珂南小学校5年生	児童66人	引率3人
12月14日(水) 小田部小学校5年生	児童135人	引率6人
12月14日(水) 入部小学校5年生	児童195人	引率5人
12月16日(金) 壱岐小学校5年生	児童196人	引率6人

平成24年

1月17日(火) 長住小学校5年生	児童97人	引率5人
1月25日(水) 香住ヶ丘小学校5年生	児童135人	引率4人
1月31日(火) 香椎第二中学校1~3年生	生徒5人	引率1人
1月31日(火) 箱崎清松中学校 特別支援学級	生徒14人	引率3人
2月2日(木) 南当仁小学校1年生	児童112人	引率4人
2月3日(金) 東吉塚小学校5年生	児童86人	引率4人
2月14日(火) 西高宮小学校5年生	児童158人	引率7人
2月15日(水) 西高宮小学校5年生	(2日間の合計人数)	
2月16日(木) 南当仁小学校6年生	児童95人	引率3人
2月16日(木) 大原小学校5年生	児童70人	引率3人
2月21日(火) 壱岐南小学校5年生	児童66人	引率3人
2月22日(水) 玄洋中学校1、3年生	生徒4人	引率1人
2月22日(水) 当仁小学校4年生	児童81人	引率6人
2月23日(木) 有田小学校5年生	児童102人	引率4人
2月24日(金) 南当仁小学校5年生	児童109人	引率4人
2月28日(火) 内野小学校5年生	児童80人	引率4人
2月29日(水) 七隈小学校5年生	児童92人	引率4人
3月2日(金) 老司小学校5年生	児童80人	引率4人
3月14日(水) 百道小学校3年生	児童104人	引率4人
3月15日(木) 当仁小学校3年生	児童88人	引率4人

*は体験学習による来館校

中学校交流ワークショップ2011『Artでつなごう！希望の灯』

当館では中学生の美術館利用や美術鑑賞を推し進めるため、2001年より福岡市の中学校美術部有志と共同して夏休み期間中、ワークショップを実施している。平成23年度は、中学校の美術教員からの提案で、オリジナルキャンドルを制作する「市美術館の作品を鑑賞して作品の印象を形にしよう」と当館のエスプラナードと福島に灯明を飾る「つなごう！想いを灯そう！明日へのひかりを 福岡から福島へ！」を企画・実施した。



日程：平成23年7月23日(土) オリジナルキャンドル作り
平成23年7月24日(日) 灯明のカバー作り。来館者にも参加を呼びかけ、交流ワークショップを行う。
平成23年8月6日(土) 灯明のカバー作り。来館者との交流ワークショップ。
午後より灯明を設置。午後7時30分より灯明を点灯。午後9時終了。

参加校：内浜中学校、三筑中学校、住吉中学校、多々良中央中学校、筑紫丘中学校、東光中学校、和白丘中学校
(50音順、いずれも福岡市立)

灯明作り講師：徳永昭夫氏
参加者数：中学生約80人、教員7人
場所：教養講座室、実技講座室、1階ロビー、エスプラナード

夏休み子ども美術館2011

子どもたちに当館の所蔵品に親しみ、美術に接してもらうため、展示やワークショップ、ギャラリートーク等を組み合わせた複合的な教育普及プログラムとして本事業を実施している。平成23年度は「こころのかたち」をテーマにした企画を行った。

子どもギャラリー「こころのかたち」

「こころのかたち」をテーマに、所蔵品から動物をモチーフにした作品や仏像など15点を展示し、作者が作品に込めた思いや、人々の祈る気持ちなど、美術に表されたさまざまなこころのかたちを感じてもらうことを目的とした。子どもにもわかりやすいよう、パネルや小冊子を作成し、その問いかけに答える形で鑑賞できるように工夫した。



会期：平成23年7月12日(火)―9月4日(日)
会場：古美術企画展示室
観覧料：常設展示観覧料(p.16参照)

子どもワークショップ1「アートで自然と遊ぼう！」

自然の「いのち」をテーマに、木の独楽を制作。天然木の木切れに、色を塗ったり絵を描いたりして、自分だけのオリジナルの独楽を2種類作った。最後は参加者全員で、作った独楽をまわして遊んだ。



日時：平成23年7月29日(金)、30日(土)いずれも午後1時30分～4時30分
会場：実技講座室
講師：上妻利弘氏(美術家)
対象：5歳～小学3年生・各回15人
参加費：500円(材料費・保険料)
参加者数：7月29日 16人／7月30日 15人

子どもワークショップ2「ポケットに入る<いのちのメダル>を作ろう」

自分にとって大事な人の顔や、動物、植物の姿を金属のメダルにするワークショップ。石膏のブロックを彫って鋳型にし、錫合金を流しこんで思い思いのメダルを制作した。



日時：平成23年8月21日(日) 午後1時～4時30分
会場：実技講座室
講師：藤瀬大喜氏(金属造形作家)
対象：小学4年生～中学生15人
参加費：1,000円(材料費、保険料)
参加者：16人

美術館探検

普段来館者が入ることのできない美術館の裏側をこどもたちに探検してもらい、作品が展示室に飾られる前後にどのように管理されているのか、どのような人々が働いているのかを知ってもらった。あわせてギャラリーガイドボランティアとともにこどもギャラリーで作品鑑賞を行った。



日 時：平成23年8月10日(水)、13日(土) いずれも午後1時30分～3時10分
 対 象：小学生と保護者・各回15組
 参 加 費：無料。保護者は常設展示観覧料を無料とした。
 参加者数：8月10日 こども24人、保護者14人／8月13日 こども21人、保護者14人

ギャラリーツアーforキッズ！夏休み特別版

当館のギャラリーガイドボランティアが、こどもギャラリーの作品をこども向けにわかりやすく紹介した。大人の参加も可とした。

日 時：平成23年7月12日(火)～9月4日(日)
 休館日を除く毎日午後2時30分～3時10分
 参 加 費：中学生以下は無料。保護者は常設展示観覧料を無料とした。
 参加者数：こども160人、大人102人

夏休みこどもとしゃかん「よんでみよう！みてみよう！こころのかたち」

期 間：平成23年7月12日(火)～9月4日(日)
 会 場：読書室、キッズコーナー
 内 容：p.29を参照。

印刷物 チラシ (A4)、ブックレット (A6/16頁)

開館記念事業

図録フェア

展覧会でお買い求めできなかった方や忘れた方のために、平成22年度までに福岡市美術館で開催された展覧会図録で在庫のあるものを定価の2割～8割引きで販売した。

日 時：平成23年11月3日(木・祝) 午前10時～午後5時
 会 場：2階ロビー

第3回福岡ミュージアムウィーク

福岡市では、市民の方々に福岡やアジアの歴史、伝統、芸術、文化により広く、深く、興味を持っていただくとともに、多くの方々に美術館、博物館の役割を広く知ってもらうために制定された「国際博物館の日」(5月18日)の趣旨に賛同し、福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡市博物館、福岡県立美術館の4館が連携し、様々な事業を企画・実施したものである。

期 間：平成23年5月14日(土)～5月29日(日)

常設展観覧料無料

観覧者数：2,044人(期間中の常設展入場者数)

スタンプラリー

4館を巡り2館分のスタンプを集めて応募された方の中から抽選で特別展観覧券などの賞品を贈呈した。

応募数：1,069人(4館の合計)

講演会 菊畑茂久馬回顧展プレイベント 対談「天神と前衛美術家」

日時：平成23年5月29日(日) 午後2時～3時30分
講師：菊畑茂久馬氏(美術家)、大塚ムネト氏(劇団ギンギラ太陽's主宰)
会場：講堂
聴講者数：61人



バックヤードツアー

普段は見ることのできない美術館の裏側を案内し、美術館の機能を紹介するツアー。

日時：平成23年5月14日(土) 午後1時～2時
定員：20人(先着順)
参加者数：11人

ギャラリーツアー

当館のギャラリーガイドボランティアが常設展示を案内するツアー。

日時：平成23年5月14日(土)、15日(日)、24日(火)～29日(日)
午前11時からと午後2時からの2回(各回40分程度)
参加者数：25人(16回合計)

創作紙芝居「森のたねとフカシギハカセ」

森のたね制作者オーギカナエ氏(美術家)の絵、コピーライター大槻正志氏のストーリーによる創作紙芝居を、アダチヒデヤ(アダチ宣伝社代表)の語りで上演。当館の所蔵品をモチーフにした内容とし、上演後には参加者に館内のマップを配布して、紙芝居に登場した作品を見てもらえるようにした。

日時：平成23年5月28日(土)
午前10時～10時20分、午後1時30分～1時50分の2回
会場：キッズコーナー 森のたね
定員：各回30人
参加者数：84人(2回合計)



ロビーコンサート

木下隆也氏によるアコーディオン演奏。

日時：平成23年5月29日(日) 午後1時～1時30分、午後4時～4時30分の2回
場所：1階ロビー
来場者数：125人

連携事業

期間中、当館のレストランやブックショップにて割引サービスを行った。

印刷物 ポスター(B2)、チラシ(A3二つ折り)

博物館実習

博物館法による学芸員資格取得のための実習を大学からの依頼により受け入れた。実習期間は平成23年5月11日から同年11月30日のうち10日間。

■西南学院大学

福岡あゆみ 国際文化研究科 国際文化専攻
荻本 都 人間科学部 児童教育学科

■九州産業大学

林 紀実恵 商学部第一部 観光産業学科
木元聖奈 科目等履修生

■福岡大学

井上真吾 人文学部 文化学科
大城育美 人文学部 歴史学科

■福岡教育大学

田中三紗子 共生社会教育課程国際共生教育コース

■筑紫女学園大学

鮎川 愛 文学部 日本語・日本文学科
仲野抄子 文学部 日本語・日本文学科

職場体験学習

学校教育の一環として職場体験学習が行われており、美術館でも本年度2校を受け入れて、常設展示の受付、監視等の体験学習を行った。

平成23年6月 1日(水) 東福岡自彊館中学校 4名

平成23年9月29日(木) 福岡市立当仁中学校 3名

読書室企画

読書室の一角に当館開催の展覧会等に関する資料の特集を行い、来館者に美術に関する知識や興味をより深めてもらえるよう、資料を通しての普及啓蒙活動を行った。

■常設展関連図書特集

常設展示室での各展示に関連した図書を特集した。

■特別展関連図書特集

- ・平成23年3月15日(火)―5月8日(日) 「ハンブルク浮世絵コレクション展」関連
- ・平成23年7月5日(火)―8月28日(日) 「菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画」関連
- ・平成23年10月18日(火)―11月23日(水・祝) 「地上の天宮 北京・故宮博物院展」関連
- ・平成24年1月5日(木)―3月4日(日) 「レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想」関連

■読書室企画図書特集

夏休み子どもとしょかん

「よんでみよう！みてみよう！こころのかたち」

夏休み子ども美術館2011子どもギャラリー「こころのかたち」の開催に関連して、児童向けの美術書や美術作品の鑑賞のヒントが書かれているものを中心に美術に関心を持ったり理解を深めてもらえたりするような絵本など25冊(読書室16冊、キッズコーナー9冊)を特集した。ここで特集した本のリストは同展のブックレットの巻末に記載した。

期 間：平成23年7月12日(火)～9月4日(日)
会 場：読書室、キッズコーナー

協力事業

■「総合的な学習の時間」への協力

福岡教育大学附属福岡中学校では「総合的な学習の時間」を利用して、生徒があるテーマに関わる課題を考え、その課題の解決にあたって、地域社会や専門分野で活動する人々に相談をするという授業を行っている。今回依頼があったのは美術をテーマにした生徒からの相談で、当館学芸員がこれに協力した。

期 日：平成 23 年 6 月 14 日(火)
生 徒：3 年生 3 名

■ 大学の授業等への協力

・九州大学大学院「芸術文化環境論」学外ゼミ学生 40人

期 日：平成 23 年 4 月 30 日(土)
内 容：当館学芸員によるレクチャーの後、ギャラリーガイドボランティアによる常設展示のギャラリーツアーを行った。

・九州産業大学芸術学部美術学科1年生 45人

期 日：平成 23 年 6 月 4 日(土)
内 容：当館学芸員によるレクチャーの後、ギャラリーガイドボランティアによる子ども向けのツアーを疑似体験してもらった。

・九州女子短期大学子ども健康学科1年生 21人

期 日：平成 23 年 6 月 30 日(木)
内 容：当館学芸員によるレクチャーの後、ギャラリーガイドボランティアによる子ども向けのツアーを疑似体験してもらった。

・福岡市小学校図画工作教育研究会 教員9人

期 日：平成 23 年 7 月 30 日(土)
内 容：ボランティアによる子ども向けのツアー(小学校3年生程度)を疑似体験、その後当館学芸員との意見交換を行った。

■「第6回NHK福岡ハート・パーク」への協力

障がいのある人々の絵画作品を公募し、それをフラッグにして大濠公園の街路灯に展示し、人々の福祉への関心と理解が深まることを目的に毎年開催される展覧会。当館では公募作品の原画を展示する会場として協力した。

会 期：平成 23 年 10 月 25 日(火)ー11 月 27 日(日)
会 場：1 階ロビー

ボランティア活動

■ ボランティアについて

当館では、昭和 51 年にボランティアを募集し、昭和 54 年の美術館開館と同時に活動を開始した。新聞スクラップから始まったボランティア活動は、現在では大きくギャラリーガイドボランティア、と美術情報ボランティアの二つのセクションに分かれ、「美術館の活動を支援し、且つ、それを通して社会に貢献すること」を目標に、美術館の活動を支える重要な柱の一つとなっている。なお、美術情報ボランティアは、さらに新聞情報ボランティア、図書整理ボランティア、美術家情報整理ボランティアと分かれる。

■ 各ボランティアの活動

ギャラリーガイドボランティア

平成23年度の登録人数： 80人

・ギャラリーツアー

開館日の午前 11 時と午後 2 時に 40 分、参加費無料(常設展観覧料のみ)のギャラリーツアーを行っている。ボランティアは自ら決めたテーマに沿って常設展示の作品から 3 点を選び、参加者と対話を重視しながら作品を紹介する。(8 月は「ギャラリーツアー for キッズ! 夏休み特別版」開催のため午後 2 時からの回は休止)

参加者のべ人数：450人

・ギャラリーツアー for キッズ！

平成 20 年度より始まったこどもを対象としたギャラリーツアー。毎月第 2 土曜日、第 2 日曜日の午後 2 時から約 1 時間で、ボランティア自身が考えたテーマに沿い、こどもの目線に立って対話をしながら 3 点の作品を案内する。(8 月は「ギャラリーツアー for キッズ！夏休み特別版」開催のため休止)

参加者のべ人数：こども 46 人、大人 24 人

・団体向けツアー

上記ギャラリーツアー以外に、申込みいただいた団体へのギャラリーツアーを行っている。参加団体は下記のとおり。なお、市内学校団体向けのツアーは「こどもアートアドベンチャー」の項目(p.25)を参照のこと。

平成 23 年

4月30日(土)九州大学大学院「芸術文化環境論」学生40人 引率1人 学外ゼミ	5月25日(水)JA福岡市内野支店 成春倶楽部 20人	5月26日(木)「ぐりーん」で巡るミュージアム 14人 ガイドツアー	6月1日(水)21の会 13人	6月4日(土)九州産業大学芸術学部美術学科1年生 学生45人 引率2人	6月29日(水)日田市食生活推進協議会 13人	6月30日(木)九州女子短期大学子ども健康学科1年生 学生21人 引率3人	7月5日(火)豊前市食生活推進協議会 41人	7月28日(水)高良内学童保育所1~3年生 児童77人 引率8人	7月30日(土)福岡市小学校図画工作教育研究会 9人	8月5日(金)小郡市三国中学校1年生 生徒62人 引率3人	9月21日(水)ワークス・アントレ 11人	10月13日(木)宗像市立吉武小学校6年生 児童17人 引率2人	10月15日(土)障がい者支援施設 福岡コロニー 16人	10月18日(火)いころの家(デイサービス) 16人	10月20日(木)南島原市立西有家小学校6年生 児童47人 引率5人	10月20日(木)壱岐市立石田中学校2年生 生徒45人 引率5人
--	-----------------------------	---------------------------------------	-----------------	-------------------------------------	-------------------------	---------------------------------------	------------------------	----------------------------------	----------------------------	-------------------------------	-----------------------	----------------------------------	------------------------------	----------------------------	------------------------------------	----------------------------------

10月21日(金)唐津市平原小学校5年生 児童8人 引率2人	11月9日(水)福岡市立西障がい者フレンドホーム 18人(2日間の合計)	11月10日(木)福岡市立西障がい者フレンドホーム	11月16日(水)宮若市立宮田光陵中学校2年生 生徒58人 引率6人	11月17日(木)玉名市横山町文化財保存顕彰会 27人	11月17日(木)宗像市立赤間小学校6年生 児童187人 引率6人
--------------------------------	--------------------------------------	---------------------------	------------------------------------	-----------------------------	-----------------------------------

平成 24 年

1月13日(金)久留米市立津福小学校5年生 児童131人 引率5人	1月17日(火)福津市立神興小学校6年生 児童69人 引率3人	2月8日(水)福津市上西郷小学校6年生 児童20人 引率2人	2月9日(木)那珂川町立安徳北小学校5年生 児童99人 引率4人	2月23日(木)春日市立春日原小学校6年生 児童95人 引率5人	2月28日(火)久留米市西牟田小学校6年生 児童42人 引率3人	2月29日(水)遠賀南中学校1、2年生 生徒82人 引率8人	2月29日(水)福岡市観光案内ボランティア新人研修 28人	3月2日(金)門司学園中学校1年生 生徒113人 引率5人	3月4日(日)福岡市観光案内ボランティア新人研修 17人	3月8日(木)名島公民館 市設見学会 24人	3月21日(水)甘木中学校1年生 生徒222人 引率12人
-----------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	------------------------------	------------------------	-------------------------------

新聞情報ボランティア

平成23年度の登録人数：48人

・活動日

基本的に日曜日・金曜日を除く毎日、曜日毎に担当する新聞を決め、新聞の切り抜き及びファイル作業などを行う。
月曜日：毎日新聞、火曜日：読売新聞、水曜日：西日本新聞、木曜日：朝日新聞、土曜日：日本経済新聞

・活動内容

月に1回共同作業日(原則毎月10日前後)を設け、各グループ間での情報交換・意志の統一を図る。計報記事の整理作業は、月末に各曜日持ち回りで行う。平成14年度から始めた、新聞切り抜きのなかから特に興味深い記事をピックアップしてまとめる「おすすめ新聞美術記事」を、今年度も月1回ペースで作成した(第103号~114号)。

平成23年

4月9日(土)共同作業 2月分記事ファイル(参加9名)	4月28日(木)木曜班「おすすめ新聞美術記事」第103号作成	4月30日(土)計報記事整理(参加5名)	5月9日(月)共同作業 3月分記事、1981年記事整理(参加12名)	5月28日(土)土曜班「おすすめ新聞美術記事」第104号作成	5月30日(月)計報記事整理(参加5名)	6月7日(火)共同作業 福岡市美術館記事整理、 1981年~83年の記事ファイル(参加11名)	6月27日(月)月曜班「おすすめ新聞美術記事」第105号作成	6月28日(土)計報記事整理(参加8名)	7月13日(水)共同作業 一般美術記事ファイル(参加5名)
-----------------------------	--------------------------------	----------------------	------------------------------------	--------------------------------	----------------------	--	--------------------------------	----------------------	-------------------------------

7月19日(火)火曜班「おすすめ新聞美術記事」第106号作成	7月27日(水)計報記事整理(参加2名)	8月11日(木)共同作業 7月分記事ファイル、 記事選択基準学習会(参加5名)	8月24日(水)水曜班「おすすめ新聞美術記事」第107号作成	8月25日(木)計報記事整理(参加4名)	9月17日(水)共同作業 8月分記事ファイル(参加11名)	9月29日(木)木曜班「おすすめ新聞美術記事」第108号作成	10月1日(土)計報記事整理(参加5名)	10月24日(月)共同作業 一般美術記事整理(参加10名)	10月29日(土)土曜班「おすすめ新聞美術記事」第109号作成
--------------------------------	----------------------	--	--------------------------------	----------------------	-------------------------------	--------------------------------	----------------------	-------------------------------	---------------------------------

10月 31日(月) 訃報記事整理 (参加4名)
11月 15日(土) 共同作業 10月分記事ファイル (参加6名)
11月 28日(月) 月曜班 「おすすめ新聞美術記事」第110号作成
11月 29日(火) 訃報記事整理 (参加7名)
12月 13日(火) 火曜班 「おすすめ新聞美術記事」第111号作成
12月 21日(水) 共同作業 11月分記事ファイル (参加7名) 訃報記事整理 (参加7名)
平成24年
1月 18日(水) 水曜班 「おすすめ新聞美術記事」第112号作成

1月 26日(木) 研修会 懇親会 (参加20名) 共同作業 訃報記事の索引データベース入力 (参加2名)
2月 2日(木) 訃報記事整理 (参加5名)
2月 11日(土) 共同作業 2010年12月分記事ファイル (参加4名)
2月 23日(木) 木曜班 「おすすめ新聞美術記事」第113号作成
2月 25日(土) 訃報記事整理 (参加7名)
3月 12日(月) 共同作業 訃報記事索引チェック (参加10名)
3月 24日(土) 土曜班 「おすすめ新聞美術記事」第114号作成
3月 26日(月) 訃報記事整理 (参加8名)

図書整理ボランティア

平成23年度の登録人数：24人

・活動日

基本的に火曜日から土曜日までの各曜日午前と午後の班に分かれ、資料整理業務に関する作業を行った。

・活動内容

○目録カード整理作業

目録カードに標目を記載する。
分類変更分の各目録カードに分類番号と図書記号を書き込む。

○パンフレット資料整理作業

作家や美術館・博物館に関するパンフレット資料への受付印の押印、資料保存用の袋および検索用カードを作成する。

○広報誌整理作業

他機関発行の広報誌を綴じる作業、および広報誌を綴じておくファイルを作成する。

○情報誌・雑誌整理作業

タウン情報誌に掲載されている美術関係の記事内容を種別する。
福岡市美術館の所蔵品、施設、展覧会に関する雑誌掲載記事索引ファイルを作成する。

○紀要・年報類の受入作業

ラベルに該当する機関コードを記入し、資料に添付する。
資料を書架に配架する。

○掲載作家名パソコン入力

図録に掲載されている作家名をパソコンに入力する。
パンフレット等の資料を所蔵している作家の情報をパソコンに入力する。

美術家情報整理ボランティア

平成23年度の登録人数：18人

・活動日

月曜日～金曜日

各曜日で午前と午後の各版にて作業を行う。

月に1度合同作業日を設け、蓄積されたDM(ダイレクトメール)を効率的に収納するため、DM保存用の封筒のサイズ切り替え作業を行う。年に1度、合同作業日に全体ミーティングを行い、活動内容の確認や意見交換を行う。

・活動内容

- ①展覧会とそれに準ずる美術家による活動についてのDM(ダイレクトメール)を内容別に分類し、作家名、展覧会名、会期、会場等の基本情報をデータベースに入力する。2012年6月1日現在で12837件のデータを入力済み。
- ②データの入力の済んだDMを整理し、保管する。DMを効率的に収納し、スムーズに閲覧できるよう、DM保存用の封筒のサイズ切り替えを行っている。

出版物

■ 展覧会図録

名称	規格	頁数	編集・発行
菊畑茂久馬 戦後／絵画	A4変形	326+89(英文、出品リスト、文献、年譜)	福岡市美術館、長崎県美術館企画・監修・執筆／黒川典是編集、グラムブックス(株)発行
第10回21世紀の作家—福岡 鈴木 淳展 なにもない、ということもない	A4変形	55	福岡市美術館
第46回福岡市美術展	A4変形	46	福岡市美術展運営委員会

■ 常設展リーフレット

近現代美術リーフレット

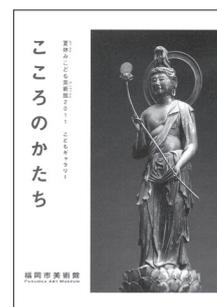
No.	展覧会名	規格	頁数	会場	発行日
276	浜口陽三展 前衛の時代	A4	4	小作品室	平成23年5月24日
277	瑛九展	A4	4	企画展示室・小作品室	平成23年7月20日
278	ソニアとロベール—二人のドローネー	A4	4	小作品室	平成23年9月13日
279	吉田博—木版画—	A4	4	小作品室	平成23年11月8日
280	斎藤清・畦地梅太郎展(西本コレクション)	A4	4	小作品室	平成24年1月5日
281	片山攝三展	A4	4	小作品室	平成24年2月14日
				小作品室	平成24年3月27日

古美術リーフレット

No.	展覧会名	規格	頁数	会場	発行日
202	アジアやきものめぐり	A4	4	古美術企画展示室	平成23年5月21日
203	仏像の世界	A4	4	松永記念館室	平成23年7月12日
204	仙厓展	A4	4	古美術企画展示室	平成23年9月6日
205	文様の楽しみ	A4	4	松永記念館室	平成23年11月1日
206	なぜこれが茶道具なの?	A4	4	松永記念館室	平成24年2月7日
207	カンボジアの染織	A4	4	古美術企画展示室	平成24年2月21日

■ 夏休み子ども美術館ブックレット

名称	規格	頁数	発行日
夏休み子ども美術館2011 こどもギャラリー こころのかたち	A6	16	平成23年7月12日



■ 福岡市美術館活動の記録

名称	規格	頁数	発行日
平成22年度福岡市美術館活動の記録	A4	53	平成24年3月16日



■美術館ニュース エスプラナード

No.	発行日	内容	規格	頁数
163	平成23年4月1日	日独交流 150 周年記念 ハンブルク浮世絵コレクション展 学芸員 岩永悦子/平成 23 年度福岡市美術館年間スケジュール/教育普及より 小学生と楽しむ美術の時間 学芸員 鷲頭 桂/常設展示より アジアやきものめぐり 学芸員 後藤 恒/所蔵品紹介 No.278 近現代美術 日よりにつき 堅山南風 学芸員 山本香瑞子/学芸員だより 第 9 回 21 世紀の作家ー福岡 大浦 ころろ展 やわらかな圧力 大浦ころろさんの壁画制作 学芸員 正路佐知子/福岡市美術館展覧会スケジュール 4 月-6 月/他館展覧会案内/福岡市美術館からのお知らせ/編集後記	A4	12
164	平成23年7月1日	菊畑茂久馬回顧展 戦後/絵画 学芸員 山口洋三/常設展より 仏像の世界 学芸員 後藤 恒/new open いこいのテラス 構成/学芸員 正路佐知子/キッズコーナー 森のたね 学芸員 岩永悦子/所蔵品紹介 No.279 近現代美術 作品 1 田中敦子 学芸員 正路佐知子/学芸員だより 西行と寅さん 学芸員 岩永悦子/福岡市美術館展覧会スケジュール 7 月-9 月/他館展覧会案内/福岡市美術館からのお知らせ/編集後記	A4	12
165	平成23年10月1日	日中国交正常化 40 周年記念 地上の天宮 北京・故宫博物院展 学芸員 後藤 恒/常設展示より 機械とわたし 学芸員 吉田暁子 / プリンテッド・マター 印刷と美術 学芸員 山口洋三/教育普及報告 夏休みこども美術館 2011 2011 年の夏・報告 学芸員 岩永悦子/所蔵品紹介 No.280 近現代美術 わたし自身と 4 ソニア・ドローネー 学芸員 三谷理華/学芸員だより 韓国釜山の朝鮮王朝時代の絵画展にそなえて 学芸員 渡邊雄二/福岡市美術館展覧会スケジュール 10 月-12 月/他館展覧会案内/福岡市美術館からのお知らせ/編集後記	A4	12
166	平成24年1月1日	レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想 学芸員 正路佐知子/第 10 回 21 世紀の作家ー福岡 鈴木 淳展 なにもない、ということもない 学芸員 山本香瑞子/常設展示より カンボジアの染織 学芸員 岩永悦子/所蔵品 No.281 古美術 ヴェッサンタラ太子物語文様偉絁掛 学芸員 岩永悦子/ TOPIC 国宝金印「漢委奴国王」が美術館に里帰り 構成: 学芸員 正路佐知子/学芸員だより 実習生さんに Q! 学芸員 吉田暁子/福岡市美術館展覧会スケジュール 1 月-3 月/他館展覧会案内/福岡市美術館からのお知らせ/編集後記	A4	12



エスプラナード163~166号▶

「クメール青銅彫刻に関する現地調査」

後藤 恒

調査期間：平成24年1月6日～1月25日

平成 25 年に開催する企画展のための調査の一環で、カンボジアおよびタイに赴き、博物館に所蔵される青銅品の実見調査を行った。本展の核となるクメールの遺品について、出品候補作品の時代・様式的位置づけや、造形表現の地域的な特徴を明らかにする情報を少しでも多く入手・把握することを目的とし、タイのバンコク、ロブリー、ピマーイの各博物館、およびカンボジアのプノンペン、アンコール両国立博物館、さらにプノンペン博の協力を得て、カンボジア各地（コンポントム、バタンバン、プルサット、コンポンチュナン、アンコールボレイ、タケオ）の博物館および資料保管所の所蔵資料の状況も確認することができた。

各博物館の所蔵品調査にあたっては、技法・造形的特徴の実見観察にあわせて、出土地や伝来に関する情報についても可能な限り集積した。作品に付随する情報はそのまま鵜呑みにしてはならないが、数を集めることにより、例えば同じアンコール・ワット様式に属する造形的特徴をもった作品群の中でも、地域による何らかの特徴差を整理できる可能性が出てくる。今後、実見・撮影記録した作品群の観察と、出土地情報との照合を並行して進めながら、収集した情報を最大限に活かした調査研究に取り組みたい。

※本調査は、平成 23 年度メトロポリタン東洋美術研究センターによる研究助成によった。



▲カンボジア国立博物館（プノンペン）外観



▲カンボジア国立博物館 調査風景



▲バタンバン国立博物館内観

美術資料

■美術資料収集件数一覧

近現代美術			古美術			総計
購入	寄贈	合計	購入	寄贈	合計	
14点	68点	82点	4点	156点	160点	242点

■近現代美術

購 入

郷土作家 油彩等

所蔵品番号	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備品受入番号
1-A-587	田部光子	プラカード	1961	86.4×92.8	印刷物、真鍮、墨、塗料、ニス・紙 (襖)	42304188
1-A-595	和田千秋	降誕 (「障碍の美術X-祈り」より)	2007	162.2×112.2	油彩、アクリル・画布	42304189
1-A-596	和田千秋	母と子 (「障碍の美術X-祈り」より)	2007	130.3×89.4	油彩、アクリル・画布	42304191
1-A-597	和田千秋	発作を止めてください (「障碍の美術X-祈り」より)	2007	91.0×72.7	油彩、アクリル・画布	42304192
1-A-598	和田千秋	ぐっすり眠れますように (「障碍の美術X-祈り」より)	2007	80.3×100.0	油彩、アクリル・画布	42304193
1-A-599	和田千秋	疲れることなく食べられますように (「障碍の美術X-祈り」より)	2007	91.0×72.7	油彩、アクリル・画布	42304194
1-A-600	和田千秋	重力は嫌いだ (「障碍の美術X-祈り」より)	2007	130.3×162.2	油彩、アクリル・画布	42304195
1-A-601	和田千秋	食後はいつも熊五郎 (「障碍の美術X-祈り」より)	2007	100.0×80.3	油彩、アクリル・画布	42304190
1-A-602	和田千秋	子よ立ちて歩め (マタイ9.5) (「障碍の美術X-祈り」より)	2007	145.5×97.0	油彩、アクリル・画布	42304196
1-A-603	和田千秋	私は話したい (「障碍の美術X-祈り」より)	2007	97.0×130.3	油彩、アクリル・画布	42304197
1-A-604	和田千秋	希望を捨てずに待つこと (「障碍の美術X-祈り」より)	2007	130.3×97.0	油彩、アクリル・画布	42304198
1-A-605	和田千秋	私を私自身から救ってください (「障碍の美術X-祈り」より)	2007	193.0×130.3	油彩、アクリル・画布	42304199

郷土作家 日本画等

所蔵品番号	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備品受入番号
1-B-222	富田溪仙	[竹に孔雀]	1925	168.5×181.0	絹本着色	42304186

郷土作家 彫刻等

所蔵品番号	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備品受入番号
1-G-64	山内重太郎	原型	1960	16.0×33.5×18.5	ブロンズ	42304187

寄 贈

郷土作家 素描

所蔵品番号	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備品受入番号
1-D-434	柳 幸典	イカロスプロジェクト 飛行日誌no.1	2005	21.3×29.7	鉛筆、色鉛筆、コラージュ・紙	42312087
1-D-435	柳 幸典	イカロスプロジェクト 飛行日誌no.5	2005	21.1×29.7	鉛筆、色鉛筆、コラージュ・紙	42312088
1-D-436	柳 幸典	イカロスプロジェクト 飛行日誌no.8	2005	21.0×30.0	鉛筆、色鉛筆、コラージュ・紙	42312089
1-D-437	柳 幸典	イカロスプロジェクト 飛行日誌no.13	2005	21.3×29.8	鉛筆、色鉛筆、コラージュ・紙	42312090
1-D-438	柳 幸典	イカロスプロジェクト 飛行日誌no.16	2005	21.0×30.0	鉛筆、色鉛筆、コラージュ・紙	42312091
1-D-439	柳 幸典	イカロスプロジェクト 飛行日誌no.18	2005	21.2×30.0	鉛筆、色鉛筆、コラージュ・紙	42312092
1-D-440	柳 幸典	イカロスプロジェクト 飛行日誌no.22	2005	21.1×29.7	鉛筆、色鉛筆、コラージュ・紙	42312093

所蔵品番号	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備品受入番号
1-D-441	柳 幸典	イカロスプロジェクト 飛行日誌no.27	2005	21.1×29.7	鉛筆、色鉛筆、コラーージュ・紙	42312094
1-D-442	柳 幸典	イカロスプロジェクト 飛行日誌no.29	2005	21.3×29.8	鉛筆、色鉛筆、コラーージュ・紙	42312095
1-D-443	柳 幸典	イカロスプロジェクト 飛行日誌no.32	2005	21.0×29.7	鉛筆、色鉛筆、コラーージュ・紙	42312096
1-D-444	柳 幸典	イカロスプロジェクト 飛行日誌no.36	2005	21.0×29.7	鉛筆、色鉛筆、コラーージュ・紙	42312097
1-D-445	柳 幸典	イカロスプロジェクト 飛行日誌no.40	2005	21.1×29.9	鉛筆、色鉛筆、コラーージュ・紙	42312098

郷土作家 版画

所蔵品番号	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備品受入番号
1-E-949	藤森静雄	[鏡を見るカフェの女]	不詳	13.8×11.9	木版・紙	42312099
1-E-950	藤森静雄	[静物]	不詳	15.8×11.7	木版・紙	42312100
1-E-951	藤森静雄	[男の肖像]	不詳	16.7×16.7	木版・紙	42312101
1-E-952	藤森静雄	[スイートピー]	不詳	19.9×15.3	木版・紙	42312102
1-E-953	藤森静雄	新潮社出版月報 表紙	不詳	16.9×11.5	木版・紙	42312103
1-E-954	藤森静雄	[新潮社封筒図案]	不詳	20.2×12.6	木版・紙	42312104
1-E-955	藤森静雄	挿絵「紅雀荘」40	1936	13.4×19.5	木版・紙	42312105
1-E-956	藤森静雄	[帝大講堂]	1928	23.7×16.5	木版・紙	42312106
1-E-957	藤森静雄	[麦の穂]	1928	29.1×12.2	木版・紙	42312107

郷土作家 彫刻等

所蔵品番号	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備品受入番号
1-G-67	阿部 守	火焰鉄	2005	37.5×41.1×42.0	鉄	42312108
1-G-68	阿部 守	火焰鉄	2005	69.2×63.5×27.1	鉄	42312109
1-G-69	阿部 守	火焰鉄	2005	63.5×36.5×35.5	鉄	42312110
1-G-70	阿部 守	火焰鉄	2005	31.0×39.6×18.5	鉄	42312111
1-G-71	阿部 守	火焰鉄	2005	13.7×24.2×14.6	鉄	42312112
1-G-72	阿部 守	火焰鉄	2005	11.0×24.0×14.6	鉄	42312113
1-G-73	阿部 守	火焰鉄	2005	48.4×15.0×8.5	鉄	42312114
1-G-74	阿部 守	火焰鉄	2005	13.5×30.5×25.0	鉄	42312115
1-G-75	阿部 守	火焰鉄	2005	38.8×12.2×10.5	鉄	42312116
1-G-76	阿部 守	火焰鉄	2005	11.6×45.3×12.2	鉄	42312117
1-G-77	阿部 守	火焰鉄	2005	19.3×19.8×19.3	鉄	42312118

研究資料 版画

所蔵品番号	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備品受入番号
15-E-1	富田溪仙、 ポール・クロードル	雉橋集 (1)	1926	25.1×54.2	印刷・紙	42312127
15-E-2	富田溪仙、 ポール・クロードル	雉橋集 (2)	1926	25.0×54.6	印刷・紙	42312128
15-E-3	富田溪仙、 ポール・クロードル	雉橋集 (3)	1926	25.0×54.4	印刷・紙	42312129
15-E-4	富田溪仙、 ポール・クロードル	雉橋集 (4)	1926	25.9×54.5	印刷・紙	42312130
15-E-5	富田溪仙	雉橋集 (5)	1926	25.7×54.5	印刷・紙	42312131
15-E-6	富田溪仙	雉橋集 (6)	1926	25.5×53.9	木版・紙	42312132
15-E-7	富田溪仙	雉橋集 (7)	1926	25.5×54.5	印刷・紙	42312133
15-E-8	富田溪仙	雉橋集 (8)	1926	26.0×54.6	印刷、木版・紙	42312134
15-E-9	富田溪仙	雉橋集 (9)	1926	26.6×55.6	印刷・紙	42312135
15-E-10	富田溪仙	雉橋集 (10)	1926	26.0×54.5	印刷・紙	42312136
15-E-11	富田溪仙	雉橋集 (11)	1926	25.8×54.5	印刷・紙	42312137
15-E-12	富田溪仙	雉橋集 (12)	1926	25.5×54.5	印刷・紙	42312138
15-E-13	富田溪仙	雉橋集 (13)	1926	25.8×54.4	印刷・紙	42312139
15-E-14	富田溪仙	雉橋集 (14)	1926	25.3×54.4	印刷・紙	42312140

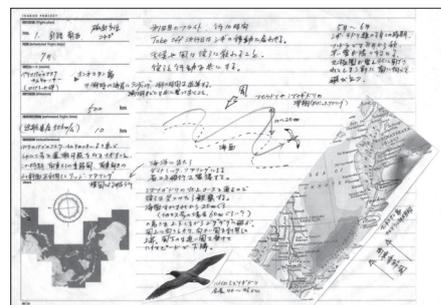
所蔵品番号	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備品受入番号
15-E-15	富田溪仙	雉橋集 (15)	1926	25.8×54.6	印刷・紙	42312141
15-E-16	富田溪仙	雉橋集 (16)	1926	25.9×54.2	印刷、木版・紙	42312142
15-E-17	富田溪仙	雉橋集 (17)	1926	25.8×54.4	印刷、木版・紙	42312143
15-E-18	富田溪仙	雉橋集 (18)	1926	25.4×54.4	印刷・紙	42312144
15-E-19	富田溪仙	雉橋集 (19)	1926	25.5×54.5	印刷・紙	42312145
15-E-20	富田溪仙	雉橋集 (20)	1926	25.4×54.5	印刷・紙	42312146
15-E-21	ポール・クロードル	雉橋集 (21)	1926	25.9×54.5	印刷・紙	42312147
15-E-22	ポール・クロードル	雉橋集 (22)	1926	25.4×25.4	印刷・紙	42312148
15-E-23	ポール・クロードル	雉橋集 (23)	1926	25.7×54.5	印刷・紙	42312149
15-E-24	ポール・クロードル	雉橋集 (24)	1926	25.5×54.4	印刷・紙	42312150
15-E-25	富田溪仙、 ポール・クロードル	雉橋集 (25)	1926	25.4×54.7	印刷・紙	42312151
15-E-26	ポール・クロードル	雉橋集 (26)	1926	25.8×54.7	印刷・紙	42312152
15-E-27	ポール・クロードル	雉橋集 (27)	1926	25.8×54.7	印刷・紙	42312153
15-E-28	ポール・クロードル	雉橋集 (28)	1926	25.6×54.4	印刷・紙	42312154
15-E-29	ポール・クロードル	雉橋集 (29)	1926	25.7×54.5	印刷・紙	42312155
15-E-30	ポール・クロードル	雉橋集 (30)	1926	25.5×54.5	印刷・紙	42312156
15-E-31	ポール・クロードル	雉橋集 (31)	1926	25.7×54.5	印刷・紙	42312157
15-E-32	ポール・クロードル	雉橋集 (32)	1926	25.7×54.5	印刷・紙	42312158
15-E-33	ポール・クロードル	雉橋集 (33)	1926	25.7×54.4	印刷・紙	42312159
15-E-34	ポール・クロードル	雉橋集 (34)	1926	25.4×54.5	印刷・紙	42312160
15-E-35	ポール・クロードル	雉橋集 (35)	1926	25.7×54.5	印刷・紙	42312161
15-E-36	ポール・クロードル	雉橋集 (36)	1926	25.7×54.4	印刷・紙	42312162



和田千秋 ▲
《降誕(『障碍の美術X-折り』より)》
2007年



富田溪仙《[竹に孔雀]》1925年 ▲



柳 幸典《イカロスプロジェクト 飛行日誌no.1》2005年 ▲

■ 古美術

購入

黒田資料 漆工

所蔵品番号	作品名	制作年	法量 (cm)	品質	備品受入番号
4-Hb-164	梨子地三葉葵紋截金鞍・鍔	江戸時代	鞍：前輪高さ27.8、後輪高さ28.7、 居木長さ40.0 鍔：長さ30.5、幅13.7、高さ27.5	木胎漆塗 (鍔は一部金胎)	42311340

一般古美術資料 陶磁器

所蔵品番号	作品名	産地	制作年	法量 (cm)	品質	備品受入番号
14-Ha-162	唐津茶碗	唐津焼	江戸時代	高さ8.5 口径13.7 高台径6.0	陶器	42304183

一般古美術資料 染織

所蔵品番号	作品名	産地	制作年	法量 (cm)	品質	備品受入番号
14-Hd-303	幾何学文様更紗	インド	19世紀	経260 緯100	木綿	42304184
14-Hd-304	つぎはぎ文様更紗	インドネシア	19世紀	経155 緯90 (ビーズ部を除く)	木綿	42304185

寄 贈

一般古美術資料 染織

所蔵品番号	作品名	産地	制作年	法量 (cm)	品質	備品受入番号
14-Hd-305	菱繫文様緯紋織腰衣	インドネシア	19-20世紀	縦(織幅)124.2 横86.4	木綿、銀糸	42311684
14-Hd-306	ガルータ文様緯緋星花文 緯紋織肩掛	インドネシア	19-20世紀	経211.0 緯(織幅)64.5	絹、金糸	42311685

川村コレクション 彫刻等

所蔵品番号	作品名	産地	制作年	法量 (cm)	品質	備品受入番号
21-G-149	阿弥陀仏坐像	モンゴル	17-18世紀	縦13.3	磚仏	42311686
21-G-150	ヤマーンタカ像	モンゴル	17-18世紀	縦13.0 横10.5	磚仏	42311687
21-G-151	父母仏像	モンゴル	17-18世紀	縦10.4 横11.7	磚仏	42311688
21-G-152	十尊仏坐像	モンゴル	17-18世紀	縦8.5 横9.0	磚仏	42311689
21-G-153	十尊仏坐像	モンゴル	17-18世紀	縦6.7 横6.3	磚仏	42311690
21-G-154	十尊仏坐像	モンゴル	17-18世紀	縦9.0 横7.6	磚仏	42311691
21-G-155	九軀の仏坐像	モンゴル	17-18世紀	縦7.5 横7.8	磚仏	42311692
21-G-156	大黒天像	モンゴル	17-18世紀	縦9.3 横8.6	磚仏	42311693
21-G-157	大黒天像	モンゴル	17-18世紀	縦9.5 横8.6	磚仏	42311694
21-G-158	大黒天像	モンゴル	17-18世紀	縦9.5 横9.2	磚仏	42311695
21-G-159	九軀の仏坐像	モンゴル	17-18世紀	縦7.6 横5.4	磚仏	42311696
21-G-160	九軀の仏坐像	モンゴル	17-18世紀	縦7.6 横5.3	磚仏	42311697
21-G-161	十軀の仏陀坐像	モンゴル	17-18世紀	縦7.5 横7.6	磚仏	42311698
21-G-162	十軀の仏陀坐像	モンゴル	17-18世紀	縦9.6 横6.8	磚仏	42311699
21-G-163	十軀の仏陀坐像	モンゴル	17-18世紀	縦8.9 横6.5	磚仏	42311700
21-G-164	十軀の仏陀坐像	モンゴル	17-18世紀	縦9.0 横6.2	磚仏	42311701
21-G-165	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦7.0 横5.8	磚仏	42311702
21-G-166	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦7.1 横6.0	磚仏	42311703
21-G-167	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦6.9 横5.9	磚仏	42311704
21-G-168	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦6.7 横5.8	磚仏	42311705
21-G-169	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦7.0 横6.1	磚仏	42311706
21-G-170	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦7.1 横6.0	磚仏	42311707
21-G-171	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦7.2 横6.2	磚仏	42311708
21-G-172	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦8.1 横6.8	磚仏	42311709
21-G-173	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦8.1 横6.8	磚仏	42311710
21-G-174	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦8.4 横7.1	磚仏	42311711
21-G-175	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦8.1 横6.9	磚仏	42311712
21-G-176	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦4.6	磚仏	42311713
21-G-177	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦4.6	磚仏	42311714
21-G-178	三尊像	モンゴル	17-18世紀	縦4.6	磚仏	42311715
21-G-179	十軀の仏陀坐像	モンゴル	17-18世紀	縦8.0	磚仏	42311716
21-G-180	十軀の仏陀坐像	モンゴル	17-18世紀	縦6.7	磚仏	42311717
21-G-181	ターラー像	モンゴル	17-18世紀	縦8.2 横6.0	磚仏	42311718
21-G-182	金剛薩埵坐像	モンゴル	17-18世紀	縦6.7 横5.0	磚仏	42311719
21-G-183	金剛薩埵坐像	モンゴル	17-18世紀	縦7.1 横5.3	磚仏	42311720
21-G-184	金剛薩埵坐像	モンゴル	17-18世紀	縦7.3 横5.4	磚仏	42311721
21-G-185	金剛薩埵坐像	モンゴル	17-18世紀	縦7.1 横5.4	磚仏	42311722

所蔵品番号	作品名	産地	制作年	法量 (cm)	品質	備品受入番号
21-G-186	金剛薩埵坐像	モンゴル	17-18世紀	縦8.3 横5.1	磚仏	42311723
21-G-187	金剛薩埵坐像	モンゴル	17-18世紀	縦8.5 横5.2	磚仏	42311724
21-G-188	金剛薩埵坐像	モンゴル	17-18世紀	縦8.6 横5.1	磚仏	42311725
21-G-189	薬師仏坐像	モンゴル	17-18世紀	縦9.0 横6.4	磚仏	42311726
21-G-190	十一面八臂観音立像	モンゴル	17-18世紀	縦9.7 横6.6	磚仏	42311727
21-G-191	僧形坐像	モンゴル	17-18世紀	縦8.2 横4.5	磚仏	42311728
21-G-192	金剛薩埵坐像	モンゴル	17-18世紀	縦5.4 横4.2	磚仏	42311729
21-G-193	金剛薩埵坐像	モンゴル	17-18世紀	縦5.2 横4.1	磚仏	42311730
21-G-194	金剛薩埵坐像	モンゴル	17-18世紀	縦5.1 横3.9	磚仏	42311731
21-G-195	文殊菩薩坐像	モンゴル	17-18世紀	縦5.7 横4.8	磚仏	42311732
21-G-196	ターラー像	モンゴル	17-18世紀	縦3.8 横3.0	磚仏	42311733
21-G-197	仏倚像	モンゴル	17-18世紀	縦4.3 横3.2	磚仏	42311734
21-G-198	仏坐像	モンゴル	17-18世紀	径3.6	磚仏	42311735
21-G-199	大黒天像	モンゴル	17-18世紀	径4.7	磚仏	42311736
21-G-200	ヤマーンタカ父母仏像	モンゴル	17-18世紀	径4.1	磚仏	42311737
21-G-201	文殊菩薩坐像	モンゴル	17-18世紀	径4.0	磚仏	42311738
21-G-202	金剛薩埵坐像	モンゴル	17-18世紀	縦4.4 横3.9	磚仏	42311739
21-G-203	ターラー像	モンゴル	17-18世紀	縦4.7 横3.9	磚仏	42311740
21-G-204	金剛薩埵坐像	モンゴル	17-18世紀	縦3.9 横2.9	磚仏	42311741
21-G-205	宝冠仏坐像	モンゴル	17-18世紀	縦5.0 横3.7	磚仏	42311742
21-G-206	金剛手菩薩立像	モンゴル	17-18世紀	縦5.0 横3.9	磚仏	42311743
21-G-207	金剛手菩薩立像	モンゴル	17-18世紀	縦6.8 横6.0	磚仏	42311744
21-G-208	金剛手菩薩立像	モンゴル	17-18世紀	縦6.5 横5.9	磚仏	42311745
21-G-209	小型磚仏(火神)	モンゴル	17-18世紀	縦6.8 横6.1	磚仏	42311746
21-G-210	小型磚仏(火神)	モンゴル	17-18世紀	径4.2	磚仏	42311747
21-G-211	四臂文殊菩薩坐像	モンゴル	17-18世紀	縦6.0 横4.8	磚仏	42311748
21-G-212	四臂文殊菩薩坐像	モンゴル	17-18世紀	縦6.5 横4.7	磚仏	42311749
21-G-213	六字観音菩薩坐像	モンゴル	17-18世紀	縦5.0 横4.3	磚仏	42311750
21-G-214	六字観音菩薩坐像	モンゴル	17-18世紀	縦5.3 横4.4	磚仏	42311751
21-G-215	ターラー像	モンゴル	17-18世紀	縦4.7 横3.9	磚仏	42311752
21-G-216	小型磚仏(火神)	モンゴル	17-18世紀	縦5.1 横4.4	磚仏	42311753
21-G-217	小型磚仏(仏坐像)	モンゴル	17-18世紀	縦5.7 横1	磚仏	42311754
21-G-218	千手千眼観音菩薩像	モンゴル	17-18世紀	縦5.3 横5.7	磚仏	42311755
21-G-219	仏倚像	モンゴル	17-18世紀	縦5.0 横4.1	磚仏	42311757
21-G-220	瓦当	モンゴル	17-18世紀	縦14.0 最大幅16.7	磚仏	42311758
21-G-221	小型磚仏	モンゴル	17-18世紀	縦4.0 横2.1	磚仏	42311759
21-G-222	小型磚仏	モンゴル	17-18世紀	縦4.4 横2.2	磚仏	42311760
21-G-223	小型磚仏	モンゴル	17-18世紀	縦3.7 横2.7	磚仏	42311761
21-G-224	小型磚仏	モンゴル	17-18世紀	縦4.2 横2.6	磚仏	42311762
21-G-225	二尊像	モンゴル	17-18世紀	縦6.1 横3.9	磚仏	42311763
21-G-226	天部像	モンゴル	17-18世紀	縦6.4 横3.9	磚仏	42311764
21-G-227	天部像	モンゴル	17-18世紀	縦6.7 横4.1	磚仏	42311765
21-G-228	天部像	モンゴル	17-18世紀	縦5.4 横3.5	磚仏	42311766
21-G-229	聖遺型	モンゴル	17-18世紀	縦5.4 横4.4	磚仏型	42311767
21-G-230	三尊像型	モンゴル	17-18世紀	縦10.7 横8.6	青銅	42311768
21-G-231	仏坐像型	モンゴル	17-18世紀	縦7.0	青銅	42311769
21-G-232	仏塔(型押し見本付き)	モンゴル	17-18世紀	縦11.5 横8.6	青銅	42311770
21-G-233	観音菩薩像	モンゴル	17-18世紀	縦16.0 横8.6	青銅	42311771
21-G-234	十一面観音菩薩像	モンゴル	17-18世紀	総高17.2 像高16.0 台幅13.1	青銅	42311772
21-G-235	僧形坐像	モンゴル	17-18世紀	高さ2.5	青銅	42311773

所蔵品番号	作品名	産地	制作年	法量 (cm)	品質	備品受入番号
21-G-236	瓦当(長楽未央)	中国	前3-前1世紀	縦19.2	瓦当	42311774
21-G-237	仏坐像	中国	6世紀	縦18.1 横10.5	石	42311775
21-G-238	仏三尊像	中国	6世紀	縦15.7 横11.0	石	42311776
21-G-239	仏立像	中国	7世紀	縦13.4 横6.3	埴仏	42311777
21-G-240	観音菩薩立像	中国	7世紀	縦7.9 横5.3	埴仏	42311778
21-G-241	観音菩薩立像	中国	7世紀	縦7.2 横5.3	埴仏	42311779
21-G-242	仏坐像	中国	7世紀	縦6.3 横4.6	埴仏	42311780
21-G-243	仏坐像	中国	7世紀	縦6.3 横4.6	埴仏	42311781
21-G-244	仏坐像	中国	7-8世紀	縦8.6 横6.4	埴仏	42311782
21-G-245	地藏菩薩立像	中国	7-8世紀	縦6.9 横4.3	埴仏	42311783
21-G-246	地藏菩薩坐像	中国	7-8世紀	縦6.9 横5.1	埴仏	42311784
21-G-247	仏坐像	中国	7世紀	縦4.6 横3.6	埴仏	42311785
21-G-248	仏坐像	中国	7世紀	縦4.7 横3.8	埴仏	42311786
21-G-249	仏坐像	中国	7世紀	縦4.7 横3.8	埴仏	42311787
21-G-250	仏坐像	中国	7世紀	縦4.6 横3.7	埴仏	42311788
21-G-251	仏坐像	中国	7世紀	縦4.6 横3.7	埴仏	42311789
21-G-252	仏坐像	中国	7世紀	縦4.6 横3.6	埴仏	42311790
21-G-253	仏坐像	中国	7世紀	縦4.6 横3.7	埴仏	42311791
21-G-254	仏坐像	中国	7世紀	縦4.6 横3.7	埴仏	42311792
21-G-255	菩薩坐像	中国	8-9世紀	総高5.2	青銅	42311793
21-G-256	仏倚像	中国	7-9世紀	縦5.1 横3.1	青銅	42311794
21-G-257	仏倚像	中国	7-9世紀	縦5.4 横2.8	青銅	42311795
21-G-258	仏三尊像	中国	8-9世紀	縦7.3 横5.1	埴仏	42311796
21-G-259	釈迦三尊十六羅漢像	中国	11-13世紀	縦7.9 横4.5	埴仏	42311797
21-G-260	観音頭部	中国	11-13世紀	高さ8.0 幅6.5	陶製	42311798
21-G-261	仏塔	中国	11-13世紀	高さ6.7	青銅	42311799
21-G-262	仏五尊像	中国	11-13世紀	総高22.9 台幅11.0	青銅	42311800
21-G-263	仏立像	中国	15-17世紀	縦4.3	埴仏	42311801
21-G-264	仏立像	中国	15-17世紀	縦4.5	埴仏	42311802
21-G-265	仏立像	中国	15-17世紀	縦4.6	埴仏	42311803
21-G-266	仏塔	タイ	8-9世紀	高さ15.0	石	42311804
21-G-267	仏三尊像	ミャンマー	11-12世紀	縦8.4 横5.3	埴仏	42311805
21-G-268	仏坐像	タイ	18-19世紀	縦9.5 横5.5	埴仏	42311806
21-G-269	小型埴仏	タイ	18-19世紀	径5.7	埴仏	42311807
21-G-270	小型埴仏	タイ	18-19世紀	径6.6	埴仏	42311808

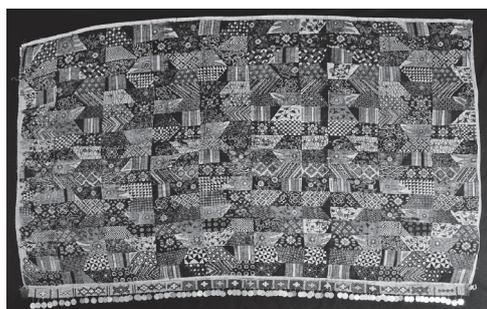
研究資料

作品名	産地	制作年	法量 (cm)	品質	備品受入番号
糸車	カンボジア	20世紀	総高53.4 最大長さ67.0	木材、漆塗	42311819
総揚げ	カンボジア	20世紀	高さ77.2 最大幅41.5	木材、漆塗	42311820
糸梓	カンボジア	20世紀	総高45.6 最大径24.1	木材、漆塗	42311821
整経台	カンボジア	20世紀	①高さ31.5 幅54.0 ②高さ32.5 幅54.6	木材、漆塗	42311822
餅糸括り台	カンボジア	20世紀	①総高52.3 最大幅19.2 ②総高53.3 最大幅19.2	木材、漆塗	42311823
綜紘板	カンボジア	20世紀	長さ21.6 幅6.6	木材、漆塗	42311824
綜紘板	カンボジア	20世紀	長さ23.0 幅7.7	木材、漆塗	42311825
箴通し	カンボジア	20世紀	長さ20.8 最大幅6.4	水牛角	42311826
箴通し	カンボジア	20世紀	長さ31.7	水牛角	42311827

作品名	産地	制作年	法量 (cm)	品質	備品受入番号
箴框	カンボジア	20世紀	総縦15.5 総横127.4	木材、漆塗	42311828
経巻具	カンボジア	20世紀	縦14.0 横128.6	木材、漆塗	42311829
経巻具止め	カンボジア	20世紀	①長さ47.5 最大厚4.0×5.0 ②長さ45.9 最大厚4.0×4.9	木材、漆塗	42311830
布巻	カンボジア	20世紀	長さ176.7 厚さ4.5×4.5	木材、漆塗	42311832
布巻	カンボジア	20世紀	長さ172.5 厚さ4.5×4.5	木材、漆塗 (透漆)	42311831
踏み木	カンボジア	20世紀	長さ91.8 最大径(中央)2.4	木材、漆塗 (透漆)	42311833
踏み木	カンボジア	20世紀	長さ77.1 最大径(中央)2.3	木材、漆塗	42311834
踏み木	カンボジア	20世紀	①長さ83.4 最大径2.6 ②長さ83.4 最大径2.6	木材、漆塗	42311835
滑車	カンボジア	20世紀	①総高11.9 最大幅2.4 ②総高10.9 最大幅3.0	木材、漆塗	42311836
滑車	カンボジア	20世紀	①総高10.8 最大幅4.8 ②総高10.7 最大幅4.7	木材、漆塗	42311838
滑車	カンボジア	20世紀	①総高9.7 最大幅5.0 ②総高9.8 最大幅5.1	木材、漆塗	42311837
馬	カンボジア	20世紀	幅15.5 高さ5.9	木材、漆塗	42311839
綜紵下げ板	カンボジア	20世紀	①幅14.0 高さ4.0 ②幅14.0 高さ4.0	木材	42311840
杼	カンボジア	20世紀	長さ35.4 最大厚2.9×2.3	木材	42311841
杼	カンボジア	20世紀	長さ28.5 厚さ3.0×3.7	木材	42311842
杼	カンボジア	20世紀	長さ29.3 最大径2.6	水牛角、竹	42311843
糊刷毛	カンボジア	20世紀	総高17.5 幅14.2	木材、螺鈿、 漆塗	42311844
糊刷毛	カンボジア	20世紀	総高15.7 幅14.9	木材、漆塗	42311845
糊刷毛	カンボジア	20世紀	総高14.3 幅15.5	木材、漆塗	42311846
糊刷毛	カンボジア	20世紀	総長28.2 総高10.8	木材、漆塗	42311847
糊刷毛	カンボジア	20世紀	高さ14.7	木材、漆塗	42311848
ブランケット	カンボジア	20世紀	経193.0 緯102.2	木綿	42311849
蚊帳	カンボジア	20世紀	縦 94.5 横175 高さ124.5	木綿	42311850



唐津茶碗 江戸時代 ▲



つぎはぎ文様更紗 インドネシア 19世紀 ▲



ヤーマンタカ像 モンゴル 17-18世紀 ▲

図書・映像資料

図書関係受入状況

		和書	洋書
購入	図書	37	12
	図録	0	2
	年報・紀要	1	0
	寄贈		
寄贈	図書	75	8
	図録	481	18
	年報・紀要	272	0
	製本資料	0	0
	雑誌	338	108
合計		1,204	148
総計			1,352

単位(冊)

映像資料関係受入状況

購入	ビデオ	0
	レーザーディスク	0
	コンパクトディスク	0
	DVD	0
	マイクロフィルム	0
寄贈	ビデオ	1
	レーザーディスク	0
	コンパクトディスク	1
	DVD	7
	マイクロフィルム	0
合計		9

単位(点)

美術資料の修復

■ 近現代美術

種別	作家名	作品名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	数量	所蔵品番号
油彩等	寺田政明	夜の樹木	1957	145.3×96.8	油彩・画布	1点	1-A-115
日本画等	吉村忠夫	霊剣	1939	167.2×137.8	絹本着色	1幅	1-B-83
彫刻等	エミリオ・グレコ	スケートをする女 No.2	1971	191.5×152.0×59.5	ブロンズ	1点	3-G-3
油彩等	関根伸夫	空相一布と石	1970-94	228×228×12	木枠、布、石、口-7 [°]	1点	寄託作品

■ 古美術

種別	作品名	作者名	制作年	法量 (cm)	品質	数量	所蔵品番号
絵画 重文	泰西風俗図屏風	作者不詳	桃山時代	縦 97.0 横 42.5(各扇とも)	紙本着色(テンペラ)	六曲一双	4-B-98
書跡 重文	妙総大師道潜墨蹟 (与淑通教授尺牘)	道潜	北宋時代 11-12世紀	縦 28.4 横 47.6	紙本墨書	1幅	6-I-2
絵画	美人図	桑原鳳井画 仙厓賛	江戸時代 1806	縦 126.4 横 37.2	紙本着色	1幅	12-B-2
染織	蜀江文印金絞肩掛	インドネシア	19-20世紀	経 209.7 緯 92.2(織幅)	絹・肩掛	1枚	14-Hd-295
陶磁	加彩十二生肖(巳)	中国	唐時代 8世紀	高さ 21.5	陶器	1軀	20-Ha-93
陶磁	青白磁瓜形水注	中国 景德鎮窯	北宋時代 11-12世紀	高さ 25.0 胴径 12.5 底径 7.4 重さ 770	磁器	1口	20-Ha-127

美術資料の貸出

■ 近現代美術

種別	作家名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	展覧会場	展覧会期
油彩等	麻生三郎	大きい手	2-A-11	麻生三郎展	東京国立近代美術館 京都国立近代美術館 愛知県美術館	平成22年11月9日—12月19日 平成23年1月5日—2月27日 平成23年4月29日—6月12日
油彩等	青木 繁	秋声	1-A-288	青木繁展	石橋財団石橋美術館	平成23年3月25日—5月15日
水彩等	青木 繁	「黄泉比良坂」習作	7-C-1	一よみがえる神話と美術	京都国立近代美術館	平成23年5月27日—7月10日
素描	青木 繁	「黄泉比良坂」習作	7-D-1	没後100年—	石橋財団ブリヂストン美術館	平成23年7月17日—9月4日
油彩等	牛島憲之	赤坂見附	1-A-24	開館30周年記念特別展 牛島憲之—至高なる静謐	渋谷区立松濤美術館	平成23年4月5日—5月29日
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	無題	3-F-4	視覚の実験室	神奈川県立近代美術館 葉山	平成23年4月16日—7月10日
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	鉄帯上の殺人	3-F-8	モホイ=ナジ/イン・モーション	京都国立近代美術館	平成23年7月20日—9月4日
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	スイス	3-F-9		DIC川村記念美術館	平成23年9月17日—12月11日
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	射的場	3-F-10		(※貸出は京都国立近代美術館、 川村記念美術館のみ)	
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	めちやくちゃんな結婚	3-F-12			
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	猫	3-F-14			
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	世界の構造	3-F-15			
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	ボート	3-F-17			
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	ポートレート、エレン・フランク	3-F-20			
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	嫉妬	3-F-21			
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	ヘルシンキ	3-F-22			
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	ヌード(陽)	3-F-23			
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	ヌード(陰)	3-F-24			
写真	ラーズロ・モホリ=ナギ	シカゴの駐車場	3-F-26			
油彩等	ジャン・フォートリエ	直方体	3-A-4	アンフォルメルとは何か?	石橋財団ブリヂストン美術館	平成23年4月29日—7月6日
油彩等	ニコラド=スタール	黄と緑の長方形	3-A-12	—20世紀フランス絵画の挑戦—		
水彩等	ヴォルス	いよいよもなくやわらかな色彩	3-C-2			

種別	作家名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	展覧会場	展覧会期
油彩等	ジョアン・ミロ	ゴシック聖堂でオルガン演奏を聞いている踊り子	3-A-10	スペインの巨匠ミロ展： 絵画を超えて	長崎県美術館	平成23年5月28日—7月10日
油彩等	高島野十郎	早春池畔	1-A-280	九州新幹線・久留米駅開業記念	石橋財団石橋美術館	平成23年7月1日—8月21日
油彩等	高島野十郎	寧楽の春	1-A-281	高島野十郎・里帰り展		
油彩等	瑛九	丸2	1-A-29	生誕100年記念 瑛九展	宮崎県立美術館 埼玉県立近代美術館 うらわ美術館(2会場同時開催)	平成23年7月16日—8月28日 平成23年9月10日—11月6日
素描	岡田三郎助	暖春	1-D-48	特別展「藤島武二・岡田三郎助展」	そごう美術館	平成23年7月28日—9月4日
素描	岡田三郎助	立琴を持つ女官	1-D-49		三重県立美術館	平成23年9月10日—10月23日
素描	岡田三郎助	庭園	1-D-50		ひろしま美術館	平成23年10月29日—12月11日
素描	岡田三郎助	勝利の女神	1-D-56			
素描	岡田三郎助	庭先	1-D-58			
素描	岡田三郎助	三等車	1-D-59			
素描	岡田三郎助	男女茶屋	1-D-60			
素描	岡田三郎助	顔	1-D-61			
素描	岡田三郎助	杉木立	1-D-65			
素描	岡田三郎助	巴里郊外	1-D-66			
素描	岡田三郎助	家(渋谷の家)	1-D-74			
素描	岡田三郎助	山(戸隠高原)	1-D-75			
素描	岡田三郎助	道端	1-D-80			
素描	岡田三郎助	三光町	1-D-81			
素描	岡田三郎助	菊	1-D-82			
素描	岡田三郎助	オリーブの樹	1-D-83			
素描	岡田三郎助	静物	1-D-84			
素描	岡田三郎助	豚	1-D-85			
彫刻等	富永朝堂	谷風	1-G-4	抱きしめたい!近代日本の木彫展	高岡市美術館	平成23年8月10日—9月19日
彫刻等	植木 茂	トルソ	2-G-12		碧南市藤井達吉現代美術館 広島県立美術館	平成23年10月4日—11月13日 平成23年11月29日—平成24年1月15日
油彩等	野見山暁治	人間	1-A-486	特別展「野見山暁治」	石橋美術館 ブリヂストン美術館	平成23年9月1日—10月16日 平成23年10月28日—12月25日
油彩等	坂本善三	空間(質)	1-A-41	坂本善三生誕100年記念	坂本善三美術館	平成23年9月8日—11月6日
油彩等	坂本善三	スペース	1-A-42	「坂本善三 故郷に帰る」		
版画	アンディ・ウォーホル	キャンベル・スープ缶 (きのこクリーム)	3-E-211	メディアとしてのシルクスクリーン展	九州産業大学美術館	平成23年9月10日—10月23日
版画	アンディ・ウォーホル	キャンベル・スープ缶 (トマト)	3-E-215			
日本画等	富田溪仙	沖縄三題(四幅対の内三幅)	1-B-65	特別企画展「日本とクジラ」	福岡市博物館	平成23年9月17日—11月6日
日本画等	富田溪仙	沖縄三題(四幅対の内一幅)	1-B-158			
日本画等	上村松篁	竹鶴	2-B-28	没後10年「上村松篁展 鶴に挑む」	財団法人松伯美術館	平成23年10月4日—11月27日
油彩等	赤星 孝	リュウ・ルピック	1-A-10	開館20周年記念企画第3弾	田川市美術館	平成23年11月10日—12月18日
油彩等	古賀春江	生誕	1-A-38	福岡県の近代絵画展		
油彩等	田崎広助	焼かれたる三笠の山	1-A-70			
油彩等	田崎広助	阿蘇山の草千里(初秋)	1-A-73			
油彩等	中村研一	静物	1-A-131			
油彩等	山喜多二郎太	漁港	1-A-166			
油彩等	中村琢二	赤いセーターの女	1-A-189			
油彩等	山田栄二	赤い旅情	1-A-194			

種別	作家名	作品名	所蔵品番号	出品展覧会	展覧会場	展覧会期
油彩等	松本英一郎	よう壁のある風景	1-A-230	開館20周年記念企画第3弾	田川市美術館	平成23年11月10日—12月18日
油彩等	平野 遼	老人(中央アジアにて)	1-A=323	福岡県の近代絵画展		
日本画等	井上三綱	文字発生	1-B-115			
素描	村山槐多	自画像	2-D-5	天才詩人画家22年の生涯! 村山槐多の全貌	岡崎市美術博物館	平成23年12月3日—1月29日
油彩等	南風原朝光	静物	1-A-150	20世紀検証シリーズno.3 池袋モンパルナス展	板橋区立美術館	平成23年11月19日—平成24年1月9日
油彩等	田崎広助	桜島	1-A-67	大桜島絵画展 桜島百景	鹿児島市立美術館	平成24年1月2日—2月5日
油彩等	田崎広助	桜島の朝やけ	1-A-78	一画家たちが見つけた桜島—		
版画	小川幸一	青い球体 1-A	1-E-658	交差する異次元—胎動から飛躍へ—	田川市美術館	平成24年1月7日—2月12日
版画	小川幸一	青い球体 V-C"	1-E-660			
版画	小川幸一	青い球体 No.4"	1-E-665			
版画	小川幸一	青い球体 V-D"-1	1-E-667			
版画	小川幸一	赤い球体 No.4"-G	1-E-673			
版画	小川幸一	青い球体 V-D"-2	1-E-677			
版画	小川幸一	白い球体 No.1-B	1-E-679			
版画	小川幸一	黒い球体 No.1	1-E-681			
版画	小川幸一	赤い原石No.4-S	1-E-947			
油彩等	齋 嘸	絵物語 Ms. and Mr. Rainbowの うちNo.1 Ms. and Mr. Rainbow	2-A-1	齋 嘸 ふたたび虹のかなたに	東京都現代美術館	平成24年2月4日—5月6日
油彩等	齋 嘸	絵物語 Ms. and Mr. Rainbowの うちNo.2 Gymnastic A or After	2-A-2			
油彩等	齋 嘸	絵物語 Ms. and Mr. Rainbowの うちNo.3 Gymnastic B or After 7 Years	2-A-3			
油彩等	齋 嘸	絵物語 Ms. and Mr. Rainbow のうちNo.4 デブ	2-A-4			
油彩等	齋 嘸	絵物語 Ms. and Mr. Rainbow のうちNo.5 波の中	2-A-5			
油彩等	齋 嘸	絵物語 Ms. and Mr. Rainbow のうちNo.6 X and Mr.	2-A-6			
油彩等	齋 嘸	絵物語 Ms. and Mr. Rainbow のうちNo.7 X' and Ms.	2-A-7			
油彩等	齋 嘸	絵物語 Ms. and Mr. Rainbow のうちNo.8 X and X'	2-A-8			
油彩等	齋 嘸	絵物語 Ms. and Mr. Rainbow のうちNo.9 X' and X	2-A-9			
油彩等	齋 嘸	絵物語 Ms. and Mr. Rainbowの うちNo.10 Ms. or Mr. Rainbow X	2-A-10			
版画	齋 嘸	ムーブメント B	2-E-429			

■古美術

種別	作品名	作者名	所蔵品番号	出品展覧会	展覧会場	展覧会期
陶磁器	織部木菟香炉		6-Ha-49	桃山時代の価値観	土岐市美濃陶磁歴史館	平成23年2月26日—5月8日
陶磁器	織部沓茶碗銘 「浜千鳥」		6-Ha-71	—九州諸窯の成立と美濃—		
陶磁器	志野矢筈口水指銘 「未広」		6-Ha-95			
陶磁器	藁灰釉木の葉形 向付	高取焼(白旗山窯)	14-Ha-152			
陶磁器	斑釉透文手付台鉢	高取焼(内ヶ磯窯)	14-Ha-138			
絵画	凧あげ図	仙厓義梵	9-B-33	江戸の人物画	府中市美術館	平成23年3月19日—5月8日
絵画	指月布袋図	仙厓義梵	9-B-39	—姿の美、力、奇—		
絵画	髑髏図	仙厓義梵	9-B-43			
その他	采配 法螺貝(北条白貝)		4-Hf-168 4-Hf-172	黒田官兵衛の魅力 —天下をねらった播磨の智将—	姫路文学館	平成23年4月22日—6月12日
絵画	茄子双鳥図	伝・申思任堂	14-B-15	花卉草蟲—花と虫で綴る朝鮮美術展	高麗美術館	平成23年7月16日—8月28日
絵画	獺図	狩野探幽	4-B-13	江戸文化シリーズNo.27 実況中継EDO	板橋区立美術館	平成23年9月3日—10月10日
金工	芦屋浜松舟地文釜		6-Hc-102	芦屋釜復興の歩み展	芦屋釜の里(第1会場)	平成23年10月4日—12月4日
金工	重美 芦屋香炉釜		6-Hc-105		芦屋歴史の里(第2会場)	
絵画	重文 花籠図	尾形乾山	6-B-36	開館50周年記念特別展Ⅱ	大和文華館	平成23年10月9日—11月13日
絵画	茄子図	尾形乾山	6-B-37	「乾山と木米—陶磁と絵画—」		
絵画	重文 泰西風俗図屏風		4-B-98	南蛮美術の光と影 —泰西王侯騎馬図屏風の謎—	サントリー美術館 神戸市立博物館	平成23年10月26日—12月4日 平成24年4月21日—6月3日
陶磁器	肩衝茶入	高取焼 永満寺宅 間窯	14-Ha-11	上田宗箇 武將茶人の世界展 —生誕四五〇年記念—	松屋銀座 イベントスクエア ひろしま美術館	平成23年12月30日—平成24年1月16日 平成24年2月11日—3月25日
陶磁器	伊賀種壺花入		6-Ha-93		(貸出はひろしま美術館のみ)	
陶磁器	薩摩肩衝茶入銘 「九重」	薩摩焼	4-Ha-11			
漆工	重文 波文螺鈿鞍		4-Hb-197	NHK大河ドラマ50年	江戸東京博物館	平成24年1月2日—2月5日
その他	琵琶 銘「青山」		4-Hf-20	特別展「平清盛」	神戸市立博物館 広島県立美術館 京都府京都文化博物館	平成24年2月25日—4月8日 平成24年4月21日—6月3日 平成24年6月16日—7月17日
					(貸出は神戸市立博物館、 広島県立美術館のみ)	

展示室

※観覧料の記載のないものは無料。

平成23年

▶**股展(さいてん) (PSY-TEN) 2011. IN 福岡**

4月5日(火)～4月10日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=1,546人
立体作品、インスタレーション等を展示

▶**志田美喜子写真展「旅の途中」**

4月5日(火)～4月10日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=990人
旅の写真約70点を展示

▶**早良区・西区公民館水墨画サークル合同作品展**

4月5日(火)～4月10日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=897人
水墨画約50点を展示

▶**MULTIPLICATION V**

4月5日(火)～4月10日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=621人
写真約50点を展示

▶**リベルテ113-4 絵画展**

4月5日(火)～4月10日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,148人
水彩画、油絵、デッサン43点を展示

▶**九州日中水墨画研究会交流書画展**

4月12日(火)～4月17日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=1,600人
山水画・美人画、花鳥画・書作品を展示

▶**木馬の会 パステル画展**

4月12日(火)～4月17日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=733人
パステル画51点を展示

▶**博美会油絵展**

4月12日(火)～4月17日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=809人
油絵約40点を展示

▶**「春待ち色」風景写真展**

4月12日(火)～4月17日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=563人
風景写真約40点を展示

▶**阿部陽子個展「IKAROS」**

4月12日(火)～4月17日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=559人
絵画、版画15点を展示

▶**第3回錦社書法展 併催 錦社蔵品展**

4月19日(火)～4月24日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=1,098人
書、水墨画97点を展示

▶**五歩の会**

4月19日(火)～4月24日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=763人
書、油絵、日本画、写真等を展示

▶**悦蘭会展**

4月19日(火)～4月24日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=975人
水墨画、ハガキ絵60点を展示

▶**第16回日本原色押花合同展**

4月19日(火)～4月24日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=946人
屏風・軸装・額装の押花作品200点を展示

▶**キャノンフォトクラブ福岡第20回写真展**

4月19日(火)～4月24日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=576人
風景写真等約60点を展示

▶**春秋書展**

4月26日(火)～5月1日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=1,062人
書80点を展示

▶**帆足水彩画教室展**

4月26日(火)～5月1日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=1,114人
水彩画62点を展示

▶**喜寿記念 坂本文子展**

4月26日(火)～5月1日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=1,224人
油絵(人物・風景等)64点を展示

▶**九州藍苜会展**

4月26日(火)～5月1日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=731人
書、かな、調和体の書作品83点を展示

▶**花の会 福岡支部写真展**

4月26日(火)～5月1日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,057人
花及び花のある風景写真56点を展示

▶**山本喜代子染の世界ーパリ帰国展**

5月3日(火)～5月8日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=4,577人
染織作品64点を展示

▶**仏像と土造形個展**

5月3日(火)～5月8日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=1,191人
仏像、土造形100点を展示

▶**’11 洋画グループ「虹の会」&「ドリーム」作品展**

5月3日(火)～5月8日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=1,075人
油絵、水彩画76点を展示

▶**OZC(オリンパスズイコークラブ)福岡支部**

第1回展示会
5月3日(火)～5月8日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=1,128人
写真50点を展示

▶**ももちパレス洋画会 エル サバド**

5月3日(火)～5月8日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,043人
油絵51点を展示

▶**グループ玄展2011 玄・50周年記念展**

5月10日(火)～5月15日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=1,167人
日本画、洋画、金属彫刻等48点を展示

▶**福岡西水会水彩画展**

5月10日(火)～5月15日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=671人
透明水彩画50点を展示

▶**第15回新生起美術展**

5月10日(火)～5月15日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=752人
水彩画、油絵等約70点を展示

▶**MAVIE展**

5月10日(火)～5月15日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=802人
油絵、水彩画71点を展示

▶**西日本書道学会展**

5月10日(火)～5月15日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=966人
書70点を展示

▶**第42回日展**

5月21日(土)～6月12日(日)
特別展示室A・B、市民ギャラリーA・B・C・D
観覧料=一般1100円、高大生700円、小中生無料
日数=20日/観覧者数=22,317人
日本を代表する総合美術展。日本画・洋画・彫刻・工芸・美術・書の5部門。全国巡回の基本作品及び九州・山口・沖縄の地元出品作品458点を展示

▶**第8回九州・山口・沖縄代表書作家展**

6月14日(火)～6月19日(日)
特別展示室A
日数=6日/観覧者数=1,369人
書78点を展示

▶**韓国・慶州市 果香齋グループ展**

6月14日(火)～6月19日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=722人
朝鮮民画58点を展示

▶**香岐南公民館写真サークル 第2回作品発表会**
6月14日(火)～6月19日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=748人
写真72点を展示

▶**どんぐりの会水彩画展**
6月14日(火)～6月19日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=751人
水彩画、パステル画53点を展示

▶**一展**
6月14日(火)～6月19日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=753人
書11点を展示

▶**粘土工芸 パンフラワーと銀の華**
6月14日(火)～6月19日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,143人
粘土工芸等191点を展示

▶**第61回モダンアート展・福岡**
6月21日(火)～6月26日(日)
特別展示室A
観覧料=一般700円、高大生350円、小中生無料
日数=6日/観覧者数=1,319人
絵画、版画、デザイン等146点を展示

▶**江頭太郎水墨画遺作展**
6月21日(火)～6月26日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=662人
水墨画等約120点を展示

▶**PARKING**
6月21日(火)～6月26日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=398人
イラスト、写真、立体40点を展示

▶**第29回九友会絵画展**
6月21日(火)～6月26日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=753人
日本画、水墨画、水彩画、版画、油絵等77点を展示

▶**第27回天真会書展**
6月21日(火)～6月26日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=683人
書52点を展示

▶**ツレ展**
6月21日(火)～6月26日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=595人
油絵、水彩画、陶器、彫刻等77点を展示

▶**国展 福岡展**
6月28日(火)～7月3日(日)
特別展示室A・B、市民ギャラリーD
観覧料=一般800円、高大生600円、小中生無料
日数=6日/観覧者数=4,151人
絵画、版画、彫刻、工芸、写真463点を展示

▶**第23回江墨会水墨画展**
6月28日(火)～7月3日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=1,148人
水墨画64点を展示

▶**第16回「曹垂銅 水墨芸術学院」福岡地区作品展**
6月28日(火)～7月3日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=1,148人
水墨画、墨彩画87点を展示

▶**突展2011**
福岡教育大学美術科OB有志展
6月28日(火)～7月3日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=1,082人
油彩、水彩、写真、工芸等50点を展示

▶**(社)二科会写真部九州沖縄地区公募展**
7月5日(火)～7月10日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=706人
写真128点を展示

▶**「紅土地・士林」紀行写真展**
7月5日(火)～7月10日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=546人
写真27点を展示

▶**MOMENT**
7月5日(火)～7月10日(日)
市民ギャラリーB
観覧料=大学生以上1,000円、高校生以下無料
日数=6日/観覧者数=185人
ライブペイント、アクリル画約20点を展示

▶**麦の会**
7月5日(火)～7月10日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=440人
水彩画55点を展示

▶**村本繁切り絵習作展**
7月5日(火)～7月10日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=811人
ぎり絵102点を展示

▶**日韓現代ART交流展 2011**
7月12日(火)～7月18日(月)
特別展示室B
日数=7日/観覧者数=849人
油彩、版画、立体品等70点を展示

▶**須田誠写真展 JAPAN Tour 2011福岡**
7月12日(火)～7月18日(月)
市民ギャラリーA
日数=7日/観覧者数=545人
写真47点を展示

▶**「EL・PUENTE」**
7月12日(火)～7月18日(月)
市民ギャラリーB
日数=7日/観覧者数=620人
油彩、水彩、立体作品を展示

▶**グループKANN展**
7月12日(火)～7月18日(月)
市民ギャラリーC
日数=7日/観覧者数=681人
アクリル画、水彩画等31点を展示

▶**南北墨画会 博多会 水墨画展**
7月12日(火)～7月18日(月)
市民ギャラリーD
日数=7日/観覧者数=709人
水墨画72点を展示

▶**第21回ぐるーぶ・街風景画展**
7月20日(水)～7月24日(日)
特別展示室B
日数=5日/観覧者数=825人
風景画100点を展示

▶**小さなスケッチの旅グループ展"風の色"**
7月20日(水)～7月24日(日)
市民ギャラリーA
日数=5日/観覧者数=655人
水彩画49点を展示

▶**Multi Creation**
7月20日(水)～7月24日(日)
市民ギャラリーB
日数=5日/観覧者数=364人
タイポグラフィ、キャラクター等26点を展示

▶**平成23年彫刻展 自然と彫刻が好きの人たち**
7月20日(水)～7月24日(日)
市民ギャラリーC
日数=5日/観覧者数=621人
彫刻100点を展示

▶**銀・ギラ・Ag写真展2011**
7月20日(水)～7月24日(日)
市民ギャラリーD
日数=5日/観覧者数=560人
モノクロ写真60点を展示

▶**第25回記念工芸美術 知新会展**
7月26日(火)～7月31日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=945人
陶磁器、染織、皮革等63点を展示

▶**WAN展 vol.1**
7月26日(火)～7月31日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=1,013人
アクリル画、水彩画等約40点を展示

▶**小川郁子油彩展(アトリエの仲間たち)**
7月26日(火)～7月31日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=787人
油絵等41点を展示

▶**第37回龍飛書展**
7月26日(火)～7月31日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=495人
書43点を展示

▶**僕らの世界～接写で楽しむ～**
7月26日(火)～7月31日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=796人
写真60点を展示

▶**九州けやき会展**
8月2日(火)～8月7日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=790人
絵画、彫刻、デザイン等119点を展示

▶**LABK2(ラボケイツー)版画作品展**
8月2日(火)～8月7日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=1,329人
紙版画53点を展示

▶**第8回Shake展**
8月2日(火)～8月7日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=643人
油彩、彫刻、写真、陶芸等100点を展示

▶**Love Planet**
8月2日(火)～8月7日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=686人
写真、油絵、CG等45点を展示

▶**オーロラの舞い降りる街～イエローナイフ
-The Lights in Yellowknife-**
8月2日(火)～8月7日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,187人
写真約70点を展示

▶**MTEN(絵夢展)
～田辺幹夫先生とその教え子たち展**
8月9日(火)～8月14日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=742人
デザイン、CG、陶器、写真119点を展示

▶**※この展示会はリンクフリーです**
8月9日(火)～8月14日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=289人
油彩、水彩画等30点を展示

▶**第19回翠峰会展**
8月9日(火)～8月14日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=401人
書、水墨画、写真58点を展示

▶**第39回古光書道会作品展**
8月9日(火)～8月14日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=538人
書33点を展示

▶**第28回観生会展**
8月9日(火)～8月14日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=461人
書28点を展示

▶**九州地区 多摩美術大学 校友会展**
8月16日(火)～8月21日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=998人
絵画、彫刻、陶芸、写真等160点を展示

▶**亀井紀夫新作能面展**
8月16日(火)～8月21日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=1,159人
能、狂言面47種を展示

▶**第10回記念 九大美術会展**
8月16日(火)～8月21日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=773人
油彩画、水彩画等56点を展示

▶**Pe天使「セカンド・メルヘン」**
8月16日(火)～8月21日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=821人
写真、絵画、詩100点を展示

▶**自然と遊ぶ・自然に学ぶ「自然流三遊士」展**
8月16日(火)～8月21日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=783人
絵画、書、陶器等132点を展示

▶**グループ テオ展**
8月23日(火)～8月28日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=778人
絵画、版画、彫刻、写真等71点を展示

▶**浜雪 墨の世界**
8月23日(火)～8月28日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=476人
書23点を展示

▶**第27回紫彩展**
8月23日(火)～8月28日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=546人
絵画、版画、陶器、彫刻等約100点を展示

▶**第39回福岡県人書作展**
8月23日(火)～8月28日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=625人
書23点を展示

▶**ホアチア会展**
8月23日(火)～8月28日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,805人
油絵23点を展示

▶**Atelier Tashiro Exhibition IX**
8月30日(火)～9月4日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=436人
アクリル画、アートオブジェ約100点を展示

▶**西日本写真協会福博支部
第12回「木曜会」作品展**
8月30日(火)～9月4日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=752人
写真29点を展示

▶**皆(カイ)展**
8月30日(火)～9月4日(日)
市民ギャラリーB・C
日数=6日/観覧者数=908人
絵画約200点を展示

▶**「よつばと〇〇と私
～まだやってるよ 5th Anniversary～」写真展**
8月30日(火)～9月4日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=721人
写真150点を展示

▶**第50回二元展 九州選抜展**
9月6日(火)～9月11日(日)
特別展示室A
日数=6日/観覧者数=2,013人
油彩、水彩画など127点を展示

▶**"作る喜び" 粘土作品**
9月6日(火)～9月11日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=1,527人
立体絵画、人形、花約90点を展示

▶**第23回サムホール展**
9月6日(火)～9月11日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=1,794人
絵画、パステル画等375点を展示

▶**福岡よかよか倶楽部写真展**
9月6日(火)～9月11日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=998人
写真55点を展示

▶**薫風会佛像彫刻作品展**
9月6日(火)～9月11日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=1,229人
仏像彫刻約150点を展示

▶**ボタニカルアート・創作絵本展**
9月6日(火)～9月11日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,098人
水彩画、アクリル画等約120点を展示

▶**第107回太平洋展・第46回西日本展**
9月13日(火)～9月19日(月)
特別展示室A・B、市民ギャラリーD
観覧料=一般800円、高大生600円、小中生無料
日数=7日/観覧者数=4,433人
絵画、彫刻、染織、版画等306点を展示

▶**ものくろ会写真展**
9月13日(火)～9月19日(月)
市民ギャラリーA
日数=7日/観覧者数=812人
モノクロ写真約40点を展示

▶第41回世界児童画展 福岡・佐賀展

9月13日(火)～9月19日(月)
市民ギャラリーB
日数=7日/観覧者数=1,962人
絵画497点を展示

▶日本画歩々の会

9月13日(火)～9月19日(月)
市民ギャラリーC
日数=7日/観覧者数=785人
日本画30点を展示

▶第63回毎日書道展 九州展

9月21日(水)～9月25日(日)
特別展示室A・B
観覧料=一般500円、大学生以下無料
日数=5日/観覧者数=3,813人
書1,055点を展示

▶廣川飛鳥展～向こうから見た風景～

9月21日(水)～9月25日(日)
市民ギャラリーA
日数=5日/観覧者数=470人
油彩画、アクリル画計18点を展示

▶陶「たゆみなく」

9月21日(水)～9月25日(日)
市民ギャラリーB
日数=5日/観覧者数=342人
陶器等108点を展示

▶第5回宙(そら)の会展

9月21日(水)～9月25日(日)
市民ギャラリーC
日数=5日/観覧者数=512人
絵画、木炭デッサン37点を展示

▶書道香環会フォーラムイン博多展

9月21日(水)～9月25日(日)
市民ギャラリーD
日数=5日/観覧者数=591人
書約60点を展示

▶70周年記念 創元展

同時開催 創元会西日本美術展
9月27日(火)～10月2日(日)
特別展示室A・B
観覧料=一般800円、高大生400円、小中生無料
日数=6日/観覧者数=3,424人
油彩、水彩、版画あわせて197点を展示

▶どこか光あふれる世界へ

～フォトモンタージュによる幻想空間～
9月27日(火)～10月2日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=768人
フォトモンタージュの写真約50点を展示

▶第6回志学会展

9月27日(火)～10月2日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=1,096人
油彩、アクリル画等約100点を展示

▶第2回フォトクラブ "niccori"写真展

9月27日(火)～10月2日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=1,415人
風景写真61点を展示

▶第34回西日本版画協会展

9月27日(火)～10月2日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,581人
木版、ペーパースクリーン等あわせて57点を展示

▶第28回読売書法展 九州展

10月4日(火)～10月10日(月)
特別展示室A・B、市民ギャラリーA・B・C・D
観覧料=一般・大学生500円、高校生以下無料
日数=7日/観覧者数=2,840人
書約2,300点を展示

▶第26回水墨祥泉会展

10月12日(水)～10月16日(日)
特別展示室B
日数=5日/観覧者数=833人
水墨画、墨彩画98点を展示

▶第32回福岡きりえ展

10月12日(水)～10月16日(日)
市民ギャラリーA
日数=5日/観覧者数=2,472人
きりえ46点を展示

▶第3回博親会展

10月12日(水)～10月16日(日)
市民ギャラリーB
日数=5日/観覧者数=651人
油彩画、水彩画あわせて271点を展示

▶第15回九州由源展

10月12日(水)～10月16日(日)
市民ギャラリーC
日数=5日/観覧者数=617人
書59点を展示

▶第20回鎮西フォトクラブ福岡写真展

10月12日(水)～10月16日(日)
市民ギャラリーD
日数=5日/観覧者数=1,058人
風景写真57点を展示

▶游展

10月18日(火)～10月23日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=3,049人
絵画69点を展示

▶第27回城南区市民アート展

10月18日(火)～10月23日(日)
市民ギャラリーA・B・C
日数=6日/観覧者数=1,356人
絵画、書、写真、工芸、グラフィックデザイン208点を展示

▶修猷三一会卒業55周年記念作品展

10月18日(火)～10月23日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,198人
彫刻、絵画、陶器、写真等約100点を展示

▶第39回鶴陽美術展

10月25日(火)～10月30日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=2,826人
絵画、書、写真、彫刻等129点を展示

▶第41回福岡市高齢者美術展

10月25日(火)～10月30日(日)
市民ギャラリーA・B・C
日数=6日/観覧者数=1,838人
絵画、書、写真、工芸164点を展示

▶第7回水彩画加呂教室作品展

10月25日(火)～10月30日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,246人
水彩画105点を展示

▶川副了造・川副洋子 二人展

11月1日(火)～11月6日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=5,940人
絵画約50点を展示

▶牛歩の会 絵画展

11月1日(火)～11月6日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=1,033人
油彩画、水彩画、デッサンあわせて80点を展示

▶修猷36会卒業50周年記念作品展

11月1日(火)～11月6日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=832人
絵画、書、陶芸、写真等100点を展示

▶第21回晃紀会水墨画会展

11月1日(火)～11月6日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=763人
水墨画、彩墨画等80点を展示

▶第17回学校飼育動物スケッチコンクール

11月1日(火)～11月6日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,137人
絵画42点を展示

▶第23回彩舟会展

11月8日(火)～11月13日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=6,435人
油彩画100点を展示

▶福岡コアサイド・アート美術展2011

第4回福岡市障がい者(児)美術展
11月8日(火)～11月13日(日)
市民ギャラリーA・B・C
日数=6日/観覧者数=1,623人
絵画、書、陶芸、写真等あわせて347点を展示

▶第8回姚明中国水墨画書道研究会展

11月8日(火)～11月13日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,392人
書、水墨画80点を展示

▶25周年記念蒼松会展

11月15日(火)～11月20日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=5,037人
書約200点を展示

▶**それぞれ展(福岡教育大学S48年卒業)**

11月15日(火)～11月20日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=962人
絵画、彫刻、革工芸等46点を展示

▶**第32回中央区市民文化祭 美術作品展**

11月15日(火)～11月20日(日)
市民ギャラリーB・C
日数=6日/観覧者数=1,300人
一般の部(洋画、日本画、書、写真、手工芸)102点、
小中学生の部(絵画、書道)366点を展示

▶**第34回福岡市退職小学校長会作品展**

11月15日(火)～11月20日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,395人
絵画、書、工芸等73点を展示

▶**第16回福岡市美術連盟会員展**

11月22日(火)～11月27日(日)
特別展示室B、市民ギャラリーA・B・C・D
日数=6日/観覧者数=6,258人
絵画、版画、写真、陶器、彫刻、グラフィックデザイン
等182点を展示

▶**第43回九州かな書道協会展**

11月29日(火)～12月4日(日)
特別展示室B、市民ギャラリーA・B・C・D
日数=6日/観覧者数=1,526人
書327点を展示

▶**行動美術九州展**

12月6日(火)～12月11日(日)
特別展示室A・B
観覧料=一般800円、高大生600円、小中生無料
日数=6日/観覧者数=1,448人
絵画、彫刻183点を展示

▶**第31回南区美術展**

12月6日(火)～12月11日(日)
市民ギャラリーA・B・C
日数=6日/観覧者数=1,058人
絵画、彫刻、書、工芸、写真等165点を展示

▶**第11回ロータリージュニア美術展**

12月6日(火)～12月11日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=673人
絵画150点を展示

▶**第37回西日本書美術展**

12月13日(火)～12月18日(日)
特別展示室A・B
日数=6日/観覧者数=2,591人
書990点を展示

▶**八久保絵画教室 アトリエOctart作品展**

12月13日(火)～12月18日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=505人
油彩、水彩等69点を展示

▶**九州産業大学芸術学部写真映像学科**

百瀬ゼミナール写真展「M」
12月13日(火)～12月18日(日)
市民ギャラリーB・C
日数=6日/観覧者数=526人
写真約200点を展示

▶**第42回福岡市医師会文化祭美術展**

12月13日(火)～12月18日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=686人
絵画、写真、書等44点を展示

▶**西日本新聞 書道之友展2011**

12月20日(火)～12月25日(日)
特別展示室A
日数=6日/観覧者数=2,447人
書約1,189点を展示

▶**純行会**

12月20日(火)～12月25日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=863人
油彩画、水彩画、版画等約24点を展示

▶**西日本写真協会福岡支部「フォトニ水会」**

第15回作品展
12月20日(火)～12月25日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=987人
写真40点を展示

▶**ゆう美会展**

12月20日(火)～12月25日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=765人
絵画、陶器、写真等110点を展示

▶**「賛華会」第7回写真展**

12月20日(火)～12月25日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=833人
写真42点を展示

▶**石耀展**

12月20日(火)～12月25日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=685人
書53点を展示

平成24年

▶**第36回日輝会美術協会 九輝展**

1月5日(木)～1月9日(月)
特別展示室B
日数=5日/観覧者数=5,782人
油彩画、写真、工芸等54点を展示

▶**第60回福岡県小学校児童画展**

1月5日(木)～1月9日(月)
市民ギャラリーA・B・C・D
日数=5日/観覧者数=6,750人
水彩画、版画934点を展示

▶**第12回上野彦馬賞**

九州産業大学フォトコンテスト受賞作品展
1月11日(水)～1月15日(日)
特別展示室B
日数=5日/観覧者数=3,591人
写真153点を展示

▶**本山美恵子日本画展**

1月11日(水)～1月15日(日)
市民ギャラリーA
日数=5日/観覧者数=1,231人
日本画30点を展示

▶**アートスタジオ・アライヴ 鉛筆画教室作品展**

1月11日(水)～1月15日(日)
市民ギャラリーB
日数=5日/観覧者数=1,472人
鉛筆画によるイラスト83点を展示

▶**写団・岡田セミナー写真展**

1月11日(水)～1月15日(日)
市民ギャラリーC
日数=5日/観覧者数=1,258人
写真47点を展示

▶**還暦写真5人展**

1月11日(水)～1月15日(日)
市民ギャラリーD
日数=5日/観覧者数=1,401人
山岳写真50点を展示

▶**第11回福岡市東区美術協会会員展**

1月17日(火)～1月22日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=3,299人
絵画、書道、彫刻、工芸等46点を展示

▶**第13回整の会展**

1月17日(火)～1月22日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=881人
ペーパースクリーン版画50点を展示

▶**第60回福岡市中学校書作品展**

1月17日(火)～1月22日(日)
市民ギャラリーB・C
日数=6日/観覧者数=1,228人
書748点を展示

▶**お散歩ネット作品展**

1月17日(火)～1月22日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,274人
風景写真、人物写真等102点を展示

▶**福岡、広州、釜山 三国三地友好交流写真展**

1月24日(火)～1月29日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=2,729人
写真187点を展示

▶**福岡風雲会書作展**

1月24日(火)～1月29日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=653人
書29点を展示

▶**ももちバレス書道 片山教室作品展**

1月24日(火)～1月29日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=511人
書、かな書道115点を展示

▶**有田保夫(67才)油彩展**

1月24日(火)～1月29日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=709人
油絵55点を展示

▶**第12回写友会 "弥生"写真展**

1月24日(火)～1月29日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,187人
写真約60点を展示

▶九州ルネサンス、僕らの形
～九州産業大学学生、教員、OBによる～
1月31日(火)～2月5日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=3,706人
立体造形、彫刻、木彫等40点を展示

▶松丸伸吾展
1月31日(火)～2月5日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=311人
水彩画、デザイン、イラスト30点を展示

▶ファインアート展
—福岡市中学校特別支援学級合同作品展—
1月31日(火)～2月5日(日)
市民ギャラリーB・C
日数=6日/観覧者数=1,311人
絵画、木工、書道、手芸等1,028点を展示

▶第55回西日本書道感想画コンクール優秀作品展
1月31日(火)～2月5日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,767人
油彩、水彩等の児童画77点を展示

▶第44回九州女子大学人間科学部人間文化学科
書道コース卒業書作展
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=3,211人
漢字、かな、近代詩の書を展示

▶SEIEN写真倶楽部作品展
2月7日(火)～2月12日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=1,137人
写真40点を展示

▶竹田団吾衣裳作品展2012/L.E.D.
2月7日(火)～2月12日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=786人
舞台、映画、TV等の衣裳95点を展示

▶(社)日本広告写真家協会九州支部写真展
2月7日(火)～2月12日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=1,137人
ポスター、写真約50点を展示

▶nonet group exhibition
2月7日(火)～2月12日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,014人
油彩画、水彩画、版画等45点を展示

▶日本列島 季乃聲
2月14日(火)～2月19日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=4,758人
写真(自然風景)67点を展示

▶第61回福岡市中学校美術展
2月14日(火)～2月19日(日)
市民ギャラリーA・B・C・D
日数=6日/観覧者数=5,138人
絵画、彫刻、工芸、デザイン3,000点を展示

▶第25回蘭亭書道展
2月21日(火)～2月26日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=5,486人
漢字、かな、篆刻、調和体の書約1,400点を展示

▶「Line」九州造形短期大学松村研究室展
2月21日(火)～2月26日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=882人
モノクロ、カラーデジタル写真約70点を展示

▶九州産業大学丸尾研究室卒業制作展
2月21日(火)～2月26日(日)
市民ギャラリーB・C
日数=6日/観覧者数=1,054人
白黒及びカラー写真200点を展示

▶第18回サザンクロス写真展「常」
2月21日(火)～2月26日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,160人
モノクロ、カラー写真49点を展示

▶奥川水穂パッチワーク教室グループ展
2月28日(火)～3月4日(日)
特別展示室B
日数=6日/観覧者数=7,455人
タペストリー、屏風、掛軸等約120点を展示

▶つくし押花倶楽部合同作品展
2月28日(火)～3月4日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=1,252人
押し花絵70点を展示

▶香舟会(舟木富治)
2月28日(火)～3月4日(日)
市民ギャラリーB
日数=6日/観覧者数=1,360人
油絵70点を展示

▶福田竜也写真展
2月28日(火)～3月4日(日)
市民ギャラリーC
日数=6日/観覧者数=1,373人
風景写真等50点を展示

▶一字の書
2月28日(火)～3月4日(日)
市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=1,381人
書約100点を展示

▶第18回福岡市書道協会展
3月6日(火)～3月11日(日)
特別展示室B、市民ギャラリーD
日数=6日/観覧者数=2,241人
書232点を展示

▶第14回絵画造形教室 おそらのぞうさん作品展
3月6日(火)～3月11日(日)
市民ギャラリーA
日数=6日/観覧者数=501人
水彩画、油彩画、オブジェ等約180点を展示

▶九州大学書道部 創立50周年記念展
3月6日(火)～3月11日(日)
市民ギャラリーB・C
日数=6日/観覧者数=1,115人
書、篆刻、屏風等約90点を展示

▶第43回日展
3月29日(木)～4月15日(日)
特別展示室A・B、市民ギャラリーA・B・C・D
観覧料=一般1,100円、高大生700円、中学生以下無料
日数=16日/観覧者数=21,360人
日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書約470点を展示

講堂

講座・講演会名	期日	講師	主催者	参加人数(人)
平成23年				
教科研総会	4月13日(水)		福岡市教育委員会、教育センター 福岡市中学校美術教育研究会	85
第42回日展親子鑑賞会	6月5日(日)		西日本新聞社	50
「アジアのリーダー都市ふくおか!プロジェクト」 第2回フォーラム	6月25日(土)		福岡市	80
「国展 福岡展」パネルディスカッション	6月28日(火)		国画会西日本支部	100
第34回九州色彩教育講習会 ・特別講演「海から生まれた不思議な紫」	8月3日(水)	祖父江由美子(カラープランニング・アトリエトリコロール主宰)	色彩教育研究会、(財)日本色彩研究所	100
セミナー対馬学への招待「国書改ざん」	9月11日(日)	藤瀬禎博(元鳥栖市教育委員会)	対馬観光物産協会	200
「第63回毎日書道展九州展」講演会 「文人の書一福岡鉄斎を中心として」	9月21日(水)	野中吟雪(新潟大学名誉教授)	毎日新聞社、(財)毎日書道会	200
講演会「韓国の博物館・美術館事情～展示品から見える九州との繋がり～」	10月10日(月・祝)	西谷正(九州歴史資料館長、九州大学名誉教授)	東アジアの古代史を楽しむ会	95
「第27回城南区市民アート展」表彰式	10月23日(日)		ふれあい城南運営委員会、城南区企画振興課	80
聖教新聞創刊60周年記念 「北京・故宮博物院展」鑑賞会説明	10月25日(火)		聖教新聞社	145
「第41回福岡市高齢者美術展」表彰式	10月28日(金)		(社)福岡市老人クラブ連合会	60
けやき通りチャリティーコンサート	11月3日(木・祝)		けやき通り音楽祭実行委員会	240
「第17回学校飼育動物スケッチコンクール」表彰式	11月6日(日)		(一社)福岡市獣医師会	250
「福岡コアサイド・アート美術展2011」表彰式	11月13日(日)		福岡市障がい者(児)美術展実行委員会	125
福岡6大学合同シネマフェスティバル	11月19日(土) 11月20日(日)		福岡6大学合同シネマフェスティバル実行委員会	10 43
「第16回福岡市美術連盟会員展」講演会 「ギャラリーの仕事」	11月26日(土)	小山登美夫(ギャラリー経営、明治大学国際日本学部特任准教授)	福岡市美術連盟	200
「マイストレンジ・ストレイト」上映会	11月27日(日)		福岡大学映画研究部	44
FCC(福岡コピーライターズクラブ)賞審査会	12月9日(金) 12月10日(土)		FCC(福岡コピーライターズクラブ)	80 80
「第31回南区美術展」表彰式	12月11日(日)		南区市民の祭り運営委員会	60
「西日本新聞書道之友展2011」表彰式	12月25日(日)		西日本イベントサービス、西日本新聞社	150
平成24年				
「第60回福岡県小学校児童画展」表彰式	1月5日(木)		福岡県小学校図画工作教育研究会 福岡県教育委員会	250
文化財で楽しむ日韓交流特別講演「済州島の考古学」	1月9日(月・祝)		文化財で楽しむ日韓交流実行委員会	180
映画「CLOVER」上映会	1月21日(土) 2月4日(土)		NPO法人博多映画道場	150 150
「福岡市書道協会展」第18回総会・講演会	3月11日(日)		福岡市書道協会	130
「福岡城・鴻臚館を観光都市福岡のランドマークに」 第2回市民フォーラム	3月24日(土)	杉本正美(九州大学・神戸芸術工科大学名誉教授)、味酒安則(太宰府天満宮禰宜)、千田嘉博(奈良大学文学部文化財学教授)	福岡城・鴻臚館の将来を市民と考える実行委員会	105
福岡城さくらまつり「さくらフォーラム」	3月31日(土)		(一社)日本修景協会福岡県支部 福岡市、(公財)福岡市緑のまちづくり協会	—

(講師敬称略)

教養講座室

講座・講演会名	期日	主催者	参加人数(人)
	平成23年		
わいわいクラブ作品講評会	4月9日(土)	わいわいクラブ	15
わいわいクラブ作品講評会	4月15日(金)	わいわいクラブ	15
福岡市中学校美術部顧問者会	4月28日(木)	福岡市中学校美術教育研究会	30
平成23年度福岡市美術連盟総会	5月15日(日)	福岡市美術連盟	75
武蔵野市美術大学校友会福岡支部総会	5月15日(日)	武蔵野美術大学校友会福岡支部	17
「九州けやき会展」実行委員会	5月22日(日)	金沢美術工芸大学同窓会九州支部	20
福岡市中学校美術教育研究会常任委員会	6月8日(水)	福岡市中学校美術教育研究会	16
わいわいクラブ作品講評会	6月10日(金)	わいわいクラブ	18
福岡市小学校図画工作研究会総会	6月11日(土)	福岡市小学校図画工作教育研究会	54
美術品補償制度説明会	6月17日(金)	文化庁	24
国画会西日本支部会議	6月19日(日)	国画会西日本支部	20
二科会デザイン部福岡支部会議	6月26日(日)	二科会デザイン部福岡支部	15
福岡県中学校美術教育研究会事務局会、役員会、総会	7月1日(金)	福岡県中学校美術教育研究会	57
国展福岡展会議	7月2日(土)	国画会西日本支部	20
「九州けやき会展」実行委員会	7月3日(日)	金沢美術工芸大学同窓会九州支部	12
福岡市小学校図画工作教育研究会7月定例会	7月9日(土)	福岡市小学校図画工作教育研究会	38
わいわいクラブ作品講評会	7月13日(水)	わいわいクラブ	18
わいわいクラブ作品講評会	7月29日(金)	わいわいクラブ	11
「第25回工芸美術知新会展」表彰式	7月31日(日)	工芸美術知新会、読売新聞西部本社、FBS福岡放送	40
第34回九州色彩教育講習会	8月3日(水)	色彩教育研究会、(財)日本色彩研究所	100
太平洋美術会準備総会	8月6日(土)	太平洋美術会西日本支部	60
わいわいクラブ作品講評会	8月19日(金)	わいわいクラブ	15
水彩講座	8月28日(日)	(社)二紀会福岡支部	57
第10回「お濠端会」報告会	8月30日(火)	NPO法人鴻臚館・福岡城跡歴史観光・市民の会	
「九州けやき会展」反省会	9月4日(日)	金沢美術工芸大学同窓会九州支部	12
「第23回サムホール展」表彰式	9月6日(火)	(株)山本文房堂	65
福岡市中学校美術教育研究会常任委員会	9月7日(水)	福岡市中学校美術教育研究会	14
薫風会座談会	9月11日(日)	薫風会	80
「第107回太平洋美術会・第46回西日本展」授賞式	9月13日(火)	太平洋美術会西日本支部	65
福岡市中学校美術研究会顧問者会	9月14日(水)	福岡市中学校美術教育研究会	32
福岡県中学校美術教育研究会総会	9月16日(金)	福岡県中学校美術教育研究会	25
第63回毎日書道展準備	9月20日(火)	毎日新聞社、(財)毎日書道会	—
わいわいクラブ作品講評会	10月5日(水)	わいわいクラブ	26
秋の美術館巡り 福岡市美術館「仙厓展」	10月7日(金)	西日本新聞TNC宗像文化サークル	22
第28回読売書法展九州展「親子書道教室」	10月9日(日)	読売新聞社・読売書法会	30
	10月10日(月)		30
福岡市小学校図画工作教育研究会10月定例会	10月15日(土)	福岡市小学校図画工作教育研究会	40
太平洋美術会西日本支部役員会	10月16日(日)	太平洋美術会西日本支部	25
「第27回城南区市民アート展」審査会	10月17日(月)	ふれあい城南運営委員会、城南区企画振興課	10
「第27回城南区市民アート展」表彰式	10月23日(日)	ふれあい城南運営委員会、城南区企画振興課	80
わいわいクラブ作品講評会	10月28日(金)	わいわいクラブ	12
第45回福岡市民大茶会	11月3日(木)	福岡茶道文化連盟	700
福岡市中学校美術教育研究会常任委員会	11月9日(水)	福岡市中学校美術教育研究会	12
福岡市小学校図画工作教育研究会11月定例会	11月12日(土)	福岡市小学校図画工作教育研究会	33
蒼松会常任理事会	11月20日(日)	蒼松会	30
「第32回中央区市民文化祭美術作品展」表彰式	11月20日(日)	中央区市民の祭り運営委員会・中央区役所	75
初心者の為の写真講座	11月27日(日)	福岡市美術連盟	110
FCC(福岡コピーライターズクラブ)賞審査会	12月9日(金)	FCC(福岡コピーライターズクラブ)	80

講座・講演会名	期日	主催者	参加人数(人)
福岡市版画工作教育研究会12月定例会	12月10日(土)	福岡市版画工作教育研究会	30
太平洋美術会西日本支部絵画部総会	12月11日(日)	太平洋美術会西日本支部絵画部	33
「第11回ロータリージュニア美術展」表彰式	12月11日(日)	福岡中央ロータリークラブ	70
福岡市中学校美術教育研究会	12月14日(水)	福岡市中学校美術教育研究会	11
わいわいクラブ作品講評会	12月16日(金)	わいわいクラブ	14
わいわいクラブ作品講評会	12月21日(水)	わいわいクラブ	20
平成24年			
「第60回福岡県小学校児童画展」表彰式	1月5日(木)	福岡県小学校版画工作教育研究会	250
彩舟会新年研修会	1月7日(土)	彩舟会	30
福岡市小学校版画工作教育研究会1月定例会	1月21日(土)	福岡市小学校版画工作教育研究会	28
太平洋美術会西日本支部定時総会	1月29日(日)	太平洋美術会西日本支部	66
第71回創元展研究会	2月4日(土)	社団法人創元会福岡支部	50
写真技術セミナー	2月7日(火)	社団法人日本広告写真家協会	30
わいわいクラブ作品講評会	2月10日(金)	わいわいクラブ	20
わいわいクラブ作品講評会	2月17日(金)	わいわいクラブ	15
福岡市小学校版画工作教育研究会2月定例会	2月18日(土)	福岡市小学校版画工作教育研究会	44
福岡市観光案内ボランティア新人研修	2月29日(水)	福岡市観光振興課、(財)福岡観光コンベンションビューロー	28
福岡県小学校版画工作教育研究会役員研修会	3月2日(金)	福岡県小学校版画工作教育研究会	20
セミナー「古代豊前と宇佐神宮」	3月3日(土)	東アジアの古代史を楽しむ会	30
福岡市観光案内ボランティア新人研修	3月4日(日)	福岡市観光振興課、(財)福岡観光コンベンションビューロー	17
福岡市中学校美術教育研究会常任委員会	3月7日(水)	福岡市中学校美術教育研究会	10
太平洋 春の研修会	3月10日(土)	太平洋美術会西日本支部絵画部	35
	3月11日(日)		35
福岡市中学校美術教育研究会役員会	3月29日(木)	福岡市中学校美術教育研究会	12

実技講座室

講座・講演会名	期日	講師	主催者	参加人数(人)
平成23年				
石膏デッサン	4月6日(水)		グループ形象	4
日洋会福岡支部研究会	4月9日(土)		日洋会福岡支部	8
油絵研究	4月13日(水)		モモチ油絵同好会	6
福岡クロッキー会4月定例会	4月17日(日)		福岡クロッキー会	7
油絵研究	4月19日(火)		モモチ油絵同好会	6
石膏デッサン	4月20日(水)		グループ形象	5
人物デッサン	4月24日(日)		個人利用	6
グルーポ・グルーポ	4月30日(土)		グルーポ・グルーポ	6
福岡二紀ムービング・デッサン	5月8日(日)		福岡二紀会	25
石膏デッサン	5月11日(水)		グループ形象	4
油絵研究	5月13日(金)		モモチ油絵同好会	6
デッサン会	5月14日(土)		ラ・リベルテ113	18
福岡クロッキー会5月定例会	5月15日(日)		福岡クロッキー会	6
「第42回日展」ワークショップ 小中学生のための書道講座	5月22日(日)	本松嶽仙(日展会友)	西日本新聞社	17
石膏デッサン	5月25日(水)		グループ形象	5
油絵研究	5月27日(金)		モモチ油絵同好会	7
「第42回日展」ワークショップ 彫刻「テラコッタ作り」	5月28日(土)	片山博詞(日展会友)	西日本新聞社	8

講座・講演会名	期日	講師	主催者	参加人数(人)
「第42回日展」ワークショップ デッサン	5月29日(日)	犀川愛子(日展会友)	西日本新聞社	6
グループ・グループ	5月31日(火)		グループ・グループ	3
「第42回日展」ワークショップ 姫達磨の土鈴づくり	6月4日(土)	小田謙二(日展会友)	西日本新聞社	7
油絵研究	6月7日(火)		モモチ油絵同好会	7
石膏デッサン	6月8日(水)		グループ形象	4
「第42回日展」ワークショップ	6月11日(土)		西日本新聞社	—
	6月12日(日)			—
人物デッサン	6月19日(日)		個人利用	12
デッサン勉強会	6月19日(日)		太平洋美術会西日本支部絵画部	23
石膏デッサン	6月22日(水)		グループ形象	2
油絵研究	6月23日(木)		モモチ油絵同好会	7
グループ・グループ	6月23日(木)		グループ・グループ	20
「アジアのリーダー都市ふくおか!プロジェクト」第2回フォーラム	6月25日(土)		福岡市	80
「国展 福岡展」準備	6月26日(日)		国画会西日本支部	10
デッサン勉強会	6月26日(日)		太平洋美術会西日本支部絵画部	15
グループ・グループ	6月30日(木)		グループ・グループ	4
デッサン勉強会	7月3日(日)		太平洋美術会西日本支部絵画部	26
石膏デッサン	7月6日(水)		グループ形象	4
人物デッサン	7月10日(月)		個人利用	10
油絵研究	7月13日(水)		モモチ油絵同好会	6
デッサン会	7月17日(日)		ラ・リベルテ113	16
福岡クロッキー会7月定例会	7月18日(日)		福岡クロッキー会	6
石膏デザイン	7月20日(水)		グループ形象	3
油絵研究	7月27日(水)		モモチ油絵同好会	6
創元会研究会	7月31日(日)		(社)創元会福岡市支部	38
第34回九州色彩教育講習会	8月3日(水)		色彩教育研究会、(財)日本色彩研究所	100
福岡クロッキー会8月定例会	8月7日(日)		福岡クロッキー会	1
デッサン会	8月24日(水)		ラ・リベルテ113	17
水彩講座	8月28日(日)		(社)二紀会福岡支部	57
グループ・グループ	8月31日(水)		グループ・グループ	4
人物デッサン	9月4日(日)		日曜デッサン会	6
油絵研究	9月7日(水)		モモチ油絵同好会	5
石膏デッサン	9月7日(水)		グループ形象	4
福岡クロッキー会9月定例会	9月11日(日)		福岡クロッキー会	7
石膏デッサン	9月14日(水)		グループ形象	3
油絵研究	9月21日(水)		モモチ油絵同好会	4
グループ・グループ	9月22日(木)		グループ・グループ	20
太平洋美術会西日本支部九洋展勉強会	9月24日(土)		太平洋美術会西日本支部絵画部	12
グループ・グループ	9月30日(金)		グループ・グループ	4
石膏デッサン	10月5日(水)		グループ形象	4
デッサン会	10月9日(日)		ラ・リベルテ113	14
福岡クロッキー会10月定例会	10月10日(月)		福岡クロッキー会	6
油絵研究	10月12日(水)		モモチ油絵同好会	5
デッサン研修	10月19日(水)		グループ形象	6
グループ・グループ	10月22日(土)		グループ・グループ	18
人物デッサン	10月23日(日)		個人利用	9
第27回城南区市民アート展作品保管	10月24日(月)		ふれあい城南運営委員会、城南区企画振興課	5
油絵研究	10月26日(水)		モモチ油絵同好会	5
「第41回福岡市高齢者美術展」打合せ	10月28日(金)		福岡市老人クラブ連合会	10

講座・講演会名	期日	講師	主催者	参加人数(人)
グルーポ・グルーポ	10月29日(土)		グルーポ・グルーポ	4
ムサQ学習会デッサン会	10月30日(日)		ムサQ学習会	5
デッサン研修	11月2日(水)		グループ形象	6
油絵研究	11月9日(水)		モモチ油絵同好会	4
ムービング・デッサン	11月13日(日)		福岡二紀	22
石膏デッサン	11月16日(水)		グループ形象	6
人物デッサン	11月20日(日)		個人利用	8
福岡クロッキー会11月定例会	11月27日(日)		福岡クロッキー会	7
油絵研究	11月30日(水)		モモチ油絵同好会	5
人物デッサン	12月4日(日)		個人利用	10
油絵研究	12月6日(火)		モモチ油絵同好会	5
石膏デッサン	12月7日(水)		グループ形象	5
FCC(福岡コピーライターズクラブ)賞審査会	12月9日(金)		FCC(福岡コピーライターズクラブ)	80
	12月10日(土)			80
行動美術協会九州事務所会員・会友会議	12月11日(日)		行動美術協会九州事務所	40
創元会研究会	12月11日(日)		(社)創元会福岡市支部	30
油絵研究	12月14日(水)		モモチ油絵同好会	5
福岡クロッキー会12月定例会	12月18日(日)		福岡クロッキー会	6
デッサン会	12月25日(日)		ラ・リベルテ113	15
	平成24年			
福岡クロッキー会1月定例会	1月8日(日)		福岡クロッキー会	10
石膏デッサン	1月11日(水)		グループ形象	6
油絵研究	1月12日(木)		モモチ油絵同好会	3
デッサン会	1月15日(土)		ラ・リベルテ113	19
上野の森美術館友の会講座	1月21日(土)		上野の森美術館	16
	1月22日(日)			15
石膏デッサン	1月25日(水)		グループ形象	6
油絵研究	1月26日(木)		モモチ油絵同好会	2
人物デッサン	1月29日(日)		個人利用	9
石膏デッサン	2月1日(水)		グループ形象	6
福岡クロッキー会2月定例会	2月5日(日)		福岡クロッキー会	8
油絵研究	2月8日(水)		モモチ油絵同好会	4
石膏デッサン	2月15日(水)		グループ形象	6
デッサン会	2月18日(土)		ラ・リベルテ113	16
人物デッサン	2月19日(日)		個人利用	8
創元会研究会	2月26日(日)		(社)創元会福岡市支部	40
油絵研究	2月29日(木)		モモチ油絵同好会	3
石膏デッサン	3月7日(水)		グループ形象	5
油絵研究	3月8日(木)		モモチ油絵同好会	3
ムービング・デッサン	3月11日(日)		福岡二紀	20
日洋会福岡支部研究会	3月20日(火)		日洋会福岡支部	15
石膏デッサン	3月21日(水)		グループ形象	6
油絵研究	3月22日(木)		モモチ油絵同好会	3
グルーポ・グルーポ	3月23日(金)		グルーポ・グルーポ	15
福岡クロッキー会3月定例会	3月25日(日)		福岡クロッキー会	4
「第43回日展」ワークショップ 彫刻「テラコッタ作り」	3月31日(土)	片山博詞(日展会友)	西日本新聞社	8

(講師敬称略)

版画印刷工房室

講座・講演会名	期日	主催者	参加人数(人)
	平成23年		
版画研究会	6月15日(水)	個人利用	3
第34回九州色彩教育講習会	8月3日(水)	色彩教育研究会、(財)日本色彩研究所	100
グループ・グループ	8月7日(日)	グループ・グループ	1
グループ・グループ	8月13日(土)	グループ・グループ	1
グループ・グループ	8月14日(日)	グループ・グループ	1
福岡市美術連盟ノンセクション部共同制作のための作業	9月23日(金)	福岡市美術連盟ノンセクション部	10
版画研究	9月28日(水)	個人利用	3
福岡市小学校図画工作教育研究会	10月15日(土)	福岡市小学校図画工作教育研究会	40
版画制作	10月26日(水)	個人利用	3
版画制作	11月16日(水)	個人利用	3
版画制作	11月24日(木)	個人利用	2
版画制作	12月8日(木)	個人利用	3
版画制作	12月23日(金)	個人利用	2
グループ・グループ	12月24日(土)	グループ・グループ	1
グループ・グループ	12月25日(日)	グループ・グループ	1
	平成24年		
版画制作	1月11日(水)	個人利用	2
版画制作	1月19日(木)	個人利用	3
版画制作	2月2日(木)	個人利用	3
版画制作	2月15日(水)	個人利用	3
版画制作	3月7日(木)	個人利用	2
版画制作	3月20日(火)	個人利用	2
版画制作	3月22日(木)	個人利用	1
けんじの学校 小学生クラス 銅版画体験	3月23日(金)	けんじの学校	7

入場者数一覧

展覧会観覧者数

■特別企画展

展覧会名	一般			団体			招待	合計
	個人	高・大生	小・中生	一般	高・大生	小・中生		
ハンブルク浮世絵コレクション展 (平成23年度の入場者数)	29,135 (24,249)	2,147 (1,437)	993 (795)	4,629 (3,803)	376 (364)	30 (26)	10,447 (9,052)	47,757 (39,726)
菊畑茂久馬回顧展 戦後／絵画	2,226	398	—	492	101	—	2,893	6,110
地上の天宮 北京・故宮博物院展	88,804	1,701	4,060	14,645	204	110	26,973	136,497
レオナルド・ダ・ヴィンチ美の理想	89,294	5,623	5,939	1,292	354	506	24,184	127,192

※「ハンブルク浮世絵コレクション展」(会期:平成23年3月17日～5月8日)は会期が年度をまたぐため全体の入場数の他に平成23年度分の入場者数も記載した。

■公募展

展覧会名	個人	高・大生	小・中生	招待	合計
第46回福岡市美術展	2,606	102	—	3,106	5,814

■常設展年間観覧者数

個人		団体		小・中生	老人等	合計
一般	高・大生	一般	高・大生			
14,715	1,404	41,362	3,249	21,034	24,280	106,044

※老人等とは福岡市発行のシルバー手帳・北九州市発行の年長者利用証、鹿児島市民・熊本市民で65歳以上の証明書、障がい者手帳提示者。

■年度別観覧者数

年度	常設展		特別企画展		貸館展		総数	
	開催日数(日)	観覧者数(人)	開催数(回)	観覧者数(人)	開催数(回)	観覧者数(人)	開催数(回)	観覧者数(人)
54	94	70,234	1	86,194	18	128,642	19	285,070
55	306	127,584	3	45,666	91	467,240	94	640,490
56	307	99,287	5	35,372	139	686,602	144	821,261
57	306	93,883	3	24,453	161	563,586	164	681,922
58	307	96,723	3	137,402	183	592,022	186	826,147
59	306	105,537	3	68,172	176	721,050	179	894,759
60	305	102,115	2	116,531	171	781,973	173	1,000,619
61	306	97,962	4	147,682	184	608,150	188	853,794
62	308	96,088	3	73,478	215	609,570	218	779,136
63	306	95,550	3	77,223	207	611,398	210	784,171
1	306	94,044	2	121,795	174	437,776	176	653,615
2	306	91,584	3	64,216	216	526,516	219	682,316
3	306	88,929	4	134,771	216	491,771	220	715,471
4	307	102,301	5	103,004	235	565,751	240	771,056
5	306	81,142	3	87,242	225	565,280	228	733,664
6	248	61,022	1	23,192	147	538,275	148	622,489
7	307	68,221	3	136,406	209	500,231	212	704,858
8	305	79,077	3	65,171	206	422,735	209	566,983
9	304	63,976	4	290,151	207	464,723	211	818,850
10	306	67,859	4	62,981	189	439,040	193	569,880
11	307	58,030	4	284,403	212	451,619	216	794,052
12	305	41,584	4	106,730	204	341,378	208	489,692

■年度別観覧者数

年度	常設展		特別企画展		貸館展		総数	
	開催日数(日)	観覧者数(人)	開催数(回)	観覧者数(人)	開催数(回)	観覧者数(人)	開催数(回)	観覧者数(人)
13	307	49,243	4	58,028	195	290,399	199	397,670
14	304	52,912	4	75,472	203	308,245	207	436,629
15	307	57,449	4	330,467	214	351,668	218	739,584
16	306	47,998	3	437,739	207	373,377	210	859,114
17	306	80,109	4	197,258	208	296,472	212	573,839
18	306	95,579	4	245,463	193	328,743	197	669,795
19	306	70,327	4	77,238	188	283,587	192	431,152
20	306	67,813	3	139,064	204	314,565	207	521,442
21	307	62,036	4	149,327	174	249,017	178	460,380
22	306	68,327	3	101,432	187	304,052	190	473,811
23	303	106,044	3	309,525	193	302,740	196	718,309
累計	9,828	2,640,569	111	4,406,478	6,152	14,925,765	6,263	21,972,812

※「第46回福岡市美術展」の開催数および観覧者数は「貸館展」に含まれる。

読書室利用者数

月	月総数(人)	開館日数(日)	一日平均(人)	年累計(人)	総累計(人)
4	588	26	22	588	391,818
5	522	22	23	1,110	392,340
6	435	26	16	1,545	392,775
7	633	27	23	2,178	393,408
8	684	26	26	2,862	394,092
9	491	26	18	3,353	394,583
10	536	26	20	3,889	395,119
11	639	26	24	4,528	395,758
12	321	23	13	4,849	396,079
1	606	23	26	5,455	396,685
2	685	25	27	6,140	397,370
3	586	27	21	6,726	397,956
年総数	6,726	303	22		

小数点以下切捨

■美術館協議会委員

(50音順・敬称略・肩書きは平成23年度のもの)

会長	錦織亮介	北九州市立大学名誉教授
副会長	濱砂圭子	育児情報誌代表取締役社長
学校教育関係者	梅崎 薫	花畑中学校長
	古田秀人	那珂小学校長
	米丸政文	福岡西陵高等学校長
社会教育関係者	小林俊子	福岡市青少年団体連絡会議理事(平成23年6月30日まで)
	辻 芳子	福岡市社会教育委員
	藤本昌代	社団法人福岡市老人クラブ連合会理事
	松田瑞恵	福岡市PTA協議会副会長
	渡邊敬一	福岡市青少年団体連絡会議理事(平成23年9月1日より)
学識経験者	石川正知	財団法人福岡文化財団専務理事事務局長
	後小路雅弘	九州大学教授
	京谷啓徳	九州大学准教授
	後藤新治	西南学院大学教授
	古野靖弘	社団法人福岡県美術協会監事
	松尾孝司	西日本新聞報道センター都市圏総局記者
	室岡祐司	株式会社JTB九州地域活性化事業推進室室長
	山田 彰	福岡市美術展運営委員
	龍 秀美	秀巧社印刷株式会社嘱託

■収集審査委員

(50音順・敬称略・肩書きは平成23年度のもの)

近現代美術	菅 章	大分市美術館長
	西村勇晴	北九州市立美術館長
	古川智次	福岡大学名誉教授
古美術	菊竹淳一	九州大学名誉教授
	原田あゆみ	九州国立博物館研究員
	吉田宏志	京都府立大学名誉教授

■職員

館長	永松正彦	学芸課長	渡邊雄二
副館長(運営部長事務代理)		学芸係長	岩永悦子
運営部長	甲木辰利	主任学芸主事	山口洋三
運営課長	合屋四郎		三谷理華
運営係長	江原加代子	学芸員	山本香瑞子
運営係	木道 繁		後藤 恒
	石田昌平		正路佐知子
	河野律子		鷲頭 桂(平成23年5月31日まで)
展覧会等運営調整専任主査	石橋久嗣(平成23年9月30日まで)		吉田暁子
	鴨川直史(平成23年10月1日より)		神保明香(平成24年1月1日より)
		嘱託員	ギャレット三宅万里子
			尾崎直人
			中山哲紀
			中原千代子
			中務美紀

平成23年度 福岡市美術館活動の記録

編集・発行 福岡市美術館

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6

TEL: 092-714-6051

デザイン SOL DESIGN INC.

印刷 有限会社 共同印刷所

発行年月日 2013年3月15日

© 福岡市美術館 2013年